

「米山奨学生・学友の就職支援に関する調査」

報告書

2007年5月

財団法人ロータリー米山記念奨学会

目 次

1. 調査の背景と目的	1
2. 調査概要	2
3. 現役米山奨学生に対する日本での就職意識調査	3
■ Q 1. 回答者属性	5
■ Q 2. 将来の進路希望	8
■ Q 3. 就職活動について	12
■ Q 4. ロータリアンへの就職相談	14
■ Q 5. 米山奨学会による就職支援の希望	15
■ Q 6. 自由意見	16
4. 日本在住の米山学友に対する就職意識調査	21
■ Q 1. 回答者属性	23
■ Q 2. 現在の状況について	28
■ Q 3. ロータリアンへの就職相談	31
■ Q 4. 米山奨学会による就職支援の希望	32
■ Q 5. 自由意見	33
5. ロータリアンに対する外国人留学生雇用状況と 就職支援に関する意向調査	41
■ Q 1. 回答者属性	43
■ Q 2. 留学生採用経験	47
■ Q 3. 身近な留学生採用ニーズ	53
■ Q 4. 米山奨学生・学友からの就職相談	54
■ Q 5. 米山奨学会が就職支援を行うことについて	56
■ Q 6. 自由意見	58
6. 奨学生・学友対象の就職支援の今後の方向性の検討<総括>.....	71
【資料編】	
アンケート調査票（米山奨学生）	73
アンケート調査票（学友）	79
アンケート調査票（ロータリアン）	83

1. 調査の背景と目的

累計奨学生数は 13,900 人に

(財)ロータリー米山記念奨学会(以下、当会)は、財団法人化以前の1958年以来、半世紀にわたって、日本の大学・大学院で学ぶ外国人留学生を支援してきた。日本経済の発展、そして日本ロータリーの発展とともに、奨学金原資であるロータリアンの寄付金も飛躍的に増加。バブル崩壊以降、未曾有の長期不況による寄付金の低迷期を迎えてなお、他の奨学団体の追随を許さない年間800~1,000人を支援し、民間第1位の奨学規模を維持し続けた結果、これまでに支援した奨学生数は13,902人(2007年4月現在)に上る。

優秀な学友とのネットワーク化の方策として

数の多さだけでなく、特筆すべきは、これら奨学した留学生の「質」にある。特に、2003年度制度改編以降、奨学生の採用基準は学業・人物両面の「優秀性」に主眼が置かれたこともあって、現在の奨学生の85%が修士・博士課程履修者によって占められている。13,000人を超える元米山奨学生(米山学友)のうち、博士号取得者は3,000人に近い。この高度な人材のリソースが活用されることなく、奨学期間終了後にはその多くが散逸し、ロータリーとは「音信不通」となってしまう現状は、非常に惜しむべき状況と言えよう。これら学友のネットワーク化を図るための取り組みが今、当会には強く求められており、今回の「就職支援」もその一つの方策として浮上した案である。

学友とロータリアンのニーズをつなぐ

卒業後は日本で就職したいと希望する外国人留学生は多い。事実、米山学友のうち3,000人以上は日本に在住しており、この中にはまだ学生の者も含まれるが、すでに企業や大学で働いている者も多い。一方、人口減少に向かう日本社会では、外国人労働者受け入れの議論が加速しており、政府・経済界ともに、高度な技能をもつ人材としての外国人留学生の存在に注目し始めている。ロータリアンが職業人の集団であることを考えれば、この経済界の動きと同様に、外国人留学生、特に米山奨学生のように優秀性を保証され、奨学期間を通じてロータリーの奉仕の精神に触れた経験をもつ人材の雇用に関心をもつ人は多いと予想される。米山奨学生・学友に日本に就職したいというニーズがあり、ロータリアンにも彼らのような優秀な留学生を採用したいというニーズがあれば、それらをつなぐことによって、奨学期間終了後の米山学友とのネットワークを強化できると同時に、彼らの能力を社会に還元することに貢献できるのではないか――。

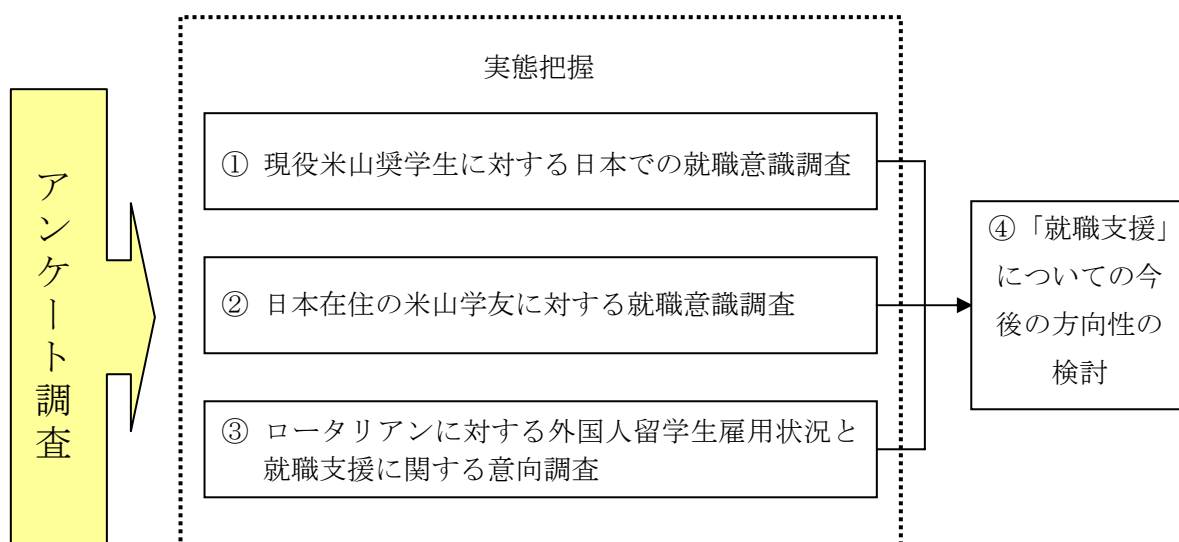
就職支援に関するニーズの把握から今後の方向性の検討へ

以上の背景から、今回の調査は、まず「米山奨学生・学友」側、「ロータリアン」側それぞれのニーズを把握することを目的として行うものである。その結果から、就職支援について、今後の方向性を検討する。

2. 調査概要

1. 調査フロー： 本プロジェクトの調査フローは、以下の通りである。

「米山奨学生・学友」には、日本での就職意向や就職支援の必要性を問い、現役奨学生と学友との意識の差も検証する。また、「ロータリアン」には、外国人留学生の雇用ニーズの有無や、当会が就職支援を行うことについての意向を問う。



2. 調査方法： インターネット調査
(当会サーバー上の専用サイト URL を E メールにて案内)

3. 調査期間： 2007年2月1日（木）～2月20日（火）

4. 対象者： 上記① 現役（2006 学年度）米山奨学生【有効配信数 641 件】
② 学友（元米山奨学生）【有効配信数 1,470 件】
ただし、奨学期間終了後 10 年以内で日本に在住する者
③ ロータリアン：下記へアンケートの協力依頼をした

- 理事、監事、地区米山奨学委員長・委員、米山カウンセラーなど「ハイライトよねやま」配信者 819 件
- ガバナー事務所経由で各クラブの会長・米山委員長各位
- 全国ロータリアンインターネット協議会（J R I C）投稿による協力依頼

※ 上記①～③は、いずれも E メールアドレスをもつ人が対象

5. 有効回答数： 上記① 現役（2006 学年度）米山奨学生： 401 件（回答率 62.6%）
② 学友（元米山奨学生）： 551 件（回答率 37.5%）
③ ロータリアン： 1,050 件

獎 學 生

Q1. 回答者属性

(1) 所属地区

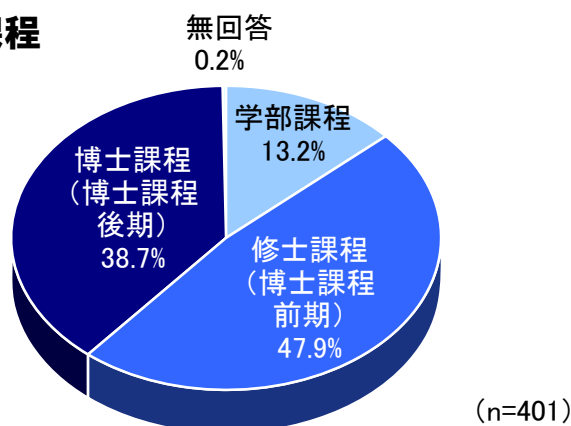
最も多かったのは第2650地区(30人)、次いで、第2750地区・第2760地区(23人)、第2590地区(22人)であった。回答率(奨学生数における回答者数)では、第2830地区(77.8%)、第2600地区(75.0%)が高かった。一方、回答率の極端に低い第2530地区では、Eメールアドレスの登録率が低く、調査依頼メールそのものが届かなかったと思われる。

	件数	割合	奨学生数	回答率
全 体	401	100.0%	798	
2500地区 北海道東部	5	1.2%	11	45.5%
2510地区 北海道西部	5	1.2%	17	29.4%
2520地区 岩手県・宮城県	7	1.7%	12	58.3%
2530地区 福島県	2	0.5%	17	11.8%
2540地区 秋田県	3	0.7%	6	50.0%
2550地区 栃木県	8	2.0%	24	33.3%
2560地区 新潟県	8	2.0%	24	33.3%
2790地区 千葉県	10	2.5%	24	41.7%
2800地区 山形県	4	1.0%	11	36.4%
2820地区 茨城県	14	3.5%	24	58.3%
2830地区 青森県	7	1.7%	9	77.8%
2840地区 群馬県	7	1.7%	19	36.8%
2570地区 埼玉県西北部	12	3.0%	21	57.1%
2580地区 東京都東北部・沖縄県	11	2.7%	34	32.4%
2590地区 神奈川県横浜市・川崎市	22	5.5%	40	55.0%
2600地区 長野県	15	3.7%	20	75.0%
2610地区 富山県・石川県	12	3.0%	22	54.5%
2620地区 山梨県・静岡県	14	3.5%	26	53.8%
2750地区 東京都西南部	23	5.7%	43	53.5%
2770地区 埼玉県南東部	13	3.2%	32	40.6%
2780地区 神奈川県(横浜市・川崎市以外)	9	2.2%	28	32.1%
2630地区 岐阜県・三重県	9	2.2%	20	45.0%
2640地区 和歌山県・大阪府南部	19	4.7%	31	61.3%
2650地区 福井県・滋賀県・奈良県・京都府	30	7.5%	46	65.2%
2660地区 大阪府北部	17	4.2%	39	43.6%
2680地区 兵庫県	16	4.0%	25	64.0%
2690地区 鳥取県・島根県・岡山県	13	3.2%	22	59.1%
2760地区 愛知県	23	5.7%	37	62.2%
2670地区 徳島県・香川県・愛媛県・高知県	12	3.0%	21	57.1%
2700地区 福岡県	14	3.5%	23	60.9%
2710地区 広島県・山口県	11	2.7%	23	47.8%
2720地区 大分県・熊本県	7	1.7%	15	46.7%
2730地区 宮崎県・鹿児島県	9	2.2%	14	64.3%
2740地区 佐賀県・長崎県	8	2.0%	18	44.4%
無回答	2	0.5%		

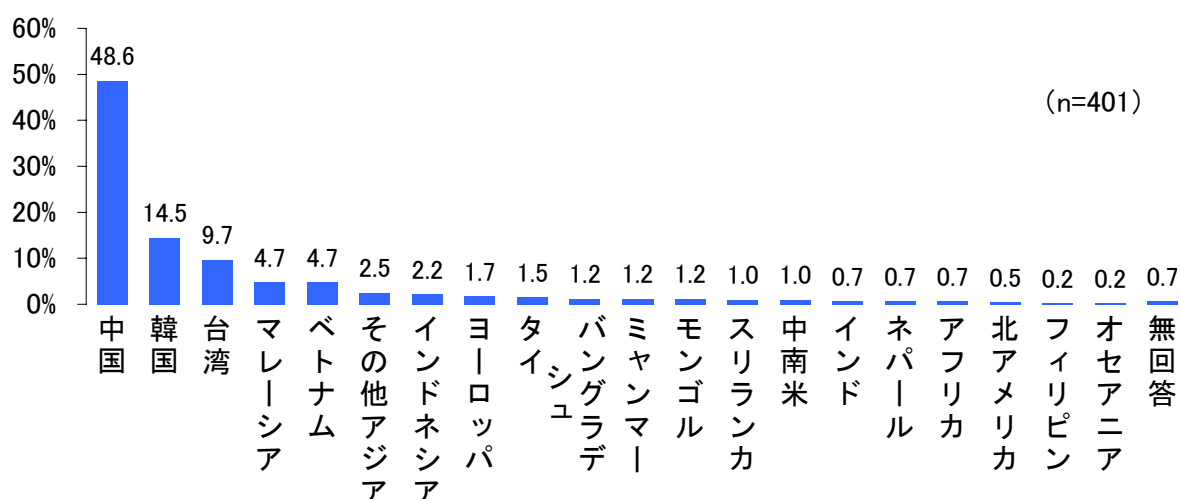
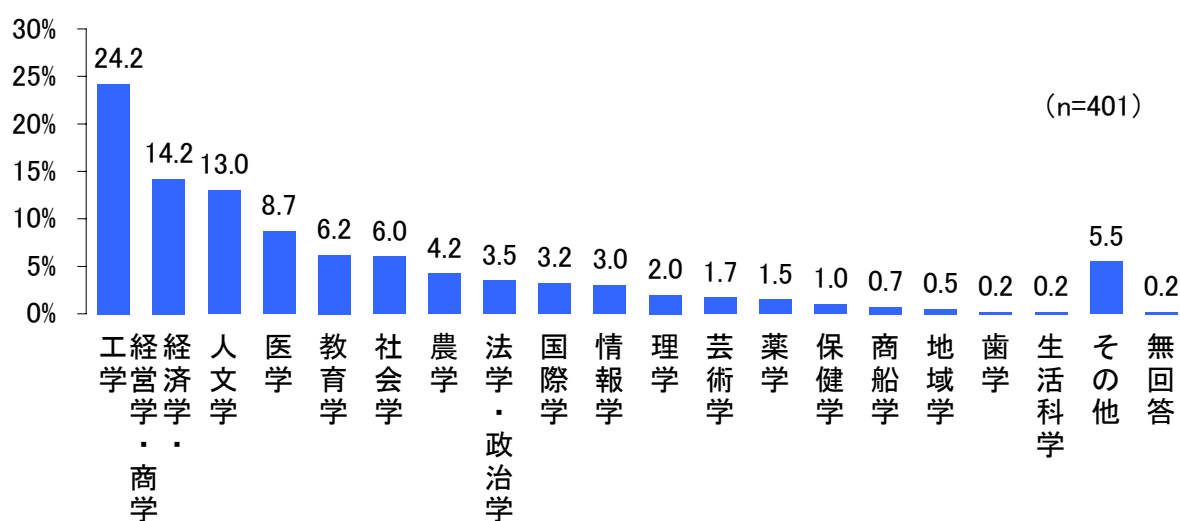
Q1. 回答者属性

在学課程では、修士課程が5割近く、博士課程も約4割と、大学院在学者は約9割にのぼる。主な専攻分野は工学(24.2%)がトップで、次いで、経営・経済・商学(14.2%)、人文学(13.0%)が続く。出身国では、ほぼ奨学生数の比率に近く、中国が約5割を占め、次いで、韓国(14.5%)、台湾(9.7%)が続く。

(2) 在学課程



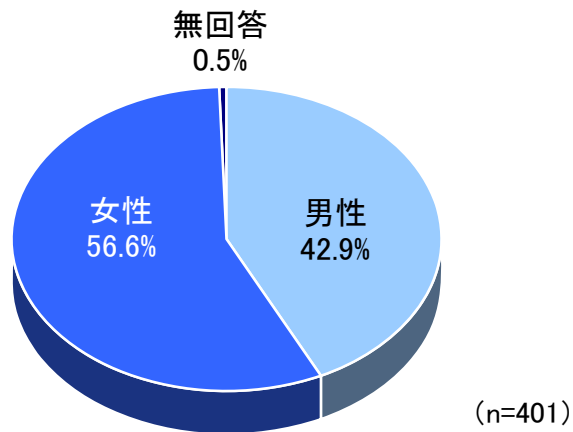
(3) 主な専門分野



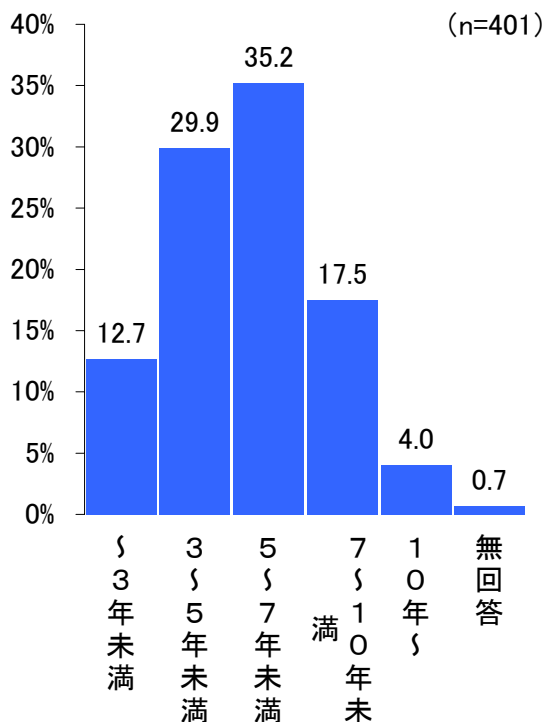
Q1. 回答者属性

性別では、女性が半数以上を占めている。日本滞在年数は、「5～7年未満」が最も多く、「3～5年未満」がそれに続く。家族と一緒に暮らしている人は、全体の3割未満で、7割以上は単身での生活である。

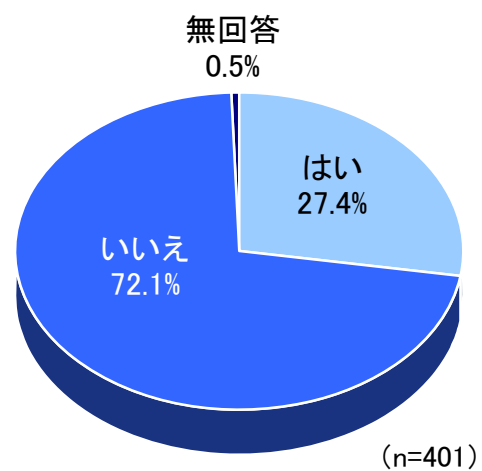
(5)性別



(6)滞日年月



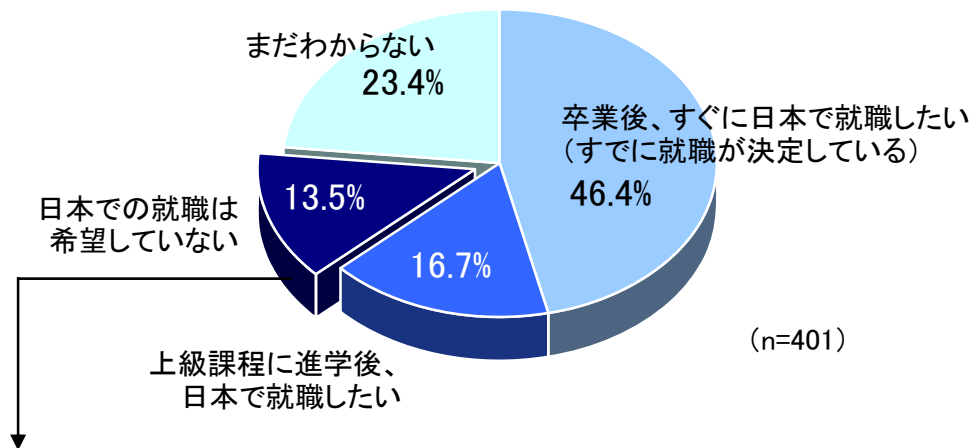
(7)家族と一緒に住んでいますか



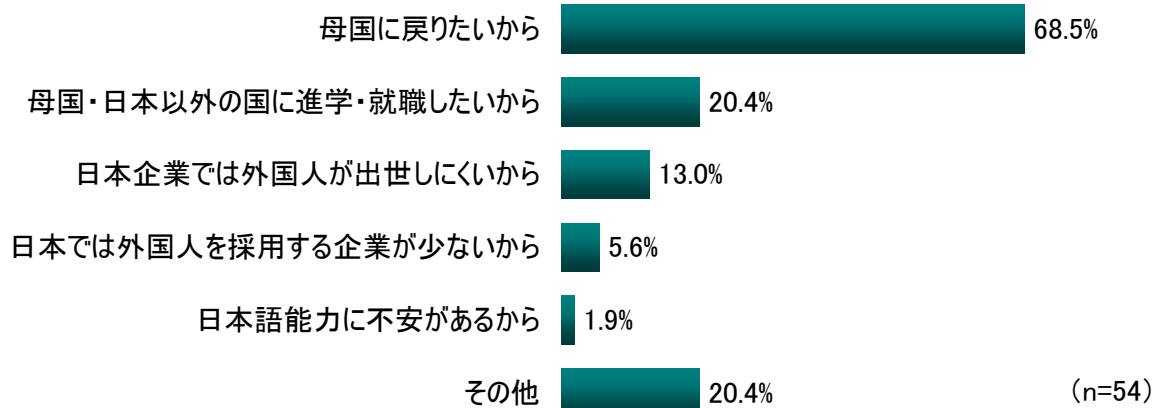
Q2. 将来の進路希望

「卒業後すぐに日本で就職したい」(46.4%)と「進学後に日本で就職したい」(16.7%)を合わせた、回答者の6割が日本での就職を希望している。一方、「日本での就職を希望しない」人は13.5%であった。その理由としては、「母国に戻りたいから」が約7割であるが、「母国・日本以外の国に進学・就職したいから」も2割にのぼっている。

Q2. 将来、日本での就職を希望していますか



Q2-1. 日本での就職を希望しない理由【複数回答】

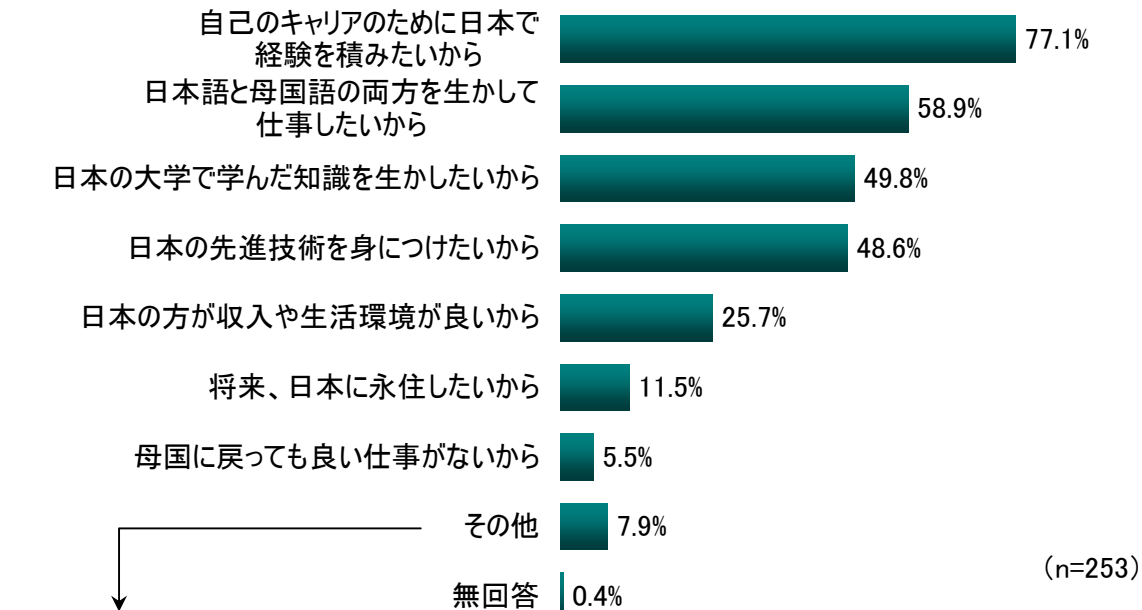


Q2. 将来の進路希望

Q2が「1.卒業後、すぐに日本で就職したい」・「2.上級課程に進学後、日本で就職したい」の回答者

日本での就職を希望する理由は、「キャリアのために日本で経験を積みたいから」が80%弱でトップ。次いで、「両方の語学力を生かして仕事したいから」が約60%、「日本で学んだ知識を生かしたい」「先進技術を身につけたい」が共に約50%であった。また、4人に1人が「日本の方が収入や生活環境が良いから」という理由も挙げている。

Q2-2. 日本での就職を希望する理由【複数回答】



「その他」の記入内容(抜粋)

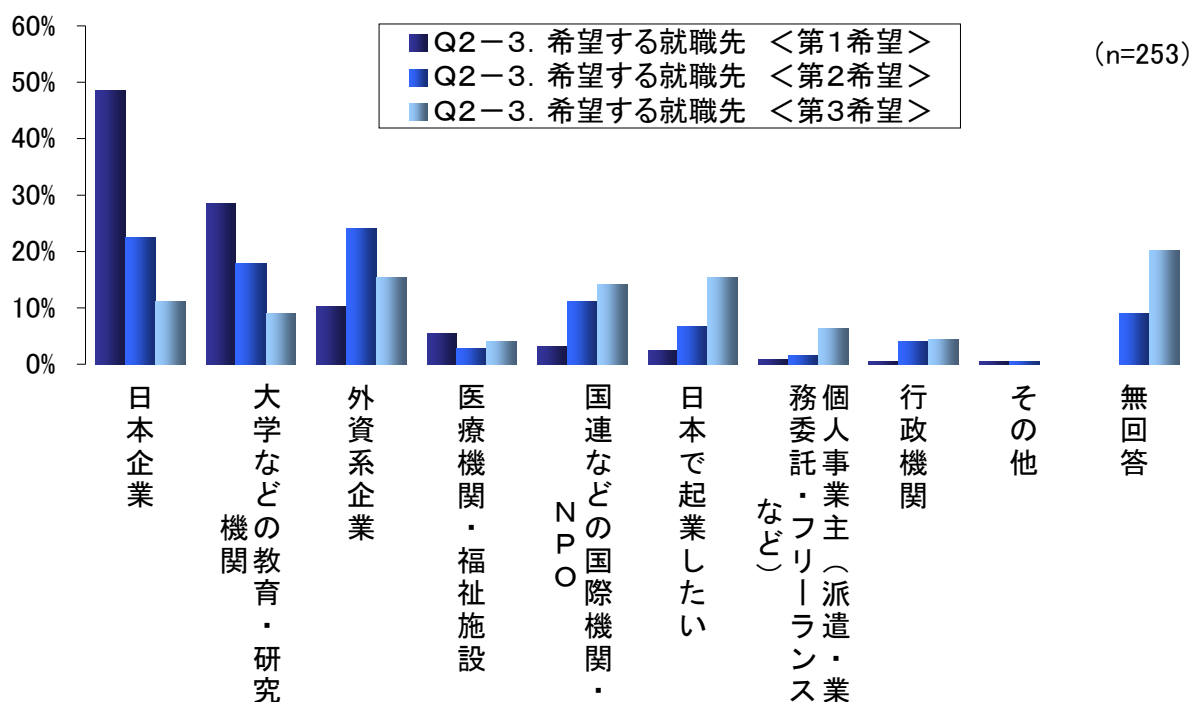
- ・ 家族のために
- ・ 日中友好にいささかな力を尽くして生きたいと思っております
- ・ 青春の大半がここで過ごし、多くの友人もここにいて、第二の故郷ですから
- ・ 子供教育の問題がありまして、国に帰ると、子供が進学できない厳しい現実になっていますから
- ・ 今までの経験と、大学院で学んだ学問を生かして活躍したいが、日本の社会の環境(社会システム・日本人の考え方など)の方が自分の能力が発揮できるから
- ・ 日本で作り上げた人間関係を持続したいから
- ・ 子供にもうちちょっと日本教育を受けさせたいから

Q2. 将来の進路希望

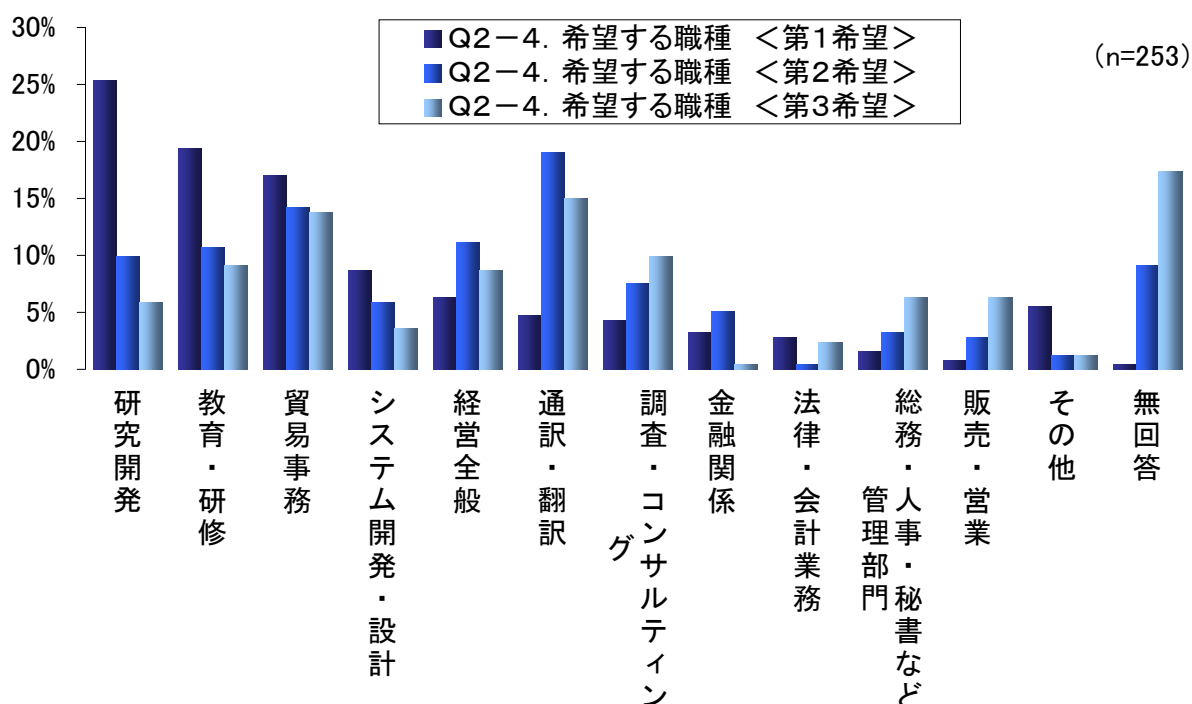
Q2が「1.卒業後、すぐに日本で就職したい」・「2.上級課程に進学後、日本で就職したい」の回答者

希望する就職先では、約半数が第1希望に「日本企業」を挙げ、「大学などの教育・研究機関」を挙げる人も3割近くにのぼった。「外資系企業」は第2希望として挙げる人が多かった。希望する職種では、第1希望は「研究開発」が2割以上と最も多く、「教育・研修」、「貿易事務」が続く。一方、第2希望・第3希望としては、「通訳・翻訳」を挙げる人が多い。これは現実の求人ニーズを反映した答えと思われる。

Q2-3. 希望する就職先



Q2-4. 希望する職種

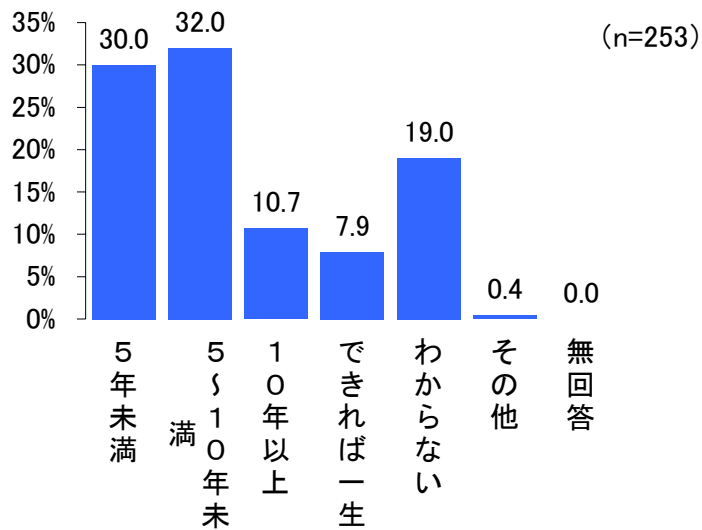


Q2. 将来の進路希望

Q2が「1.卒業後、すぐに日本で就職したい」・「2.上級課程に進学後、日本で就職したい」の回答者

日本で働く期間の希望は、「5～10年未満」「5年未満」がそれぞれ約3割であった。「できれば一生」と答えた人は1割未満であった。米山奨学生の多くは、日本で経験を積む期間として、10年以内を想定していると考えられる。

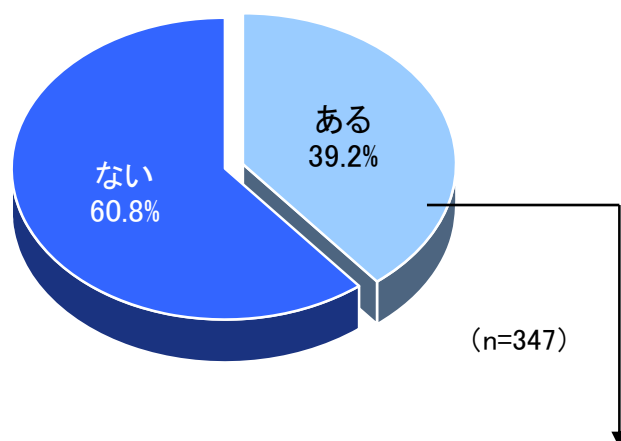
Q2-5. どのくらいの期間、日本で働きたいですか



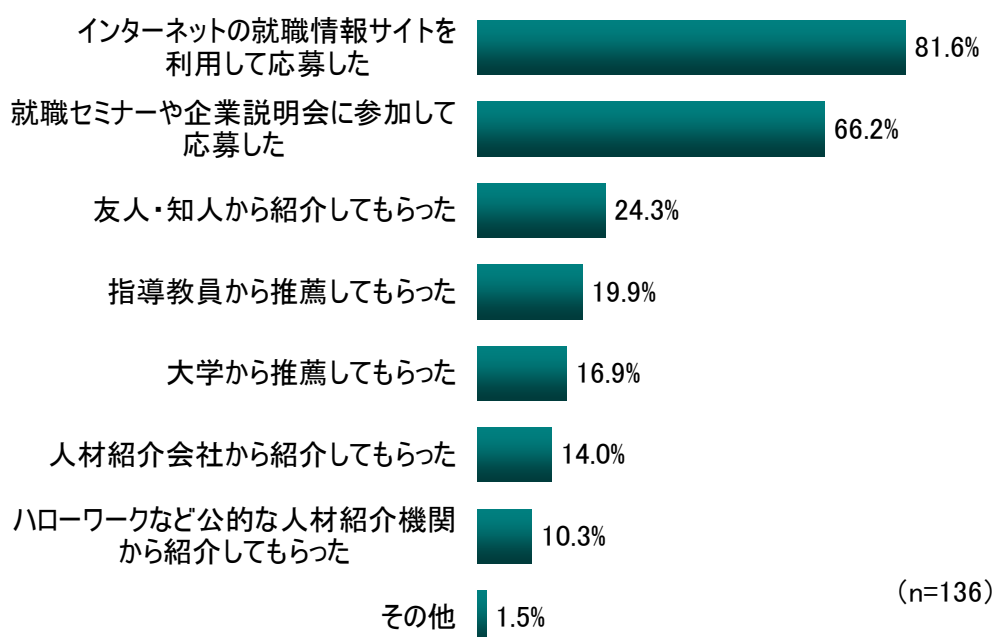
Q3. 就職活動について

就職活動をしたことがある人は約4割で、実際に行った就職活動としては、「インターネットの就職情報サイトからの応募」が8割、「就職セミナーや企業説明会を通じての応募」が6割にのぼった。

Q3. 就職活動をしたことがありますか



Q3-1. どのような就職活動を行いましたか【複数回答】

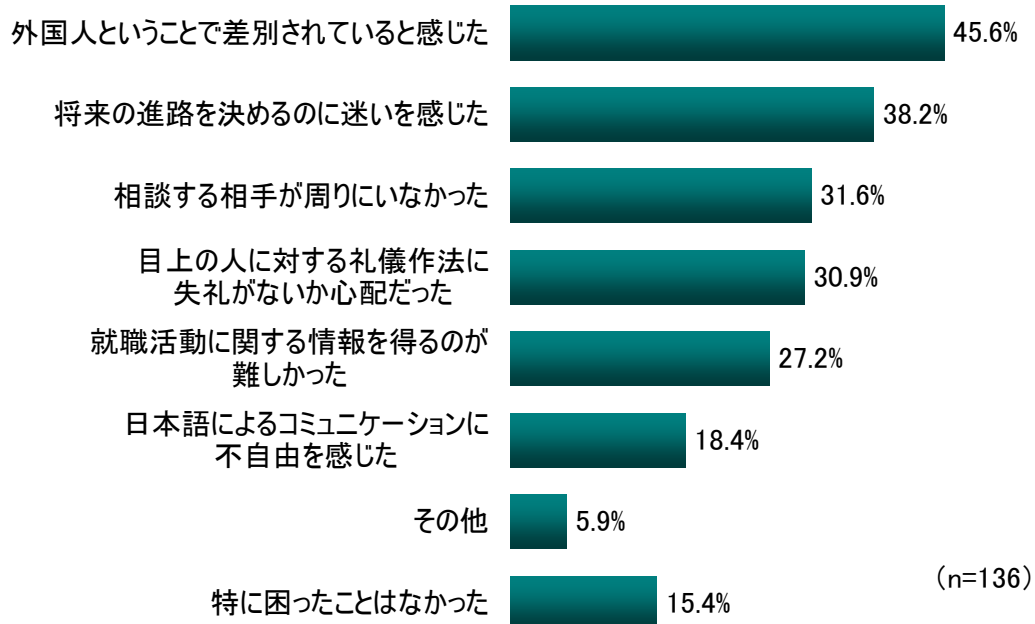


Q3. 就職活動について

Q3が「1.就職活動をしたことがある」の回答者

就職活動する上で、半数近い人が「外国人ゆえの差別」を感じたと回答している。「日本語によるコミュニケーションの不自由」を感じた人は2割以下とあまり多くない。

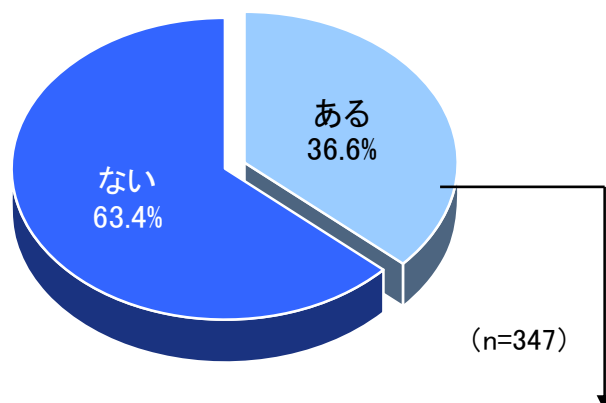
Q3-2. 就職活動をする上での困難【複数回答】



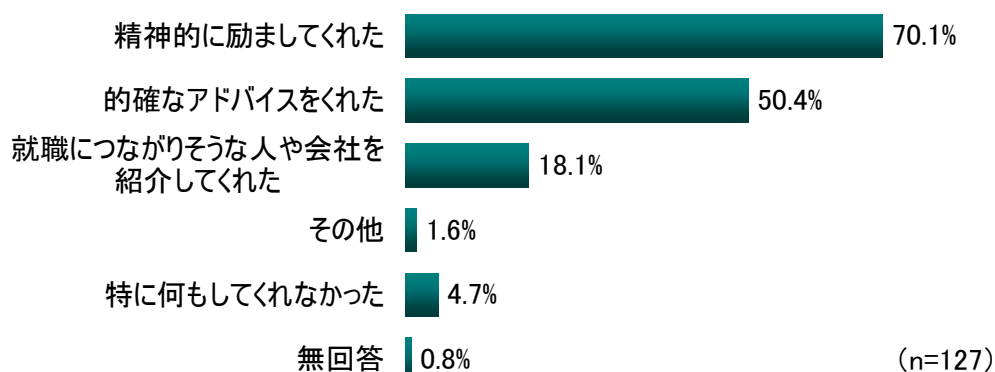
Q4. ロータリアンへの就職相談

就職について、カウンセラーまたは周囲のロータリアンに相談したことが「ある」と回答した人は37%にのぼる。それに対するロータリアンの対応としては、「精神的に励ましてくれた」が70%と最も多く、次いで「的確なアドバイスをくれた」が50%であった。一方、実質的な就職支援にあたる「就職につながりそうな人や会社を紹介してくれた」は18%であった。

Q4. カウンセラーまたは周りのロータリアンへの就職相談



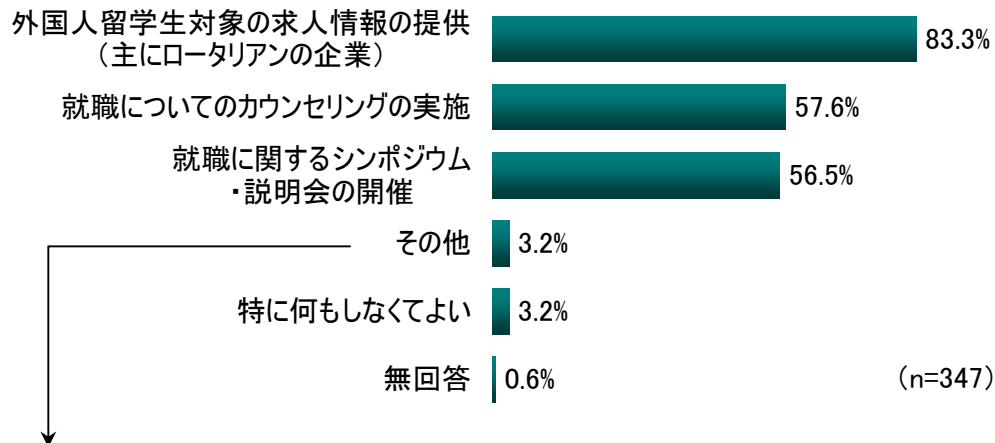
Q4-1. 相談に対するロータリアンの対応【複数回答】



Q5. 米山奨学会による就職支援の希望

米山記念奨学会による就職支援としては、「求人情報の提供」が83%と最も多く、「カウンセリング」「シンポジウム・説明会」は、それぞれ60%近いニーズが見られた。「その他」の就職支援策としては、「(ロータリアン企業への)推薦制度の設立」、「就職活動経験のある元奨学生の紹介」を希望する声が多かった。

Q5. 米山奨学会による就職支援の希望【複数回答】



「その他」の記入内容（抜粋）

- ・ 奨学会による推薦制度の設立（同意見複数あり）
- ・ メールでの就職相談がほしい
- ・ 外国人の日本での就職・就労に関する情報提供
- ・ 就職活動経験がある元奨学生を紹介して貰うことです（同意見複数あり）
- ・ インターンシップ機会の提供
- ・ 就職先を紹介してほしい

Q6. 自由意見

課程	地区	Q6記入内容
学部	2560	国内全般のロータリアンの企業の求人情報の提供を必要です。
学部	2580	ロータリアンや米山奨学会に頼らないほうがいいでしょう。
学部	2590	いつもお世話になっております。色々ご支援のことを考えていただきありがとうございます。留学生は日本人の学生と違い、仕事の希望や進路等の特徴がありますので、一般日本人の就職活動支援には知りたい情報をあまり手に入れないと思います。そう言ったところを米山奨学会がフォローしていただければ留学生にはすごく助かると思います。宜しくお願い致します。
学部	2620	日本では留学生を受け入れる企業がある一方で、留学生を受け入れない企業もあるので、どのような就職活動をして良いかを理解していない留学生が沢山いる。特にそのような情報を提供していただければ良いと思っています。
学部	2640	就職活動はすごく大変ですので、米山奨学会から相談、カウンセリングなどをのってくれたら、すごく嬉しいです！
学部	2650	私は現在工学部で在学しています。勉強が終了後日本企業で働きたいです。ロータリアンの企業で働くことができれば嬉しいです。まず経験を積もって日本と母国と係わっていききたいと思っています。私の国ではまだ生活に困難にいる人々が多いです。国に何か貢献したいです。私はこれから米山奨学生としてロータリアンと一緒にロータリーの理想を現実に実現して行きたいです。
学部	2660	外国人留学生が日本で就職することはとても難しい事だと思う。なぜかと言うと自分の見回りにいるたくさんの先輩方々の就職についての悩み事が知らされているからである。正直言うと、私も大学院を卒業したら日本で就職できるかについての問題が私に大きく悩まされている。ですから、出来れば、留学生対象の求人情報、カウンセリング実施などがあればとても助かると思う。
学部	2710	以上のように、外国人留学生対象の求人情報の提供できたら、いいかなと思います。よろしくお願いします。
学部	2740	今まで、いろんな人からアドバイスを頂き、お世話になって、ありがとうございました。卒業も今までのとおりで付き合ってください。どうぞよろしくお願いします。
学部	2740	就職説明会はほとんど東京や大阪で行われているため、就職活動のために、非常に費用がかかります。是非、福岡での説明会を東京や大阪と同様に行ってほしい。就職活動期間中アルバイトをするのは非常に厳しいからです。
学部	2750	日本において外国人留学生の採用が消極的であると感じました。日本の大学を卒業する外国人留学生向けの採用プロセスがないからです。新卒の段階、企業の人事部が求めているエントリーの内容及び適正試験が外国人を採用することにふさわしくないと考えます。留学生がもつ能力及び個性を発掘することができないからです。従って、留学生向けの採用プロセスを設置するべきだと思います。日本の大学を卒業する留学生は知識だけではなく、多くの経験をつみかさねたため、特に日本企業を社内から外国の文化にオープンさせ、貢献できると考えます。
学部	2760	米山奨学生となり、まず、ロータリー米山記念奨学会・学友会に大変お世話になり、どうもありがとうございます。心より感謝をいたします。これからも、生活の支援するとともに、就職活動のいろいろなアドバイス、支援などをしてくださいませよう、お願い申し上げます。宜しく、お願いいたします。
学部	2840	米山奨学生・学友のホームページがあれば、そこで就職のみならず留学生とロータリアンの交流も増えると思います。また、卒業後も連絡や情報交換ができるといいなと思います。
修士	2500	留学生なので、日本と国際の技術の発展のため、頑張っていきたいと思っています。特に、日本の企業のグローバル化にあたって、日本の企業が留学生を募集したほうが良いと考えています。
修士	2510	ロータリアンの多くは実業家ですので、米山奨学生の就職受入れを積極的に取り組んでいただければと思います。
修士	2530	母国に帰国後、ロータリークラブとの連絡を確保したいです。
修士	2550	今、就職活動をしている真っ最中です。周りで就職活動をしている学生(日本人を含む)がいまないので、情報が回ってきませんし、励ます人もいません。多くの仲間と巡り合うため、留学生が集まる就職説明会があってほしいです。
修士	2560	外国人留学生に関する就職情報を提供して頂きたい。
修士	2560	日本で就職したいと思っている留学生にはよい制度になると思うので、是非お願いいたします。
修士	2560	私は自分の国の日本の会社で経験があります。今子供がいます、そして日本で女の人はあまり仕事やらなかったですがそれは機会がありますか？
修士	2560	奨学生の中で就職を希望する人(毎年更新)と企業の募集内容をデータ(毎年更新)化して直接的に有効・活用できるものがあればいいと思います。
修士	2570	既に日本で就職した学友たちからもいろいろアドバイスと経験を聞きたいです。

Q6. 自由意見

課程	地区	Q6記入内容
修士	2590	外国人留学生にとって日本での就職は大変厳しいと思います。しかし、日本だけではなく、他の国に行っても同様であると考えています。まず、就職活動をする前、自分がどんな仕事をしたいのかについて、つまり、就職目的を明確にすることが大事だと思います。ただ就職したい気持ちやビザの問題で就職活動をする結果が出ないと思います。自分の就職活動の経験からみると、まず、自己分析をしっかりと、その会社に就職してどんなことをやりたいのかをはっきり考えた上で就職活動をやったほうが良いと思います。何回落ちることになってもそれは当たり前だと思って、絶対最後まで自分にとって一番言い会社を選ぶことが大事です。今度、ロータリーの行事として就職に関する説明会を開催することを提案します。私のように日本で就職した人が就職活動の経験やアドバイスを聞くと合理的に就職活動ができて、自分が望んでいる会社に内定をもらえんと思います。もし、開催や個人的に就職に関するお話を聞きたい人がいれば協力したいのでよろしくお願いします。米山奨学生になったこと本当に誇りに思っています。論文と就職活動を充実できたことは奨学金があったので落ち着いて論文や就職活動ができました。本当に心からお礼を申し上げたいです。これから会社で活躍していつかロータリアンになれるように頑張ります。
修士	2590	留学生を採用したい会社を提供してほしいです。
修士	2600	周りの人より早めに就職活動をはじめ、色々な就職情報を手に入れ、説明会によく参加し、企業研究をよくしておいたほうがよい。そして、外国人採用がある会社をよく調べ、そのなかから自分の専門、あるいは言語能力が生かせる分野及び企業をいくつか選んで、応募する。まず何の仕事がしたいより自分が企業に対してなにができるかをまず考えて見る。勉強をしながら就職活動をするわけですので両方ともバランスよくしたほうが大事です。専門知識、就職マナー及び礼儀などを身に付けるなどのことをよく頑張れば就職活動に絶対成功するでしょう。
修士	2600	米山奨学会・学友の就職に関するこのような働き心から感謝しています。日本の企業は外国人の留学生を採用していますが、まだまだ外国人を受け入れる姿勢が改善する余地があると思います。これはすぐに変われるとは言えないが、アルバイトするときいろいろなことを体験しました。でもそれは私は人生の貴重な体験だと思っています。これからずっとずっと広がる国際社会づくりにみんなで変えていかなければなりません。ロータリークラブのみならず私たちをここまで支援してくれているから私たちの立場や状況をわかってくれます。しかし、一般社会(会社などで)にその意識をどう変えていくか課題です。ロータリークラブのメンバーは社会の地位の高いところの人たちなので、このような人たちの影響力はかなり大きいと思います。これからも留学生のための支援お願い致します。
修士	2610	いつもお世話になっております。総会の参加などロータリアンとの付き合いは多くて良かったですが奨学生同士の横の付き合いがもっとあれば良いなと思いました。よろしくお願いします。
修士	2610	お世話になります。実は私の就職活動も結構苦労しまして、奨学生対象の就職支援があればいいなと思い、カウンセラーにも話したことがあります。この就職支援活動は非常に必要なものだと思います。
修士	2610	米山奨学生や学友たちの就職現状についての情報が共有でき、また直接アドバイス、あるいは意見交流ができたならと思います。
修士	2620	別にございません。ただいまM2ですが、進学する予定ですので、就職のことがまったく考えてないのです。でも、博士卒業後、就職か帰国かなどのことについて、ロータリアンのアドバイスが聞いてほしいです。そのとき、もう'元奨学生'といいますが、お願いしてもよろしいでしょうか？ いつもお世話になっております。これからもよろしくお願いいたします。
修士	2620	留学生対象の求人情報(ロータリアンの企業)に関してホームページを作ってもらって欲しいです。
修士	2650	企業情報などを提供していただければ幸いと存じます。またもしできれば、ロータリアンの企業やロータリアンのお知り合いの企業でインターンを受けていただければ、日本企業の運営や管理システム、自分の学んだ専門とつながることを勉強できれば、とてもありがたいと思います。アンケート調査の実施していただき、誠にありがとうございます。
修士	2650	就職支援は非常に良いアイデアだと思います。
修士	2660	就職活動の情報などを提供していただけたらいいなと思いました
修士	2660	もっと日本人の考え方を知りたい。
修士	2670	自身ではないですが、周りにカウンセラーの紹介で仕事を見つけた米山奨学生は少なくないです。精神的なアドバイスも大切だと思います。就職活動に対して、正直に、もう二度とやりたくないほどですが、振り返ると、たぶん一生忘れない思い出になったと思います。その時、バイトもほとんどできなかったです。米山奨学金をいただいていることのおかげで、経済の面はそんなにきつなかったです。何かを言ったら感謝できるのかわかりませんが、これから、米山の国際奉仕精神を継承して、将来、自分もロータリアンになれるように、頑張っていきたいと思っています。
修士	2680	特にないですが、留学生対象の求人情報を提供してほしいです。
修士	2680	日本の会社では女性が働きにくいというイメージがあるので、日本での就職について不安な気持ちがあります。

Q6. 自由意見

課程	地区	Q6記入内容
修士	2680	私は人文系の勉強をしているので、やはり人文系のニーズは理系や商業・経営系の勉強しているひとより低いですか。
修士	2690	現役奨学生に対しては、ロータリアンの協力による会社・シンクタンク等でのインターンシップのような活動が有効ではないかと思ひます。学友に対しては、学友会の活動の中で就職に関する悩みや情報等を提供することがいいと思ひます。
修士	2720	いつもお世話になっています。本当にありがとうございます。
修士	2730	外国人留學生が得られる情報が限られている。就職情報に関する広いネットワーク構築が必要だと思う。
修士	2730	日本の将来性、例え、日本で就職した場合の良い(進展など)ことと、悪いことについて、又は、子供たちの将来性についても、やはり日本に就職した方が良くと思ひますか？こちら辺について詳しく教えて頂きたいんですが、どうぞよろしくお願い致します。
修士	2730	留學生の就職活動に対して、よりサポートしていただければ有難いです。
修士	2730	他の地区のロータリークラブと連携した、企業等のインターンシップ制度ができると嬉しいです。
修士	2740	留學生の就職はなかなか難しいと言われている。特に、留學生一人一人が希望する職業に就職するのはもっと難しいと言われている。もし、米山奨学会の就職支援が実現できれば大きな力になると思ひます。
修士	2750	外国人だというメリットを十分認識し、生かすべきです。日本人と同じ就職活動をするのではなく、私こそできることを見つける必要があると思ひます。
修士	2750	できれば冬と夏の学期に説明会と就職相談をしていただきたいです。よろしくお願い致します。
修士	2750	ロータリアンだけではなく、就職された奨学生先輩たちに相談できる仕組みができたら、もっといい就職支援になれると思ひます。卒業された先輩にとっても、ロータリークラブとの一種のつながりになると思ひます。
修士	2760	私は日本には就職したいと思ひます！自身の能力は自信を持てる、でも、語学の方がまた下手ですので、後に頑張ります。外国人留學生対象の求人情報をご提供して頂きます。よろしくお願い致します！
修士	2760	學生が学んでいるそれぞれの専門分野に対する企業訪問の機会があると光栄です。
修士	2760	今実際に就職活動を行っています。エントリーシートを書くのはかなり苦労しましたが、日本人の友達とかに見せて、直していただきました。始まったばかりですが、一番感じたことは日本企業が外国人に対する差別がほとんど感じておりません。むしろ、優秀な留學生を取りたいぐらいです。なので、好きな会社、ちょっと興味がある会社、どんどん行ってみると一番いいです。私今のところはまだ内々定一個もいただいてませんが、自信を持って行きたい会社に売り込んでいきたいと考えております。
修士	2760	米山奨學生として一生感謝しています！
修士	2760	ロータリアンの企業見学会(出来れば)。
修士	2770	学校からも色々なサポートがありますが、せつかくのチャンスで色々な職業のロータリアン達と出会うことができますので、企業として留學生を採用するにはどういふことを求めているかを聞きたいでした。自分の専攻と同じことをしている会社があったら、是非行って見学してみたかったです。
修士	2780	すばらしい先輩たちがいらつしやるので、先輩たちとの交流がもっともっと深くしたいと思ひています。
修士	2820	就職についてはまだ考えていないので特にありませんが、同じ奨學生の友達は就職活動をして、留學生であるためになかなか決まらなかったで、このような機会があればとてもいいと思ひます。
修士	2820	求人情報のほかに、外国人の就職にあたって遭遇しそうな困難点、例えば、面接時の礼儀やビザの切り替えの手続きなどのことについての説明会もあればいいかもしれません。
修士	2820	OB・OGとのコミュニケーションできる環境があればいいです。また、もっとロータリアンの方々との理解を深めるイベントがあればいいです。
修士	2820	日本での就職にあたって、日本社会のマナーや会社文化など學生が味わえないことを教えていただけたらと思ひます。
修士	2830	とりあえず、自分の能力で就職活動をしてみて、自分の能力を確かめてください。
博士	2500	もし機会があれば、米山奨學生のOBさん、OGさんの就職経験談を聞きたいです。
博士	2520	奨學生のほとんどは所属するクラブのロータリアンのことしか知らないとおもわれます、逆に考えるとロータリアンの方々も同じとおもいます。ロータリアンの企業の情報を提供して頂ければ、助かります。
博士	2550	こつういふ支援制度ができるのは、とても有り難いです。具体案をご期待します。
博士	2570	外国人留學生の就職に対して、特に博士の就職が難しくなっています。出来れば求人情報の提供をお願い致します。どうぞ何によりよろしくお願い致します。
博士	2580	可能ならば、日本の企業だけではなく、中国あるいは韓国に進出している日系企業の採用情報についてもご紹介いただければ嬉しいです。
博士	2590	学友会のホームページは就職の情報などの提供に活用できればいいと思ひますが、より地区を横断する学友組織の創設と全国的ホームページの開設が必要かもしれません。

Q6. 自由意見

課程	地区	Q6記入内容
博士	2600	私は四月になったら、博士四年生になります。2008年三月卒業予定ですが、日本の大学の研究科や、研究所や、製薬の会社などに就職したいですが、日本の就職の経験はないから、この分野についての求人情報をほしいです、米山奨学会の就職支援を頂ければ、有難いです。宜しくお願いします！
博士	2640	出来れば、就職したいときに、周りの日本人知人と先輩に聞いてほうが良いと思います。外国人ですから、日本の礼儀が解らなくても、精一杯、自分の良いイメージを面接の人に伝えるのほうが良いです。
博士	2640	日本に来てもう五年ですが、自分の研究ばかりであり周りに気を配ってませんでした。それで、現在の流れについてあまり詳しく分かりませんので、よろしければ、ロータリー支援でいろいろな情報が得られたら良いと思います。
博士	2650	米山奨学生に採用していただき深く感謝しております。カウンセラーの方や世話クラブの方々のおかげで、大変有意義な学業生活を送っております。まだ、就職のことは漠然ではありますが、日本、韓国のどちらでも関係なく、自分ができる仕事があれば頑張りたいと思っております。学友の就職についてまで、考えていただき有難うございます。これからも宜しくお願いいたします。
博士	2650	日本で就職することでしたら、日本で今まで身についた専門知識また人生経験などを活かして、今後日中間の法学学術交流により役に立つと思います。今まだ就職活動は始まっていませんが、一応このように考えております。就職活動に関して何かアドバイスや情報について支援していただければありがたいのです。
博士	2650	Q5のチェックした欄が実施できれば何よりだと思っております。
博士	2670	Thank you very much for good informations and systems for us.
博士	2670	日本の就職活動のレベルがたかったから毎日面白かったです。ぜひ、日本で働きたいとおもいます。
博士	2690	就職情報を提供して、就職場を紹介していただいたら有難いですね。自分もしっかり日本語と専門知識を勉強します。
博士	2690	私はインドネシアの医師ですが、博士課程を終わってもすぐに帰国する気がしません。なぜという帰国してもすぐに得た知識を実務できないからです。帰国する前に、臨床研修をしたいです。しっかり日本で腕を磨いて、経験を積んで帰ると思います。特に外国の医師が日本で働く事は難しいかもしれませんが、どういう道に進めば良いか分かりませんので、もし医学に関して就職情報を教えていただけたら、幸いです。わがまなことを書かせて、申し訳ありません。宜しくお願いします。
博士	2700	いつもお世話になります。卒業したら、やっぱり日本で働きたい、日本と中国の間に立って、両国の交流に役立ちになりたいのです。私は今、福岡にいますが、とにかく、留学生就職の情報が少ないようです。カウンセラーに相談したいのですが、カウンセラーに迷惑をかけたり、誤解されたりもしないと思っています。本当は、悩んでいます。もしも、米山奨学会で留学生の就職の情報等あれば、すごくうれしいことだと思います。わがままに言っていますが、今は精一杯で勉強することと、日々がんばっています。宜しくお願いいたします。
博士	2700	自分の専攻分野のロータリアンと相談ができるようなつながりやシステムがあれば良いと思います。
博士	2700	ロータリアンの企業に特に感心する。
博士	2710	ぜひいろいろな情報を頂きたいです。
博士	2720	ちょっと年も若くないですので、就職は難しいですか、心配しています。
博士	2730	ぜひ米山奨学生の就職活動を応援してください
博士	2730	大学教員や研究職を目指す場合、ポジションが少なく、コネが強いという日本の現実に直面しましたが、幸い、非常勤講師の職は得られました。常勤職につけるよう努力を続けているところです。
博士	2750	米山奨学財団には大変御世話になります。今後ともよろしくお願い申し上げます。
博士	2750	インターネット上で学生の専攻分野別に履歴などが検索できるようになったらいいのではないかと思います(ちなみにロータリアンの方々も履歴まではいかなくても職業別に検索できるようにしておくのはプライバシー侵害になるのでしょうか^^;)。http://www.findateacher.net/cgi-bin/tsearchJS.cgi このサイトは外国語講師を探すサイトですが、講師を求める人が、登録している先生のプロフィールを見て講師を選ぶかたちになっています。先生はいつでも自分のプロフィールを更新することができますので、求めている給料や条件などもいつでも変えることができます。インターネット上でこういった検索ができればと思っております。
博士	2750	お忙しいところ、私たち米山奨学生・学友の就職についてのことに気を使って、すごく嬉しいです。誠にありがとうございました！ 今後ともよろしくお願い致します。
博士	2750	現在日本に活躍している米山奨学生OB、OGの経験談や、仕事ぶりのお話もぜひお聞きたいと存じます。
博士	2760	進路選択は外国人留学生にとって迷いやすい課題である。そのためには十分な情報提供やネットワークの紹介は、留学生の就職には役立つとともに、いろんな国の優秀な人材を選べることは日本の企業にとって嬉しいことでしょう。今後の留学生の支援活動の中、より多くの就職情報の公開が望まれる。
博士	2770	先輩たちの話を直接聞きたいので、できれば、そういう機会を作って頂けないでしょうか。
博士	2790	ロータリアンの企業があればぜひその情報を教えてほしいです。

Q6. 自由意見

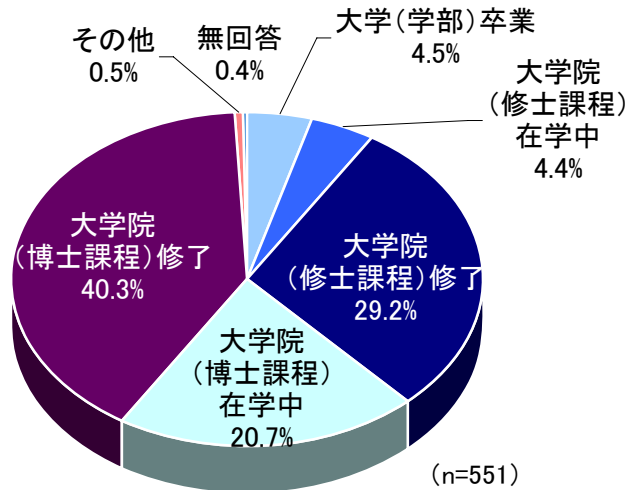
課程	地区	Q6記入内容
博士	2790	米山奨学生としての誇りを持って勉強を終え、日本での就職を考えている人は大勢いると思います。今回のアンケートもすごくいいと思いました。日本で得た知識を活かしながら、日本で作り上げた人間関係を持続していくために日本での就職を考えています。
博士	2820	勉強、論文の執筆などで、就職活動する時間がない留学生にとってロータリークラブに就職支援していただければ大変ありがたいことです。ぜひこの事業を実現してほしいです。
-	-	it would be good to know more about the job and employment process in Japan so that one could think about it. There maybe lack of adequate information especially to those whose Japanese command is not strong.

学 友

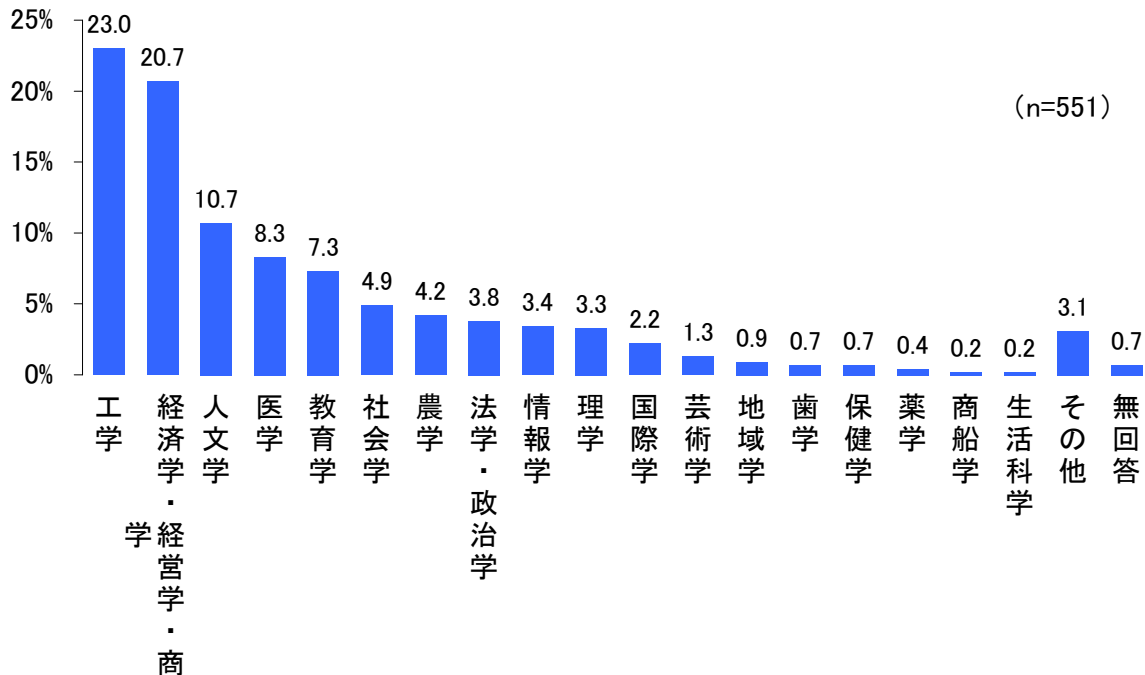
Q1. 回答者属性

回答者の6割が博士課程在学・修了者、また、3割以上が修士課程在学・修了者で、高学歴な学友の傾向が顕著に反映されている。主たる専門分野では、「工学」と「経済学・経営学・商学」がそれぞれ2割以上と多い。

(1) 日本での最終学歴



(2) 大学・大学院での主たる専門分野



Q1. 回答者属性

(3)当時の所属地区

米山奨学生当時の所属地区で多いのは、第2750地区(38人)、第2650地区(36人)、第2760地区(30人)であった。いずれも寄付実績も良く、留学生数の多い地区であることから、例年、奨学生採用数の多い地区である。奨学生の回答結果でもこの3地区が上位3位を占めている。

	件数	割合
全体	551	100.0%
2500地区 北海道東部	8	1.5%
2510地区 北海道西部	10	1.8%
2520地区 岩手県・宮城県	9	1.6%
2530地区 福島県	7	1.3%
2540地区 秋田県	7	1.3%
2550地区 栃木県	16	2.9%
2560地区 新潟県	25	4.5%
2790地区 千葉県	14	2.5%
2800地区 山形県	10	1.8%
2820地区 茨城県	15	2.7%
2830地区 青森県	2	0.4%
2840地区 群馬県	16	2.9%
2570地区 埼玉県西北部	18	3.3%
2580地区 東京都東北部・沖縄県	24	4.4%
2590地区 神奈川県横浜市・川崎市	26	4.7%
2600地区 長野県	7	1.3%
2610地区 富山県・石川県	14	2.5%
2620地区 山梨県・静岡県	4	0.7%
2750地区 東京都西南部	38	6.9%
2770地区 埼玉県南東部	20	3.6%
2780地区 神奈川県(横浜市・川崎市以外)	17	3.1%
2630地区 岐阜県・三重県	14	2.5%
2640地区 和歌山県・大阪府南部	22	4.0%
2650地区 福井県・滋賀県・奈良県・京都府	36	6.5%
2660地区 大阪府北部	25	4.5%
2680地区 兵庫県	17	3.1%
2690地区 鳥取県・島根県・岡山県	13	2.4%
2760地区 愛知県	30	5.4%
2670地区 徳島県・香川県・愛媛県・高知県	23	4.2%
2700地区 福岡県	23	4.2%
2710地区 広島県・山口県	11	2.0%
2720地区 大分県・熊本県	5	0.9%
2730地区 宮崎県・鹿児島県	8	1.5%
2740地区 佐賀県・長崎県	12	2.2%
無回答	5	0.9%

Q1. 回答者属性

(4)現在の居住地

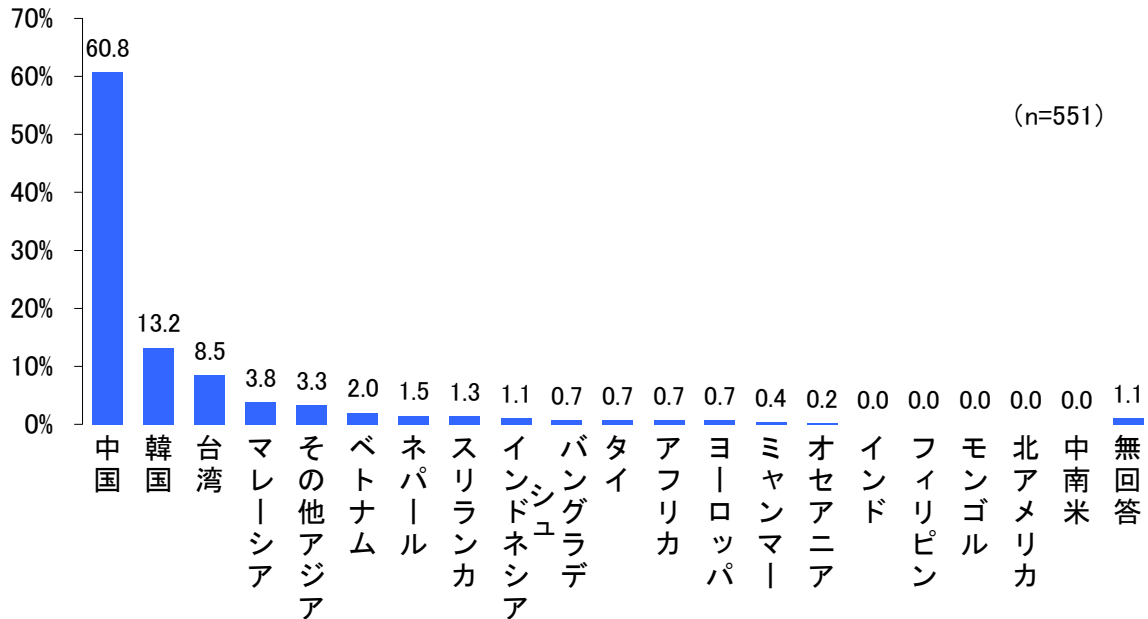
現在の居住地は首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)が4割を占め、そのうち2割が東京都である。京阪神地区(京都・大阪・兵庫)は約15%、中部地区(愛知・岐阜・三重)は約9%となっており、奨学期間終了後の居住地は、大都市に集中する傾向が伺える。

	件数	割合
全体	551	100.0%
北海道	13	2.4%
青森県	2	0.4%
岩手県	1	0.2%
宮城県	8	1.5%
秋田県	5	0.9%
山形県	4	0.7%
福島県	5	0.9%
茨城県	12	2.2%
栃木県	12	2.2%
群馬県	9	1.6%
埼玉県	30	5.4%
千葉県	24	4.4%
東京都	107	19.4%
神奈川県	58	10.5%
新潟県	15	2.7%
富山県	4	0.7%
石川県	6	1.1%
福井県	4	0.7%
山梨県	—	—
長野県	2	0.4%
岐阜県	2	0.4%
静岡県	4	0.7%
愛知県	36	6.5%
三重県	10	1.8%
滋賀県	4	0.7%
京都府	19	3.4%
大阪府	43	7.8%
兵庫県	19	3.4%
奈良県	10	1.8%
和歌山県	2	0.4%
鳥取県	1	0.2%
島根県	3	0.5%
岡山県	2	0.4%
広島県	10	1.8%
山口県	3	0.5%
徳島県	2	0.4%
香川県	8	1.5%
愛媛県	5	0.9%
高知県	3	0.5%
福岡県	22	4.0%
佐賀県	2	0.4%
長崎県	5	0.9%
熊本県	2	0.4%
大分県	2	0.4%
宮崎県	3	0.5%
鹿児島県	2	0.4%
沖縄県	1	0.2%
無回答	5	0.9%

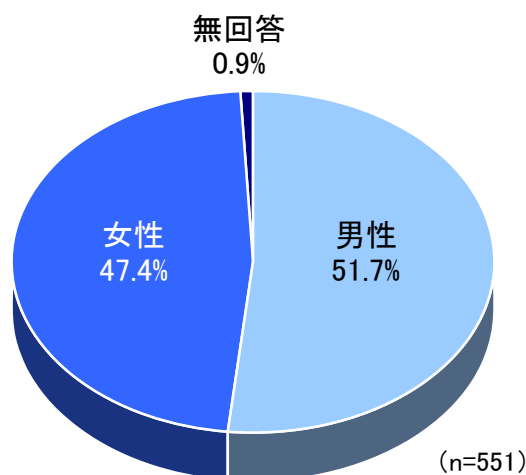
Q1. 回答者属性

出身国・地域では、中国が6割を占め、以下、韓国(13.2%)、台湾(8.5%)が占める。1位～4位は奨学生の国籍の順序と変わらない。ただし、1位の中国については、その比率は現役奨学生の国籍比率と比較して、1割以上高い。性別では、男女ほぼ半数であるが、男性が若干上回っている。

(5)出身国・地域



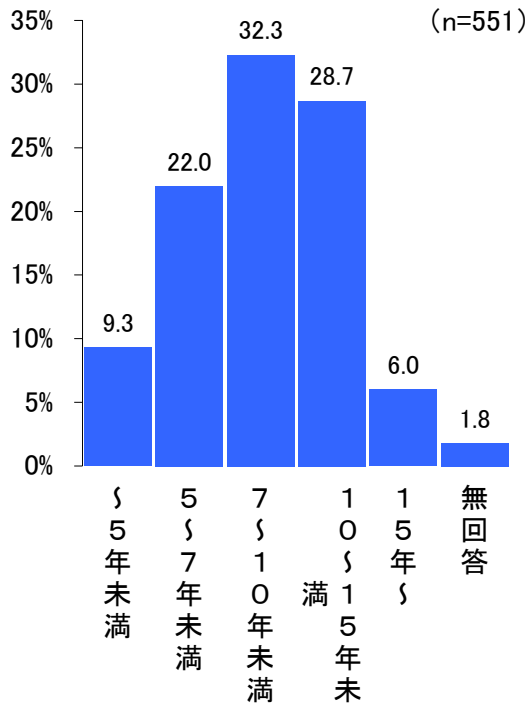
(6)性別



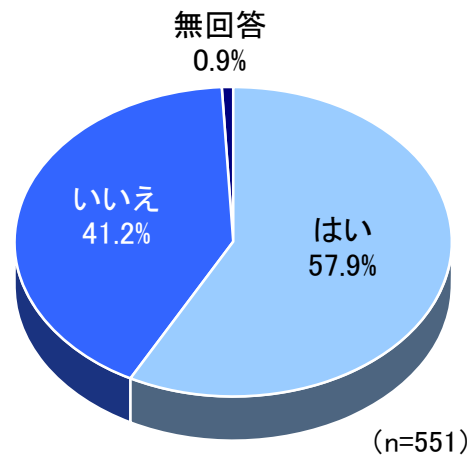
Q1. 回答者属性

日本での滞在年数は、「5～10年未満」が5割以上を占める。次いで、「10～15年未満」が3割近い。家族と一緒に暮らしている人は約6割である。現在の在留資格では「留学」がトップで約3割。次いで、「人文知識・国際業務」が2割。「永住者」も1割にのぼる。就労している人の在留資格では、「人文知識・国際業務」が多いと言える。

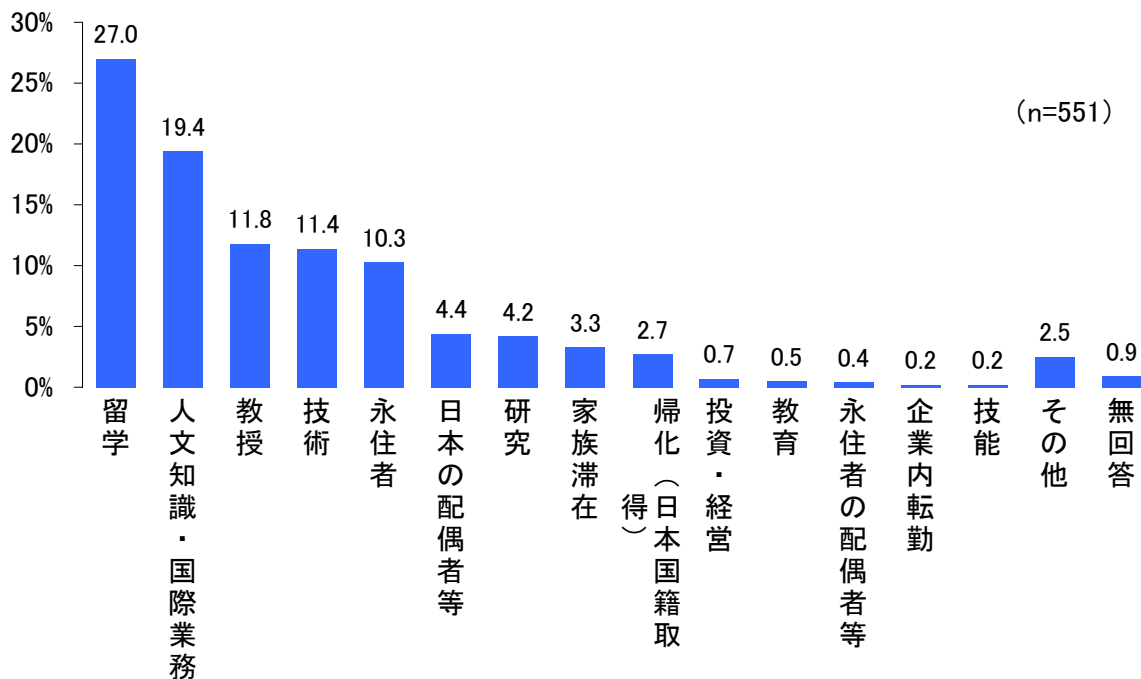
(7) 滞日年月



(8) 家族と一緒に住んでいますか



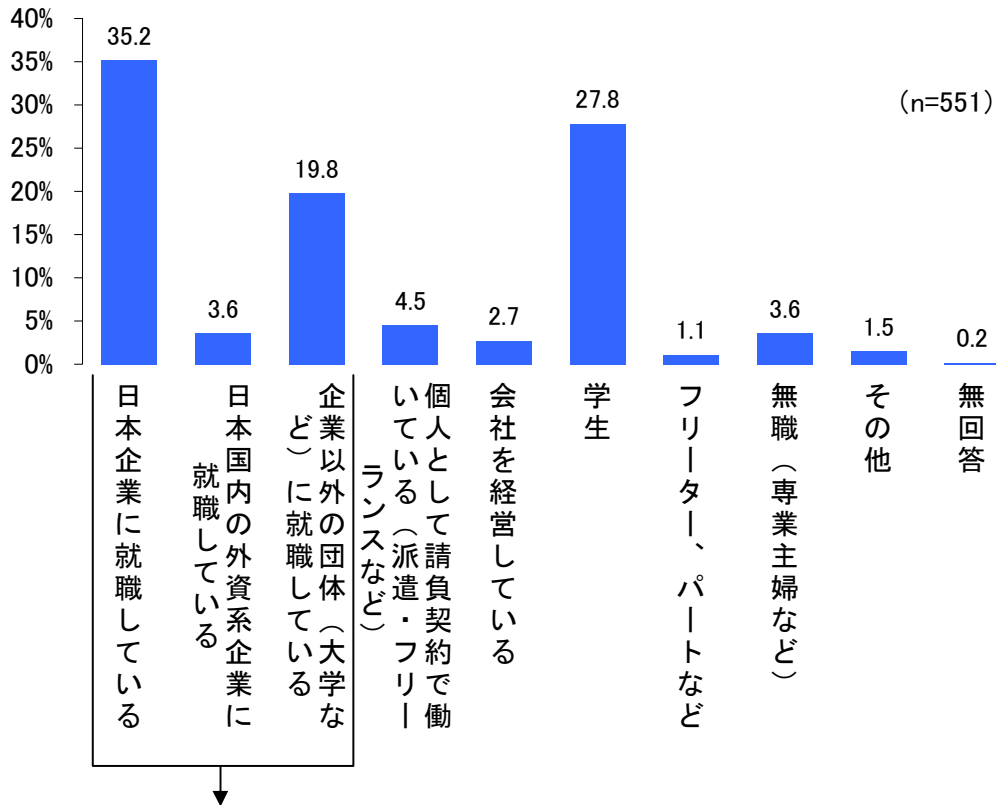
(9) 現在の在留資格



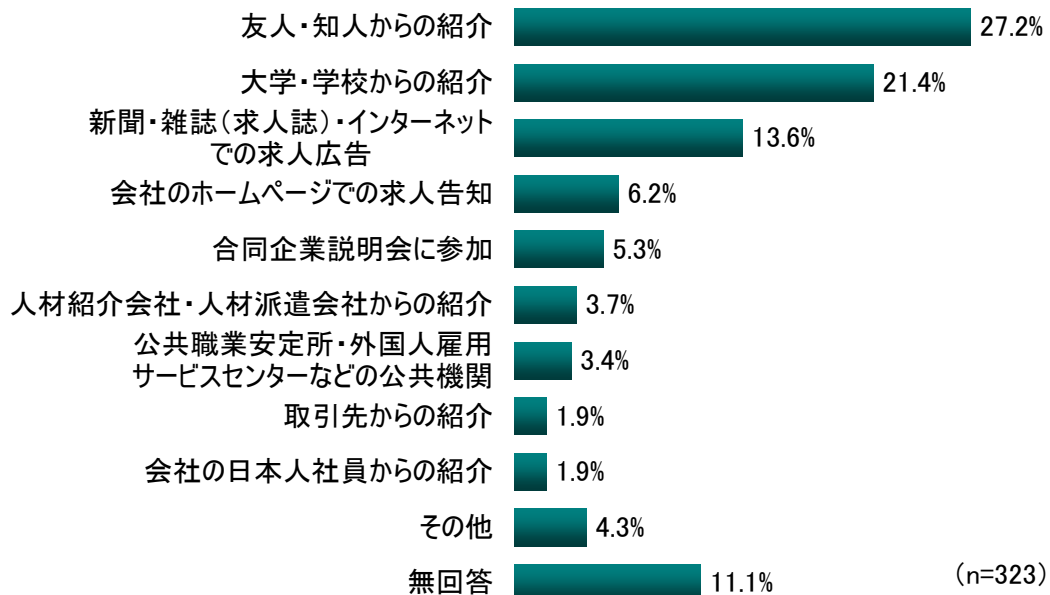
Q2. 現在のあなたの状況について

現在、日本企業に就職している人が3割を超える。また、大学などに勤務している人も約2割にのぼる。一方、まだ学生の人も約3割と多い。現在の勤務先を見つけたきっかけは、「友人・知人からの紹介」(27.2%)が最も多く、以下、「大学・学校からの紹介」(21.4%)、「新聞・雑誌、インターネットでの求人広告」(13.6%)が続く。

Q2. 現在のあなたの状況について



Q2-1. 現在の勤務先はどのようにして見つけましたか

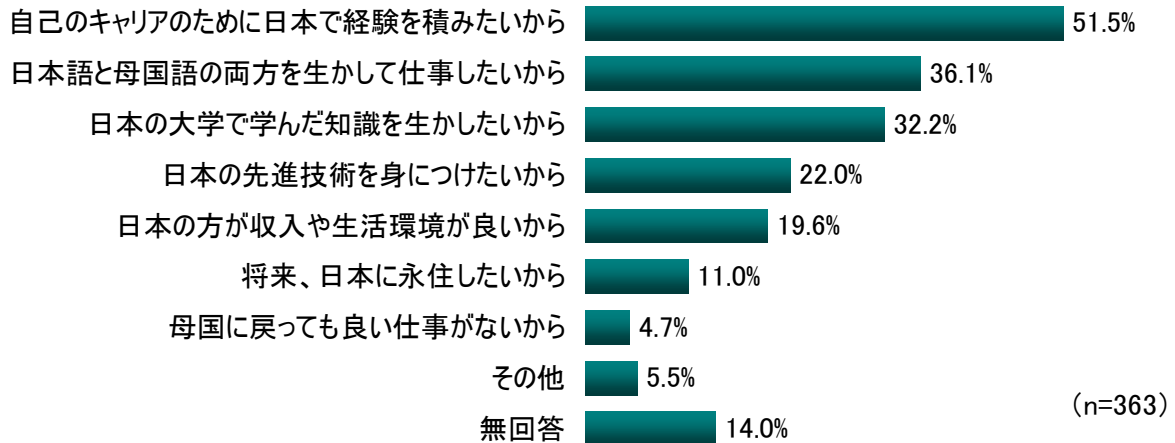


Q2. 現在のあなたの状況について

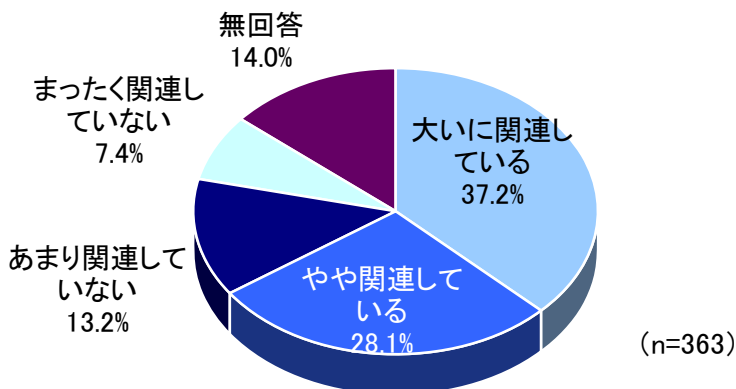
Q2が1～5の回答者のみ

日本で就職した理由は、5割以上の人が「自己のキャリアのために日本で経験を積みたいから」と回答。現在の仕事について、6割以上の人が「専攻分野と関連している」と回答している。どのくらいの期間、日本で働きたいかは「わからない」(24.5%)が最も多く、次いで「5～10年未満」(20.7%)が続く。奨学生の回答結果と比較すると、「10年未満」を希望する人の割合は62%から37%に減少している一方で、「わからない」や「無回答」を選ぶ人の割合が19%から38%と、2倍に増えている。

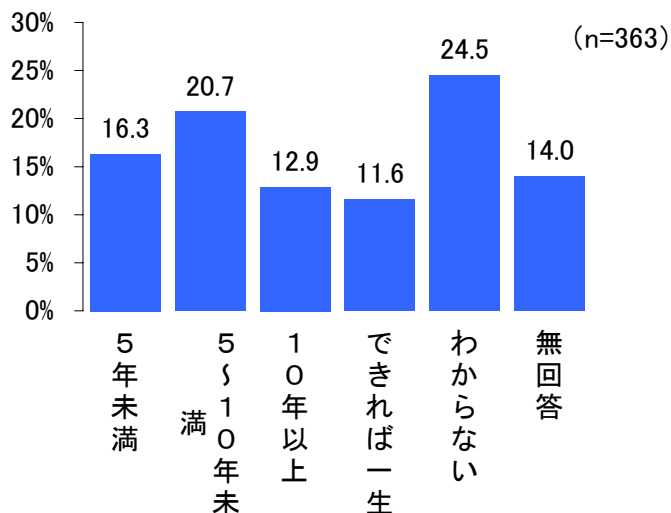
Q2-2. 日本での就職を選んだ理由【複数回答】



Q2-3. 現在の仕事と大学・大学院時代の専攻との関連



Q2-4. どのくらいの期間、日本で働きたいですか

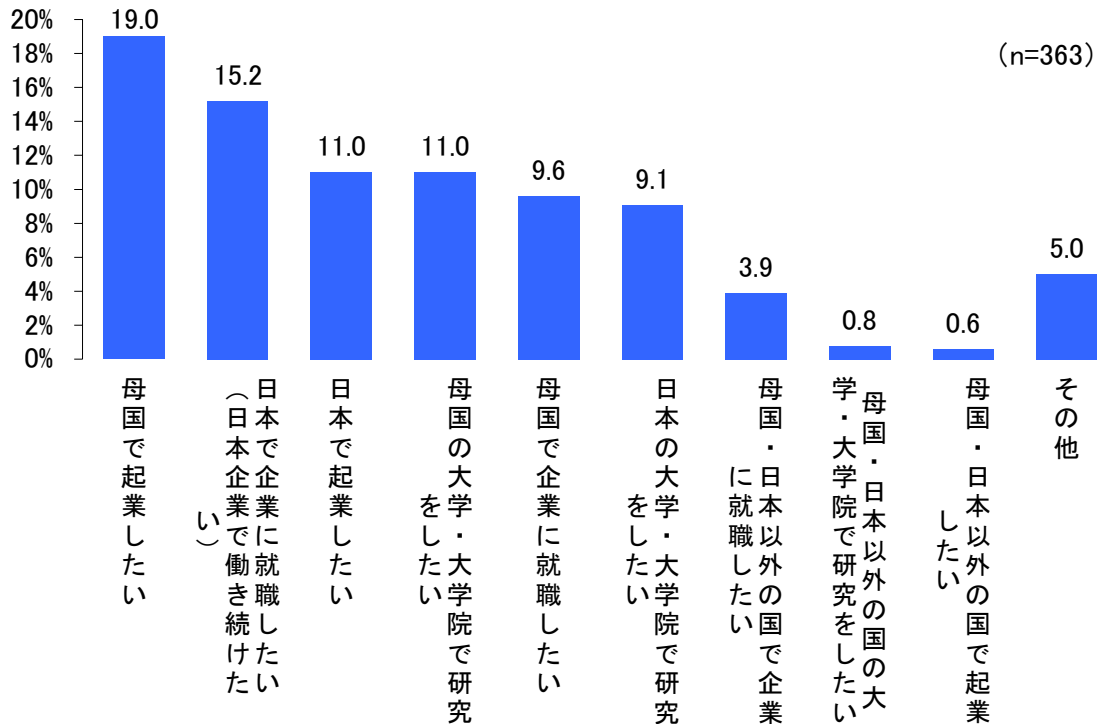


Q2. 現在のあなたの状況について

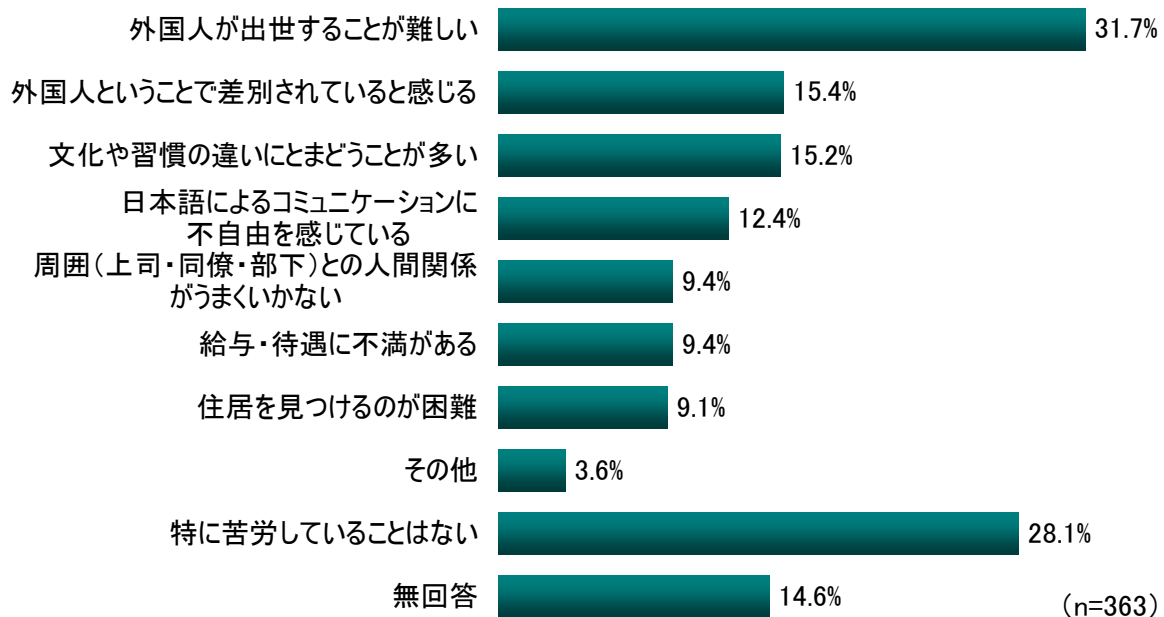
Q2が1～5の回答者のみ

将来の進路希望としては、「母国で起業したい」(19.0%)がトップ。次いで「日本企業で働き(続け)たい」(15.2%)が続く。日本で働く上で苦労していることは、「外国人の出世が難しい」(31.7%)が大きい。一方、「特に苦労していることはない」も約3割見られる。

Q2-5. 将来の進路希望



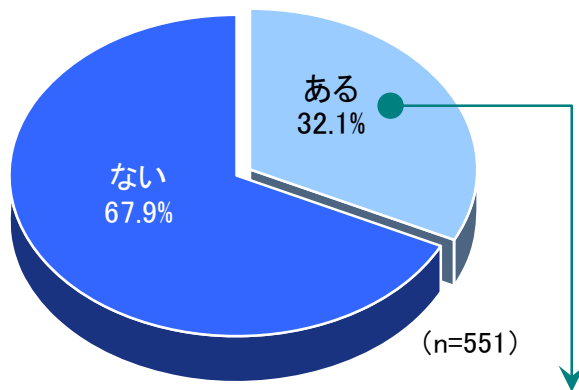
Q2-6. 日本で働く上で苦労していること【複数回答】



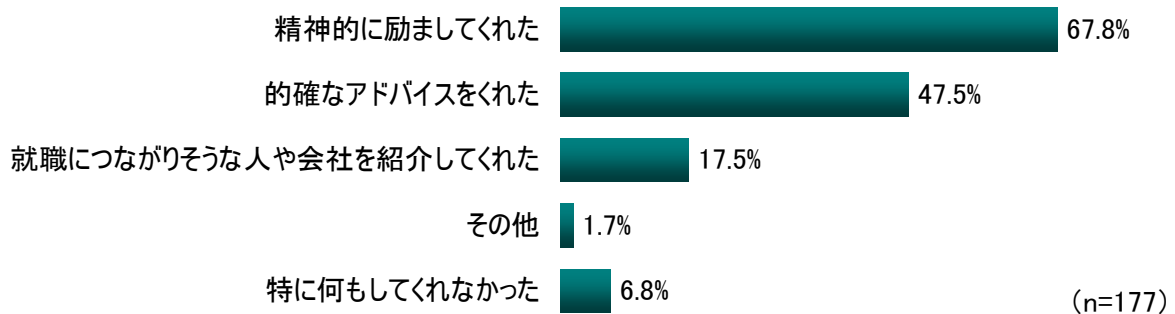
Q3. ロータリアンへの就職相談

就職について、ロータリアンに相談した経験がある人は3割を超える。相談に対するロータリアンの対応では、「精神的な励まし」が約7割を占めた。直接の就職支援をしてもらった経験がある人は2割近い。この割合は、奨学生の回答結果とほぼ同じである。

Q3. ロータリアンへの就職相談



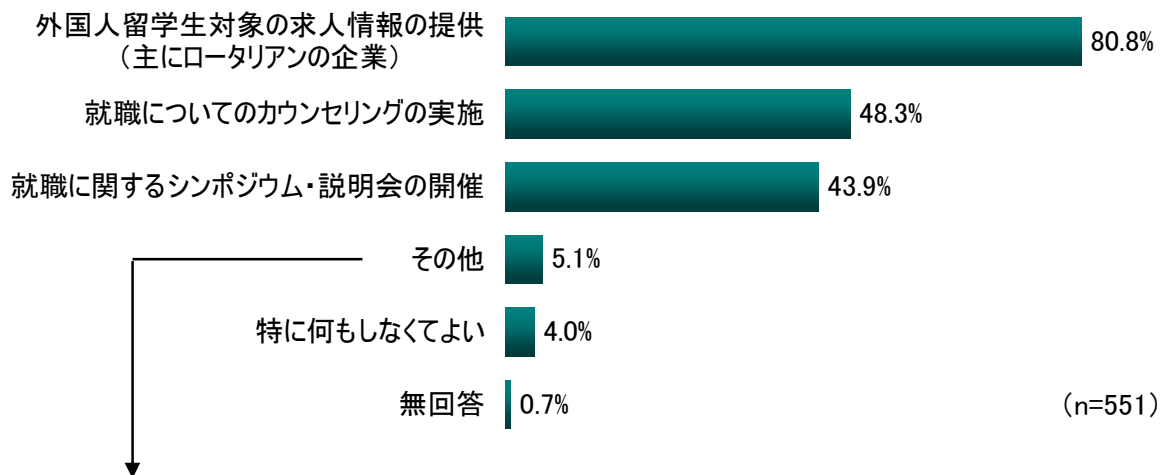
Q3-1. 相談に対するロータリアンの対応【複数回答】



Q4. 米山奨学会による就職支援【複数回答】

米山奨学会に希望する就職支援としては、「求人情報の提供」が8割超でトップ。「カウンセリング」「シンポジウム・説明会」のニーズも4割以上であるが、現役奨学生に比べると、その割合は下がる。これは、すでに社会に出ている学友については、就職に関する一般的な情報はあまり必要とされていないからと考えられる。「その他」の就職支援の希望では、「ロータリアンや学友との交流・ネットワーク」や「キャリアについてのアドバイス」を求める声が多い。

Q4. 米山奨学会による就職支援【複数回答】



「その他」の記入内容（抜粋）

- ・ 留学生の生涯キャリアについてのご相談とご助言
- ・ 就職情報のサイト開設
- ・ 奨学生のあとも世話地区との近況報告を含めた交流会があってほしいです
- ・ 学生から社会人への立場の変化についてのアドバイス
- ・ 希望したい企業のOBを紹介していただくこと
- ・ 企業側へのロータリとしての推薦・紹介
- ・ 希望する分野に関する具体的なアドバイスをもらいたい
- ・ 優秀な人材をロータリアンの企業やその他の日本企業に紹介すること
- ・ 日本(どの国でも同様)就職するには自分にとっての厳しさを十分認識する教育
- ・ 仕事の厳しさを感じさせる為に研修期間を設けてやること
- ・ 就活のための交通費の応援
- ・ 新米山学生に仕事を紹介するために、元米山奨学生の経験および就職情報を活かす
- ・ ビジネス場としての日本社会の理解
- ・ 日本社会人のマナー、会社の組織システムなどの説明
- ・ 企業へのインターンシップを経験してもらう
- ・ 就職経験のある先輩外国人OBによる説明会の開催
- ・ ビザの取得方法など
- ・ 就職したい企業との人間関係を作って欲しい
- ・ ロータリアンのネットワーク、元留学生のネットワークを生かす。そのために定期的に交流活動を行う

Q5. 自由意見

最終学歴	地区	Q5記入内容
学部卒	2540	日本の会社で働いている社員はほとんど日本人なのが現状です。一色日本人だけじゃ保守的だと思います。これからもっとオープンな姿勢で世界一大先進国になるために、もっと外国人の社員を受け入れて、多民族化で文化や習慣、思想の混じりあう特色のある会社になればいいと思います。
学部卒	2550	日本の文化や習慣などが慣れなければ、就職しても長い時間を勤めないと感じているので、先ず日本の文化や習慣などを慣れてから、就職したほうが良いと思います。
学部卒	2570	米山奨学会の奨学生は素晴らしい才能や技能を持っている方々が多いと思います。日本または母国に貢献できるようにするために日本ロータリアンを経営している企業に勤めたほうが良いと思います。なかなか仕事を見つけない方もいると思います。良い人材はやはり日本の社会を貢献するチャンスを与えた方が良いでしょう。
学部卒	2750	母国と比べ、外国に就職するのは、決して簡単な事ではないと実感しました。日本の方より、倍以上努力しなければいけないと感じます。そのため、積極的な姿勢を持ち、ベストを尽くすのは何よりも重要だと思います。これから日本に就職したい方々に、この想いを差上げたいと存じます。
学部卒	2760	仕事しやすい環境であれば就職したいです。日本で学んだ知識を広げたいと思います。
学部卒	2770	特にございませんが、他の企業より、ロータリアンの企業でも力を発揮して、恩返しできたほうが、光栄なことだと思います。
学部卒	2770	個人的な悩みですが、現在の会社では自分の能力を生かせる機会がありません。また、給料の面でも将来子供の勉強などのことを考えるととても不安です。
修士在籍	2590	他の先進国と比べて日本では留学生に対しては就職をするのがとても困難であるということが現実だと思います。特に最近では留学生は正社員ではなく派遣社員として預けたいという企業が多いと実感しています。
修士在籍	2600	日本では、多くの企業が関東地方に本社を構えているところが多い。そのため、関東地方に住んでいる学生が非常に有利である。それは、情報収集の面からでも、移動距離の面からでも、またはその他のことからでもそうである。
修士在籍	2600	就職活動の経験上、留学生の正社員として就労するのが難しいです。私の場合は、大手電機メーカーの就職を希望しているんですが、なかなか見つからなくて、非常に困りました。現在は在タイの日本企業に就職が決まったが、就職に関するシンポジウム・説明会・ロータリー会員の皆さんからのアドバイスがあれば、今後の就職活動する学生にとって助かると思います。これと別ですが、私はオーストラリアの留学生です。アンケートの項目の国別の選択で、オーストラリアという選択がなくてちょっと寂しい気がします。
修士在籍	2760	外国人留学の求人情報はまだ少ないです。
修士在籍	2770	1、就職活動において、面接に辿るまで時間がかかりすぎるような気がします。情報→エントリー→会社説明会に出る→履歴書を送る(返事を待つ)→筆記試験→面接(返事を待つ) 2、応募者は一つの会社に掛ける時間、労力が多いが、会社側は必ずしも重く見てくれないような気がします。(当然会社側には、責任が重いというところがありますが、学生の就職難は想像を絶するものがあります。) 3、留学生はこれまでの経験を評価されるよりも、年齢を結構気にする会社が多いような気がします。以上個人的な意見ですが、ご参考までお願い致します。
修士在籍	2780	特になのですが、日本に就職しても、米山ロータリー奨学生卒業生の立場にすればありがたいです、自分就職先以外でも所属先があると自信や気分的強いと思っています。
修士在籍	2830	ロータリーの奨学生としてロータリーから紹介していただいたら日本での就職活動が順調にできると信じております。是非ご支援をお願いいたします。
修士修了	2500	就職したいのですが、合っている職業がなかなか無いのです。もし支援は出来れば、ぜひお願いします。
修士修了	2500	日本における少子化の今日においても、人材確保することが大事である。従って、ロータリー・アンソネットネットワークを利用して、積極的に奨学生のための就職支援を展開すれば、真の国際交流と米山先生の理念を深めることに違いないでしょう。
修士修了	2510	基本的に奨学生の就職は、学生自身が就職活動を行い、自分の力で見つけるべきだと思います。それに対し、適切なアドバイスや情報などを提供していただければ、就職活動中の学生には大きな力になるのではないかと思います。学生同士の意見交換などもとてもお互いに勉強になると思います。
修士修了	2510	特に意見はありませんが、ただ、日本で就職するつもりがある以上、やはり、精神でも体力でも相当な覚悟の必要があると思います。
修士修了	2520	女性の方35過ぎると、なかなか難しいですね。
修士修了	2520	やりたいことを明確し、自分のできること・日本でどれぐらい働きたい等、最初ある程度設定したほうが良いと思います。インターネット・先輩・知人等からの情報収集も大切だと思います。
修士修了	2530	留学生の就職活動は日本人学生より難しい部分がありますが、逆に留学生としてのセールスポイントを積極的にアピールしたほうが良いと思います。まだ、日系ナビ、毎日ナビなどの求人サイトをうまく活用できることも大事だと思います。

最終学歴	地区	Q5記入内容
修士修了	2530	1. 学友会の本人の現在住む市域に近いロータリクラブメンバー・クラブ紹介するし、もっと効率良く交流を高める 2. ロータリの元(旧?)米山留学生を現在良いところに就職している方からの紹介・支援を今の米山留学生に与える(情報化にするなど) 3. 今まで米山留学生が交換学生かでロータリクラブからお世話になった方(私も含めて)の力(お金だけではなく)を出来るだけロータリクラブの現活動に活躍させる
修士修了	2540	何よりチャレンジ精神が大切である。
修士修了	2550	日本企業の採用試験は大変複雑で時間もかかるものです。大都市がともかく、地方で就職先を探すのは外国人にとって本当に容易ではないのです。しかし、それは個人の機運と努力にも左右されるものだと思います。そして、外国人の人材がほしい企業であれば、どんどんその戸を広げてほしいですし、逆に外国人を受け入れの難しい企業であれば、はっきりと断ってほしいと思います。やさしさのあまり曖昧な雰囲気を出すと、必死になりやすい外国人求職者にとってはかえって残酷なものになると思います。
修士修了	2550	日本社会は非常に厳しいです。今の豊かな日本社会は日本人一生懸命働いたからこそ出来たものだと、就職してから、つくづく感じました。仕事は甘くないという心構えがなければ、就職しないほうがいい。
修士修了	2550	外国人が日本で就職先を探すのは簡単ではありません。外国人が入って日本と母国の間で何かできそうな企業などを紹介してもらえると嬉しいと思います。^^
修士修了	2560	やりたい仕事内容を明確にして取り込むことと、諦めず努力することです。
修士修了	2560	まず、外国人として、日本人との間には文化的な差異があるのは当然だと思います。就職する前にちゃんと予測して、受け入れることは大事だと思います。そしてもう一つ、仕事上、外国人だからできなくても許されるとは思わないこと。
修士修了	2570	日本で就職したければ、まず、自分が何で日本の企業で就職したいのか、本当には何をやりたいのか、をもう一度確認したほうがよいと思う。とにかく日本の企業で就職したいという曖昧な考え方では、結局本人と企業と互いにアンハッピーになるのでは、
修士修了	2590	留学生の就職が難しくなる原因は、情報不足だと思います。最近、留学生向けの就職フェアも開催されていますが、日本人向けの量と質と全然比べられない。特に中小企業の情報などご提供いただければ、大変助かると思います。
修士修了	2630	元米山奨学生のために就職情報を提供してほしいです。
修士修了	2630	異文化の理解は大事だと思います、「郷に入れば郷に従う」
修士修了	2630	日本で就職活動をしたとき、日本人と同じような一般常識などの試験を受けたことがあります。一般常識の出題ははば広く、母国ではないので、やはりすぐ対応できませんでした。一般常識も大事ですが、それより募集される職(応募したい職)に対する専門知識や用語等の問題が出題されたら、もっと簡単に解けると思います。学校で学んだ知識等も役に立てると思います。
修士修了	2640	留学生の中には素晴らしい能力や経験を持っている方々が多くいるのに、うまく企業との対話ができていない感じがします。お互いに希望を提供しあう場が活用できたら、企業さんはほしい人材を、就職希望者が行きたい職場へと円滑に進む事ができていいと思います。そして子育てから職場復帰したいのに在留資格の壁にぶつかって、外国人就職支援センターで合う仕事を紹介してもらえないケースがあります。家族滞在も日本人配偶者と同様日本で生活して行く上不自由なく生活できれば嬉しいです。
修士修了	2640	紹介してくれたいいんですけど、依頼心で闘志が無くなると思います。的確なアドバイスなどをくれたほうがもっとうれしくかもしれません。
修士修了	2650	留学生たちの心構え(日本の会社文化を納得すること、正しいかどうかは関係なく)もちろん大事だが、受け入れる先も国際的な、オープンな、温かい受け入れる仕事環境を提供できる心構えを持つべきです。たくさんの留学生は夢を持って、大きい志を持って留学しにきましたが、結局力の発揮が出来ず、嫌になって、母国に帰るか、欧米諸国に行くかになります。日本はただの踏み台にすぎなかった。これは日本にとってとても大きい損です。せっかくの人材なのに、うまく活用することができなかったです。意見になったかどうかわかりませんが、ご参考になれるんでしたら、幸いです。
修士修了	2650	在日学友の間そして、学友と奨学生との間の交流の機会を設けることによって、情報交換の場を増やしてほしい。
修士修了	2660	できれば、3、4年間ぐらい、日本で就職したほうがいいです。長年に日本に住んでも、学んでも、日本企業に入らないと日本企業の本質を理解できないと思います。よく日本人の考え方を理解する上で、中国との取引やるのはもっとうまく行くと経験をしてきました。もちろん自分も柔軟性を持つべきだと思います。
修士修了	2670	とてもいい企画だと思います。奨学金のおかげで、順調に学業を終えることができました。ロータリアンの企業に就職することによって、一種の恩返しにもなると思います。
修士修了	2670	職は自分で探すべきだと思います。
修士修了	2670	女性は日本企業で仕事と育児を両立するのは難しい。
修士修了	2680	日本の場合、就職活動の時期を外れると、就職が難しくなると思います。外国人によって、まず就職活動の開始時期、その流れを理解する事が重要です。ですので、説明会などのサポートがあれば助かると思います。また、留学生の場合、年齢を日本人留学生より上回ることが多いため、年齢制限で書類選考さえ通らない事もよくあります。留学生の状況を十分理解した企業の求人情報があれば、非常に良いと思います。

最終学歴	地区	Q5記入内容
修士修了	2690	周りで日本で就職することを希望する学生が多いです。しかし、留学生は日本的な就業姿勢を理解しにくいことが多く、挫折することもあります。支援することも大事ですが、学生のメンタルの面の支援とカウンセリングが何よりも大事です。学生にはまず日本で就職する以上、異国での就職の難しさの心構えを持ってもらうことが支援する以前にやっておくべきことであると思う。
修士修了	2700	日本に長期的(永住なども含む)に滞在しようと考えている外国人の殆どが抱える大きな問題は子供の教育です。保育園・幼稚園もそうですが、バイリンガルまたは国際的な小学校・中学校・高校がないため、長期滞在は大きなハードルになります。最低でも英語教育を早い段階から勉強できるようにしないといけない。また、教育の内容も現在の英語授業ではとんでもない。試験を通るためのもので、和訳ばかり、尚且つ正しい発音を教えていない。例えば、man は一人の男で発音を「マン」と教えました。men は複数の男で発音を「メン」と教えました。このように試験を通るための教育は何も意味がありません。また、日本の教育は暗記ばかりです。oralや意見述べなど殆どありません。また、英語の授業でも日本語で教えている(話している)。それからもう一つ、科目ごとに担任を配置すること。日本の小学校は担任が一人で年中通して、一つの学年のすべての科目を担当しています。ひどい場合は何年も同じ担任の時もあります。人間である以上、完璧な人間はいない。例えば、その担任が偏った考えをお持ちであれば、教え子は全員その偏った考えで洗脳されてしまいました。それだけではない、人間というのは相性があります。その一人の先生と相性が悪ければ、教えられている科目も当然やる気が違います。一番大事な時期で真面目に勉強しなければ、あとが大変。ひどい場合、その子供の夢まで潰れてしまうこともあるでしょう。本当に相性のいい先生であれば、無我夢中で先生と同じ分野に没頭するはずで。
修士修了	2700	奨学金期間内に奨学生の就職や勉学終了後の希望についてお世話クラブの年間計画の中に入れ、クラブ全体の課題として取り上げる。カウンセラーだけをお願いするのは難しいと思います。
修士修了	2700	ロータリークラブはそのネットワークを活用して、多くの外国留学生に良い就職情報を与えるようにすればよいと思います。外国留学生も積極的に多くのロータリアンと接し、就職に関する情報得ることは大事であります。
修士修了	2710	お世話になっているロータリクラブからのお勧めは一番確実と思っています。
修士修了	2720	日本での就職に現実的に偏見という壁を実感しました。でも、それは私自身が永遠に背負っていく課題だと思うし、越えるために実力と自分のアイデンティティをもって歩むことが大事だと思います。頑張りましょう～
修士修了	2720	米山奨学会では日本に残して就職したい外国人留学生に進路としてのアドバイスがあればありがたいと思います。
修士修了	2730	japan is very good and have good system also your schoolship helping many people i hope one day i can have chinese to can help people with your schoolship so can be with your schoolship like counsler also i need to complete my DR course in japan can you help me ?
修士修了	2730	自分の実力と努力
修士修了	2730	適当な仕事があれば助かります。
修士修了	2740	就職してまだ一年しか経っていないので、あまりこれから就職しようと思う後輩たちには役立たないかもしれませんが、やはり就職する前には改めて本当に自分が将来的に何をしたいのか、本当に何に興味を持っているのか、就職しようと思っている会社には何に役立つのかをしっかりと考えて、本当の気持ちで就職活動にしたいです。採用側は真剣ですから、応募者も真剣に向き合ったらきっとそれなりの結果が得られると思います。最後は、2005年の1年間の米山奨学生でありました。その間に有田ロータリークラブをはじめ、いろんなロータリアンの皆さんに暖かく接していただきましたことが心より感謝しています。
修士修了	2750	日本の会社で長時間労働(残業)が多い、残業が好きの人もいれば、仕方なくやっている人もいますが、仕事、金以外にも面白いことがたくさんあるのに、なぜそこまで仕事するのが好きになっているか、どう考えても可笑しいと思いますね。
修士修了	2750	学友へ あまり高望みしないほうが就職しやすいし、続けられると思います。一番重要なのは、はっきりと目標をきめておいたほうが一番理想的だと思います。中途半端の気持ちで日本に残っても将来の発展につながらない気がします。
修士修了	2750	社会人1年目のとき、有志者と一緒に在日外国人就職サポートのボランティア活動を行いました。計200名以上の外国人留学生にコンサルティングを実施し、とても有意義であると思います。今は色々な原因で活動停止しているが、もし米山奨学会から援助を頂ければ活動再開なども検討できると思います。下記開催現場の写真をご覧下さい。http://photos.yahoo.co.jp/citchinaall1
修士修了	2760	自分の知識を生かし、社会に恩返ししたいので、是非就職したいのですが、出産、育児のことがありまして、就職しにくくなりました。今度社会に復帰したら、是非仕事をご紹介いただきたいと思います。
修士修了	2770	頑張ればできる、思ったほど大変じゃない。
修士修了	2770	私の国、ミャンマーは軍人政権でありながら仕事では自由を感じる。全く民主化だ、しかし、日本は民主主義ながら仕事には軍人政権のように感じる。全く逆です。ですので日本で働くことを考える学生さん達はそれなりの覚悟が必要です。それは先輩としての私の意見です。みなさんは辛い時期を乗り越えられる立派な社会人になって下さい。
修士修了	2770	どんな会社でも一所懸命頑張れば必ず認めてくれるはずで。しかし、取りあえず就職してみようという中途半端な気持ちで仕事に向き合うのなら、帰国してちゃんとした企業に就職したほうが増したと思います。何年か経って振り返ってみる時、日本での仕事もまだまだ、もう若くないのに国に帰ろうとしてもゼロからのスタートが怖くて帰れない・・・こんな人生になりませんように！ 社会というものはそんなにうまくありません。特に外国という地でその国の人達と同じ生活をするということはもっと難しいことです。

最終学歴	地区	Q5記入内容
修士修了	2770	就職において奨学生としてのメリットを立てて欲しい
修士修了	2770	専門的な知識がなければすごく足りない気がします、在学中資格などを取らなかったことに後悔しています
修士修了	2780	日本の就職システムは、比較的に進んでいるほうだと思います。また、日本の企業は外国人の需要も確かに増えていると思います。ですので、学生として、面倒くさがらないで、自分のやりたいこと、できることきちんと考えてから就職を考えてほしいです。これまでも後輩に就職の相談をされたこと何度もありましたが、「留学生だから、語学の優位性を持っている」という自信があるものの、「何をしたいですか」「自分は何か得意、何か苦手ですか」など基本的ところは答えられなかったりします。言葉はあくまでも一つのツールであり、それをどうやって生かすかを考えてほしいです。また、言葉より、自分の性格や何をやりたいかをきちんと考えてほしいです。もし米内山奨学会は就職支援をするならば、情報を提供することはもちろん喜ばしいことですが、それより、留学生の皆さんに「自分のことを正しく認識しよう」「自分の優位性より、自分の弱点を正しく認識しよう」など心理的なカウンセリングをしてあげたほうが、学生のためになると思います。就職活動は、日本ですか、母国ですか関係なく、新しい人生の始まりだと思っています。「日本で仕事見つからなければ母国に帰って見つかるでしょう」と思っている人も少なくないと思いますが、就職することを場所の問題ではなく、人生の一つの経験だと思ってくれば、やる気は変わってくるのではないかと思います。以上、私の経験からの感想です。
修士修了	2780	■できればお早めに就職活動をスタートすること。■就職は慎重に。先輩などと相談してから決めること。■どんな仕事をやりたいのか、先に決めたほうが。■外国人なので、ビザの関連があるので、できるだけ、一旦決めたら、3年以内に転職しないほうが○。
修士修了	2780	日本にだけでなく、何処にいても、自分に相応しい仕事を見つけることが難しいことだと思います。外国にいと、就職範囲はかなり狭くなってしまいます。なので、就職情報や、面接のチャンスなど、私たちにとって、貴重な宝物です。
修士修了	2780	卒業したら、中国に戻って就職したいです。
修士修了	2780	最後まで、諦めないことです。
修士修了	2790	国によって就職システムが違うので、まずそれを把握することは大事だと思います。
修士修了	2840	2年間大変お世話になりました。いつでも感謝しております。私は1年間会社に勤めていますが、今年4月大学に戻り、博士課程に進学する事にしました。卒業後、帰国するつもりですが、ロータリアンの皆様との出会いは一生の思い出になると思います。私たち奨学生(元奨学生)にとって、にロータリアンの企業はよく信頼できる企業だという認識がありますので、その企業の求人情報が求めたいだろうと思います。
修士修了	2840	どこの国でもそうかもしれませんが、やはり「郷に入っては郷に従え」とのことでしょうか。就職は、社会勉強の意味では、留学の延長ともいえます。周りの皆さんと仲良く、力を合わせて頑張ることがいいですね。
修士修了	2840	日本企業で就職している元米山奨学生が経験した就職体験をレポートをまとめて、後輩の皆様に提供すべきだと思います。
博士在籍	2510	日本で博士は就職が難しいとよく言われていますが、留学生である博士に向けて就職情報やアドバイスなどを支援していただきたいと思っています。
博士在籍	2520	日本での就職について特に言いたいことはないです。ロータリー米山記念奨学会が米山奨学生・学友のための就職支援を考えて下さっていることに深く感謝を申し上げます。
博士在籍	2530	出身国と日本とのかけ橋になるような仕事を紹介していただいたら一番嬉しい。また、企業だけではなく学校や国際交流団体への紹介もあれば嬉しい。
博士在籍	2550	日本人学生の就職活動を見て、大変みたいので、日本語はまだ不自由な留学生は日本で就職をしようと思えば、もっと大変ではないかと思っています。ちょっとnegativeな意見ですが、おそらくそれは現実だと思います
博士在籍	2560	地域によって就職の難易さが違います。外国人の就職に対して差別的な考え方を持つ人が多いです。
博士在籍	2560	よろしく願い致します。
博士在籍	2560	まず、ロータリアンの皆様のお陰で今の研究が出来たことに感謝しております。今まで頂いた恩返しも出来てないのに、自分から就職依頼まですることは申し訳ないことだと思っています。ただ、求人情報の提供があれば気軽に伺うことが出来るかと思っています。
博士在籍	2570	日本と外国の正社員の考え方、やり方等の差を説明
博士在籍	2570	就職活動の際に何より困ったのは、就職活動に間する理解の不足でした。日本独特の就職活動が持つ意味、注意点などから、日本社会の仕組みやビジネス場としての日本社会…まで、マナなどのコミュニケーションに関することなら本屋に行けばいくらでも情報が手に入りますが、その以外のもの、内定もらったこの会社は本当にいいのか、働くためにはどういう準備が必要なのか、お金はいくらかかり、ビザや税金はどうなるのか。などの身近な情報不足で大変でした。出来れば、ロータリアンの皆様ならではのお話を聞かせていただければ幸いです。就職活動をする際に、お父さんの言葉が本当に必要だったので。
博士在籍	2630	留学生としては日中両国の文化をを身につけました。ロータリアンの企業の中国ビジネス進出のお手伝いができれば、恩恵を返し幸いです。

最終学歴	地区	Q5記入内容
博士在籍	2650	Now, I am in my final year of PhD course. From my experience staying in the one of top Japanese postgraduate institute, I think generally it is quite difficult for a working women to survive in Japan and have a family at the same time, even for the high educated Japanese women with a Master or PhD degree. The sex discrimination in the working environmnet is strong and more improvement in this area is required. Compares to other Asia countries like China, Singapore, Malaysia, Indonesia or even Vietnam, where women have better opportunity if they are capable, so many women become managers in big company and professors in the universities. The ratio of man and women professors is almost 1:1 in these countries. I think and really hope that Japanese women should fight for their rights in this area, and become more financial independent in the near coming future.
博士在籍	2650	在日中の留学生の中で、日本企業への就職を希望している学生は大勢いるかと存じます。しかし、留学生向けの就職情報やその支援策は殆どなく、その分就職チャンスも少なくなっている状況かと考えられます。このような実情は、博士課程の学生においてより厳しい状況と言えます。これまで聞いた話によると、日本企業や研究所などに就職している殆どの学位取得留学生は、その学生の指導教官の紹介や推薦が就職のきっかけになっているようです。このような現状を考慮すると就職説明会等の開催やそのカウンセリングの提供は、奨学生にとって大変ありがたく、最も有効な就職支援策になると存じます。
博士在籍	2650	会社での敬語の使い方が特に難しく感じております。外国人ですのである程度は仕方がないと思いますが、就職活動をする前に教えて頂ける機会があればと思います。
博士在籍	2650	外国人が日本で留学を終えた時に、日本に就職しようと思っても、ビザの期間の問題などがあって、どうしても日本人以上に焦ってしまいます。なお、就職活動中の日本人よりも年齢が上の場合が多くて、年齢制限にも引っかかってしまいます。というわけでご検討の制度を何らかの形でいいですので、実施していただいたら、大変助かります。また、アジア出身（特に中国、韓国）の方々の場合は、そちらの方面との商売上のつながりが強いこともあって、母語の能力を活かしてとりあえず就職することが可能な場合が多いですが、（私の国のように）日本との交流が浅い国ですと、それがなかなか難しいのです。大学院で身につけた専門知識を活かして日本人と同じような分野でも就職可能な企業もぜひ紹介してほしいと思います。
博士在籍	2690	日本での就職については、実力がもちろん重要です。そのほか、運がいいかどうかかかります。また、人脈の重要性も否定できないと思います。そして、希望する就職の分野に関して、ロータリーアの皆様の助力をいただければ、幸いです。
博士在籍	2700	日本の企業で就職する、日本人と外国人の壁を乗り越えて、実力と意識力を果たすことが一番大事なことです。
博士在籍	2710	博士学位論文に集中するうちに就職の時期が過ぎてしまって、博士学位を取れても、気に入ってもない職場で我慢する奨学生が数多くではないかと思います。今度、奨学会は日本に留学する外国人留学生にこの就職支援をしていただけるならば、留学生たちの日本文化への理解は一層深まるではないかと思います。なんと素晴らしい事業で、是非そうしてください。
博士在籍	2710	本当に日本に就職したいですが、自分が仕事就職の情報が分かりません、悩んでいる。
博士在籍	2750	企業側がかなりインターネットを利用して情報を発信しているが今より積極的になってほしい。例えば、企業側が日本人と外国人を一緒に考えて募集を行っているのか、それとも別々に分けて募集を行うのかその情報を企業それぞれがインターネットを利用して積極的に提供してほしい。そして留学生に対する就職説明会も必要と思われる。
博士在籍	2760	勉強また終わってないです。終わったら日本での就職についてお願いあるかも知れません。
博士在籍	2760	ロータリーアが自分たちが育った人材を使っていいただければ、教育現場だけでなく、社会の厳しい現場も教えていただくと、日本と本国にも貢献できないかと思っています。
博士在籍	2760	ロータリーア関連企業に就職をしたいと考えている米山奨学生の方々に対し、それらの企業の就職情報をメールにて知らせることが最も有意な手法ではないかと思っています。米山奨学生だった頃でも色々とお世話になりましたのに、就職のことまで考えて頂いて、本当に感謝しております。簡単な意見ですが、どうぞ宜しくお願い致します。
博士在籍	2760	女性の正式雇用はなかなか難しいと伺います。
博士在籍	2790	台湾人留学生の場合、就職の他にまたビザの問題があります。就労ビザを申し込むのに、必要な資格や手続き、資料などについて、相談できるところがあれば、大変助かると思います。宜しくお願い致します。
博士在籍	2790	個人的に国際機関に就職したいと思いますので、日本のものを含めて国際機関のものにアプローチする過程なども教えていただきたい。
博士在籍	2820	留学生にとっては、年齢の制限で応募すらできないことが多いのが現実です。また、どうしても外国人という目から相手にされるので、いつまで経っても日本人が言う内には入れないのが実態だと思います。
博士在籍		それぞれ母国語はもちろん日本語を使えるので、それを生かす仕事があれば就職したい。又、それぞれの専門分野があると思うので、専門性を生かした仕事ならもっと良いと思う。又、米山奨学金をもらって勉強ができたので、何らかの形で手伝えることができるとうれしい。感謝します。
博士修了	2500	地方の大学で勉強している学生たちにとっては、就職情報などが余りに来ないので、都会の学生よりも求人情報提供とか色々な支援が必要だと思われます。
博士修了	2500	女性には就職のチャンスが少ないのはとても残念と思います。
博士修了	2510	個人の特徴に生かす就職へ指導が必要。

最終学歴	地区	Q5記入内容
博士修了	2520	日本に就職することは、本人の研究分野、或いは家庭状況などによって決まると思います。例えば、子供が日本で育ち、日本語しか分からない場合は、母国に戻っても、子供の進学などに影響があると思います。従って、自分の専攻を活かすことと、子供の進路を考えると、日本に就職することがベストだと思う人が多いでしょう。
博士修了	2540	現在勤めている元ロータリー奨学生が新しく卒業する米山奨学生に仕事の紹介や就職に関する示唆を与えることができるので、そういった繋がりのできるネットワークを作って欲しいのです。
博士修了	2560	留学生に関する就職情報は少ない。
博士修了	2570	外国人だから、自分も周りも特別な存在だと思わないことです。
博士修了	2570	外国人を聞いただけで採用を見送る場合が多いので、どうか日本人と外国人を同じ選考対象にして欲しいと願っています。
博士修了	2580	ネット上でわかるような就職情報が欲しい。
博士修了	2580	自分に正しく評価する 上司の意志(やろうとすること)に合わせる
博士修了	2580	留学生にとって、気軽に相談できる情報提供のセンターあるいは事務所のような場所が設置されたいと思います。
博士修了	2580	博士号取った留学生は、就職年齢は厳しくなる場合が多いですので、仕事探しのが難しいです。
博士修了	2590	日本で仕事を見つけるには難しいです。就職前、面接の注意事項を教えていただければ助かります。ロータリアンの企業の求人情報が分かれば、優先応募したいです。
博士修了	2610	* この企画は大変すばらしいで、本当に嬉しいです。* 僕の場合は、もっと日中間の架け橋になれば、自分の力をさらに生かして発揮したいと、転職したいと思っています。外国人留学生向きの転職情報があれば、大変助かると思っています。
博士修了	2630	ロータリアンの企業を紹介してもらえばありがたく思っております。
博士修了	2640	良い調査項目を設計していただき、誠に有難うございます。
博士修了	2640	正社員の仕事を探すがなかなか大変です。残業がひどい。
博士修了	2650	就職前: 人生設計にあわせた就職活動の展開(本当に日本で就職したいのですか?何を求めているのですか?) 就職後: 常に3年後、5年後の自分像を考えながら行動しよう(今の自分は? 次の目標は?) 一生: 人生を楽しもう(仕事でもそれ以外でも)。
博士修了	2650	純文系の学生は学歴が高ければ高いほど、企業での就職が難しいように感じます。
博士修了	2650	外国人社員の立場から考えて、優しい仕事環境を提供してくれる企業が少ないでしょう。仕事場で相談できる相手がなく孤独感を味わう外国人社員は殆どでしょう。
博士修了	2650	多くの奨学生や学友は、母国と日本との交流(経済、文化、学術など)に貢献したいと考えていると思います。日本の将来のためにも、ぜひいろいろな側面から私たちをサポートしていただきたいのです。
博士修了	2660	1) 留学生の日本での就職は、同等条件の日本人学生より厳しいというのが現状です。日本で就職したい留学生はまずこの現状をしっかり考慮したうえで自分の生涯キャリア設計をしたほうがよいでしょう。2) 目標までに諦めず、忍耐強く、じっくり頑張らしましょう。3) 職を得てからもこつこつ頑張ってください。生涯キャリアこそ、マラソンの試合なので自分のポテンシャルは必ず終点まで出てきます。4) 日本人を含めていろんな人と仲良くして、仕事をしながら生活を楽しんでいきましょう。
博士修了	2660	人文系の留学生の就職は、なかなか難しいので、それを考慮していただきたいと思います。
博士修了	2660	自分の給料は自分で稼ぎたいです。奨学生として努力しかありません。
博士修了	2660	仕事に対する考え方のずれが生じやすい。①上司の圧力 ②時間の制限に対する考え方 ③拘束される時間が長い ④休暇が取りにくい
博士修了	2670	上記Q4の回答について「主にロータリアンの企業」という制限を特に設ける必要はないのではないのでしょうか? 奨学生はまず自分の力で日本での就職に挑むべきだと思います。厳しい意見のように見えるかもしれませんが、しかし、就職の大変さは日本人の学生も奨学生以外の留学生も体験していることです。奨学生だけに特別扱いをしますと、違う意味の職場での「差別」が広がってしまう懸念もない訳ではありません。特に、将来、日本での永住も考えている奨学生の場合はなおさらでしょう。重要なのは、日本社会で生活していくうえに、必要な情報(社会保障制度も含めて)を分かりやすく伝えるためのサポート体制づくりであって、精神面のサポートの方が大切ではないかと思っています。
博士修了	2670	特にありませんが、ロータリアンの方々が就職のことを考えていただいていること事態が日本で働きたい元外国人留学生に対して大きな手助けとなります。
博士修了	2680	留学生の視点と社会人の視点は全然違いますし、全く別の体験。仕事して日本に対しての認識はもっと全面的になり、自分の人生にプラスだと思います。
博士修了	2690	いつもお世話になります。このような話を聞いて米山奨学生になっていてよかったと一層に感じました。ぜひいろいろ応援していただきたいのです。ありがとうございます。
博士修了	2690	これから社会復帰を目指してできることからやってみようという調子でおります。(財)ロータリー米山記念奨学会のご支援をいただくことができれば心強く頑張れると思っております。宜しくお願い致します。
博士修了	2700	留学生は先ず日本語をしっかり勉強することと、専門知識を深めることが一番大事だと思います。また、ロータリーでも留学生の就職活動を支援する制度があることを留学生に早めに伝えることもいいと思います。

最終学歴	地区	Q5記入内容
博士修了	2700	必ずしも学位を持ってなくてもご自分の専攻や興味あるところの情報を得て就職ができればと思います。その中就職を希望する米山奨学生らにぜひ日本で活躍してほしいです。ある意味優秀な人材を積極的に受け入れてくれればと思います。お互いの国のためにも・・
博士修了	2700	私は日本での就職に困っています。学位論文を作成するために、日本に残っていますが、就職がまだできていないで、生活的にも困っています。ですから、就職支援はとても重要かつ必要であると思います。上述のような求人情報の提供やシンポジウム・説明会の開催、カウンセリングの実施などは、非常に有意義であり、役に立つと思います。せっかくロータリー米山奨学生になっていましたから、ロータリーの人脈を生かして、奨学生に支援してほしいのです。是非よろしく願いいたします。
博士修了	2700	米山奨学会にお世話になった奨学生達は、各学校から選ばれた優秀な学生です。このような人材が日本の企業で貢献できることは大変良いことと思っています。米山奨学生会は、是非日本で就職したい奨学生と人材を求めるロータリアンの企業の間の懸け橋になって頂くことを期待しています。
博士修了	2700	1. とにかく就職求人情報を提供してほしい。2. クラブ会員の対海外投資(特に奨学生の出身国への)事業に役に立ちたい。だから、事業展開あるいは企画情報を提供し、われらが何か力になれる事が出来ないかという情報交換をするシステムを確立してほしい。
博士修了	2700	留学生に日本での就職を支援することは大変いいことだと思います。しかし、就職支援と共に日本社会人のマナー、会社の組織システムなどの説明を行うこともとても重要だと思っています。日本社会人としてのマナーをしっかり理解しておけば、就職時も就職後もきっと良い人間関係ができて、仕事もうまくできるはずだと思います。
博士修了	2700	私は日本の大学生の学力低下に心配して懸命に私のゼミ生の学力向上に力を尽くしています。
博士修了	2710	就職にはこれまで勉強した知識を生かして仕事をするほうが勧めます。
博士修了	2710	女性で結婚して、30歳過ぎたら就職の大変さをしみじみ感じました。博士と言う学歴があってもこんなに難しいとは思いませんでした。可能であればロータリアンの企業などにロータリー奨学生、学友を優先に職を斡旋してくれたら助かると思います。
博士修了	2710	奨学生・学友対象の就職支援は留学生達により明確な目標と安心感を与えるもので、ご検討していただければ幸いです。
博士修了	2740	外国人就職、在職に対する相談支援の充実が必要
博士修了	2750	外国人は日本で働くよりも、自国に戻り身につけてきた学問をいかすことは日本国益にも繋がるはずで。できたら、博士号を取得した方に対する評価を各々の留学生の政府に届ける方法を考える必要はあると思います。例えば、カウンセラー自身が在日大使館へ足を運んで推薦書を持った上大使とその留学生の未来についてどういう風に自国で生かせるのか、相談することが効果をもたらすのではないかと。理想かもしれませんが、案としてご検討ください。
博士修了	2750	まず、自分の目標をしっかりと立てること。人に負けないぐらいの自分の専門知識を鍛えること。何よりも日本語が明確に出来て自分の意思をはっきり伝える位にすることなどです。
博士修了	2750	札幌ではなかなか就職口が見つからず、困っております。ロータリークラブを通して、お願いしたい気持ちは持っていたものの、ご迷惑をお掛けすることになるか心配でできませんでした。もし就職ができれば、大変嬉しく存じます。
博士修了	2750	私は米山奨学財団のお陰で生活で安定して、集中力を研究に取り込んで学位を取得することができました。感謝の気持ちを今後の職場(三菱電機MDIT)に生かしてぜひ実績を出せるように頑張りたいと思います。就職の面接の時のみ、この気持ちを話しましたが、米山奨学生や学友の皆様にも「ロータリーのご恩をけって忘れてはいけない」とのコメントを言いたいです。
博士修了	2750	外国人の就職、特に日本人より年齢が高いため、非常に難しいです。卒業の時期も9月であるなどと違う場合もあります。22-3才を過ぎると、フリーター同様に就職できない可能性が高くなります。また、先輩を会社で訪問することなど、日本の書かれていない就職のしきたりを知らない外国人が多いです。そのような一般的な説明が必要でしょう。そして、上で述べた問題に対する企業の対策をすすめて欲しいです。
博士修了	2750	長年に渡って日本で習得したもので日本で就職し、日本の社会にも貢献したいと多くの留学生が思ううには違いないでしょう。一方高齢少子化が進む日本の現代社会にとって優秀な外国人材は欠かせないものとなりつつあります。しかし、留学生の日本での就職には高い壁があります。普通留学生の年齢は同年生の日本人が学生に比べて年上で、特に女子学生、就職の際年で門前払いされること少なくありません。また日本企業の筆記試験は歴史、国語など幅広く行われるため、優れた才能を持つ留学生が筆記試験で落とされることもよくあります。ゆえにロータリアンからのアドバイスや支援は留学生にとって大変貴重であり難しいことです。私もロータリアンの就職支援を頂いた幸運な留学生の一人です。
博士修了	2760	・入国管理局の就労ビザ認定基準をもっと明確にしていきたいと思います。・将来の留学生のために、ロータリークラブのように在学中から経営者たちとのコミュニケーションの場を提供していただける団体をもっと増やしてほしいです。
博士修了	2760	日本に就職している間に日本社会にも大いに貢献していると思います。将来、母国に戻って努力を尽くしていても、日本も自分の第2母国になってほしいです。できれば、日本にの永住情報や移民問題の最新情報を留学生の皆と共有すればよいかと思っています。以上。
博士修了	2770	私は日本で博士号をとりましたが、日本国籍でないということで、就職に制限をうけています。せっかく勉強してきたのに、また、日本でずっと住むつもりなのに、閉鎖的な日本の社会がとても残念です。10年かかっても20年かかっても、日本の社会が少しずついい方向にいったらいいと思います。

最終学歴	地区	Q5記入内容
博士修了	2780	留学生に対する希望:新しい文化・環境の中に溶かし込み、その中で自分の使命を再認識し、常に考えることは大事だと思っています。日本の方に対する希望:外国人も社会の一員であることは仲間に任して欲しいです。
博士修了	2790	自分の専攻を生かしたい仕事の見つかりは難しいです。
博士修了	2800	1. 自分の能力と性格を適切な評価をしたうえ、それに見合う就職先を探す。正しい自己評価ができなければ不幸のもとになる。2. 就職活動はお見合いなので就職者と採用者がお互いに選択権利があると考えべき。必要以上の譲歩は不幸のはじまり。3. いまの仕事は自分にとって向いてるかの判断が必要で、転職などで方向修正を考える。
博士修了	2800	外国人だから契約社員として雇うというルールをやめてほしい。
博士修了	2820	非欧米系外国人は日本で企業に就職したいなら、日本人より十分な実力を身につかなければならないという厳しい現実を覚悟しなければならない。
博士修了	2820	言葉の問題は就職の妨げとなっていると思います。また、外国人はなかなか日本企業で出世できないのも現実です。しかし、総じて言えば、10年前と比べて、外国人にとって働く易い社会になりつつある。われわれ留学生はもっと自分の意見を発信していくことも重要と思います。コミュニケーションは双方向であることを忘れてはならない。
博士修了	2840	企業活動の国際化推進をしていない会社は海外との人材交流を行わないので、留学生にとっての就職は極めて難しい。留学生を求める会社の説明会がたくさん開催していただければ幸いです。
博士修了	2840	1.日本語を身に着けること; 2.日本人の仕事に対する、献身精神を理解すること; 3.国の境の考えを捨てて、周りの人に溶け込むこと; 4.どんな時でも、前向きに考えること。
博士修了	2840	外国人として日本の企業で働いて人一倍の努力しなければなりません。日本の企業で働いて米山奨学生皆さんと一緒に頑張りましょう。
		就職している者にとって、就職先の企業でのサポートができれば最高に思っています。特に大手の場合は、組織複雑で、その中に伸びていくのは、差別とは思っていないが、先入観を持っている社員がいるため、1つ不注意なら、廻りもおかしくなる時もあり、苦労が多いと感じています。でも、それを覚悟して努力していますので、楽しくさまざまな壁を乗り越えることに頑張っております。

ロータリアン

Q1. 回答者属性

(1) 所属地区

回答者の所属地区で最も多かったのは第2580地区(96人)、次いで、第2640地区(74人)、第2710地区(73人)であった。これらの地区では、ガバナー事務所から地区内の全クラブ宛てに、当会からの調査協力依頼をメールで一斉配信していただいたことを確認した。同様に、回答件数が多い地区では、ガバナー事務所からクラブ宛てにメールを転送し、協力の呼びかけをしていただいた効果と思われる。

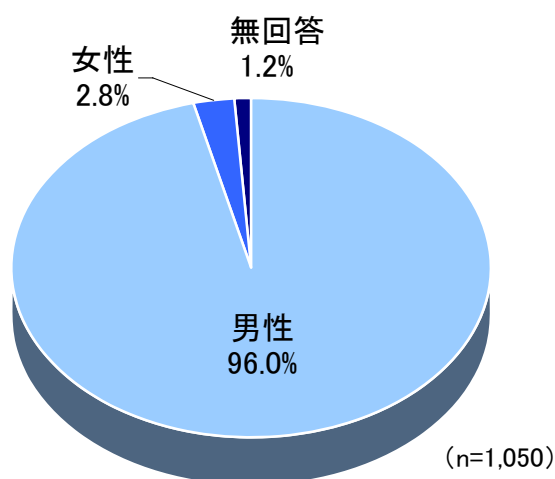
	件数	割合
全 体	1,050	100.0%
2500地区 北海道東部	5	0.5%
2510地区 北海道西部	9	0.9%
2520地区 岩手県・宮城県	15	1.4%
2530地区 福島県	9	0.9%
2540地区 秋田県	1	0.1%
2550地区 栃木県	37	3.5%
2560地区 新潟県	19	1.8%
2790地区 千葉県	12	1.1%
2800地区 山形県	6	0.6%
2820地区 茨城県	38	3.6%
2830地区 青森県	21	2.0%
2840地区 群馬県	15	1.4%
2570地区 埼玉県西北部	21	2.0%
2580地区 東京都東北部・沖縄県	96	9.1%
2590地区 神奈川県横浜市・川崎市	24	2.3%
2600地区 長野県	54	5.1%
2610地区 富山県・石川県	55	5.2%
2620地区 山梨県・静岡県	37	3.5%
2750地区 東京都西南部	68	6.5%
2770地区 埼玉県南東部	37	3.5%
2780地区 神奈川県(横浜市・川崎市以外)	24	2.3%
2630地区 岐阜県・三重県	63	6.0%
2640地区 和歌山県・大阪府南部	74	7.0%
2650地区 福井県・滋賀県・奈良県・京都府	18	1.7%
2660地区 大阪府北部	10	1.0%
2680地区 兵庫県	33	3.1%
2690地区 鳥取県・島根県・岡山県	48	4.6%
2760地区 愛知県	7	0.7%
2670地区 徳島県・香川県・愛媛県・高知県	30	2.9%
2700地区 福岡県	25	2.4%
2710地区 広島県・山口県	73	7.0%
2720地区 大分県・熊本県	3	0.3%
2730地区 宮崎県・鹿児島県	6	0.6%
2740地区 佐賀県・長崎県	13	1.2%
無回答	44	4.2%

*回収数50件以上に網かけ

Q1. 回答者属性

(2)性別

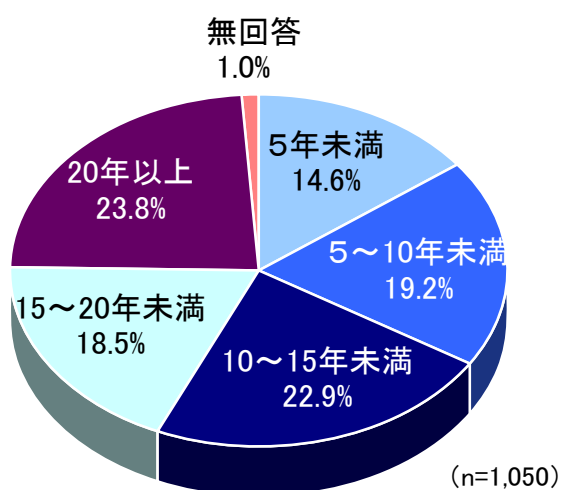
回答者の96%が男性であった。女性の比率は2.8%であり、全会員数に占める女性会員数の割合：3.6%（2007年1月末現在：99,658人中3,587人）と比較すると若干下回る。これは、本アンケートの主たる回答者がクラブ会長やクラブ米山委員長経験者（Q1（4）参照）であり、その役職経験をもつ女性会員が少ないためと考えられる。



Q1. 回答者属性

(3)ロータリー歴

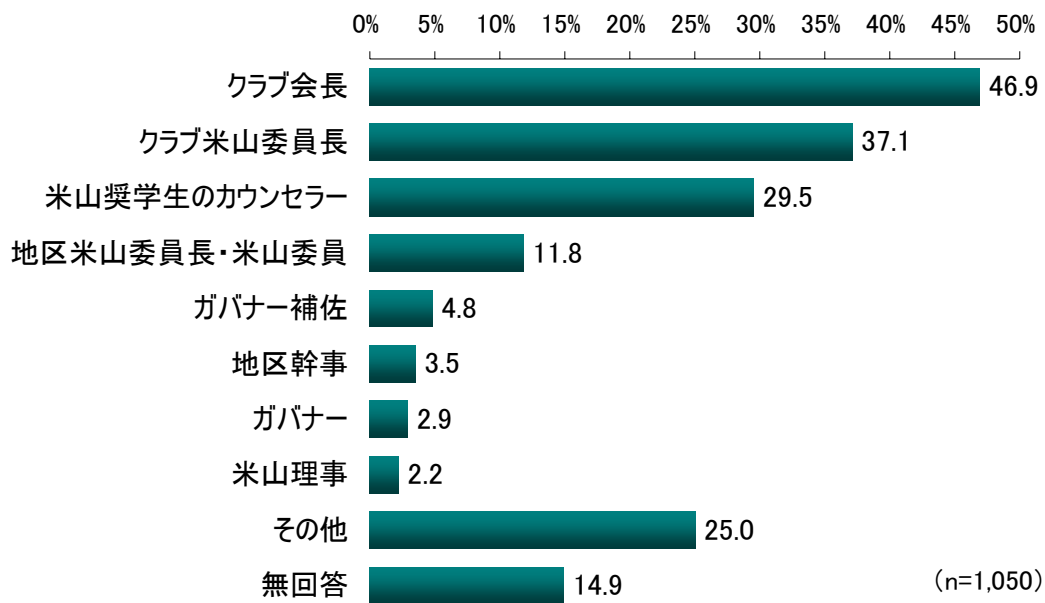
回答者のロータリー歴は「20年以上」が最も多く(23.8%)、以下、「10～15年未満」(22.9%)、「5～10年未満」(19.2%)、「15～20年未満」(18.5%)、「5年未満」(14.6%)と続く。各層の割合はいずれも20%前後と、大きな偏りはなかった。



Q1. 回答者属性

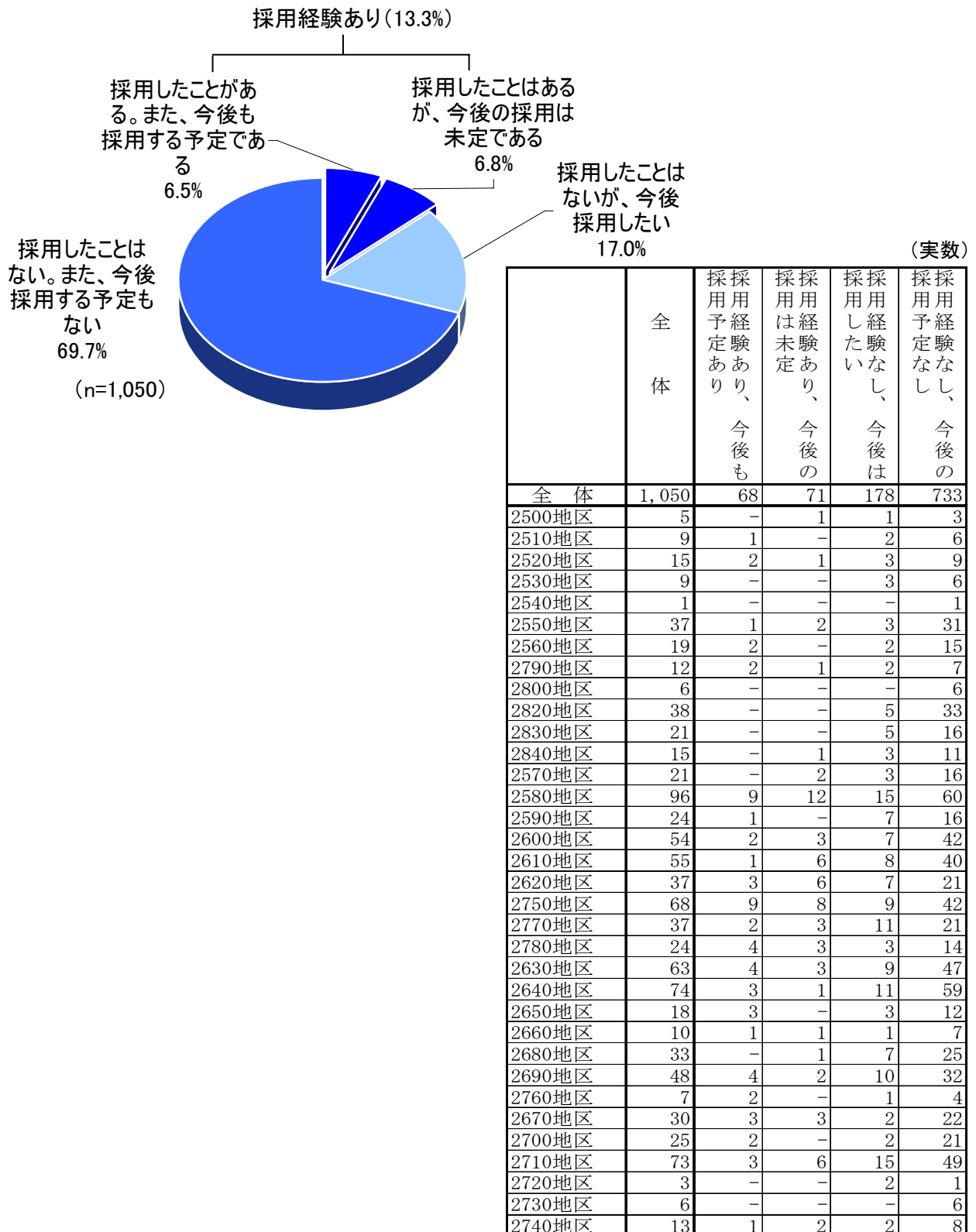
(4) 経験のある役職【複数回答】

経験のある役職では、「クラブ会長」(46.9%)が最も多く、「クラブ米山委員長」(37.1%)が続く。これは、ガバナー事務所経由で各クラブの会長および米山委員長に回答を依頼したためと考えられる。同様に、3位の「米山奨学生のカウンセラー」は、当会から調査の協力依頼メールを配信した中(ハイライトよねやま配信先)で、この層が多いためと考えられる。「その他」の回答では、「クラブ幹事」を挙げる人が多かった。



Q2. 留学生採用経験

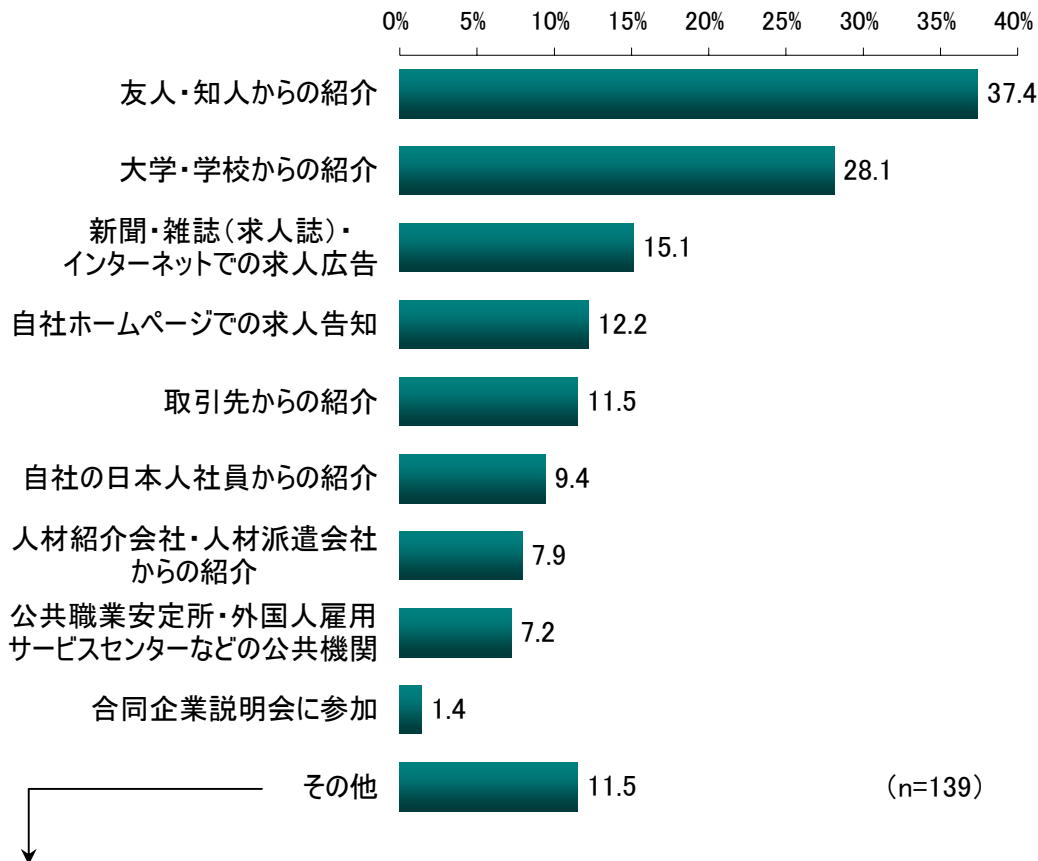
外国人留学生の「採用経験がある」人は1割強、「採用経験はないが、今後採用したい」人が2割弱で、約3割の人が「採用経験がある、あるいは今後採用したい」と答えている。逆に7割の人は「採用経験もなく、今後の予定もない」であった。この項目では地域的な傾向も見られ、首都圏(特に東京・神奈川・埼玉)に所在する地区では「採用経験あり」または「採用経験はないが、今後採用したい」と答える人の割合が多くなっている。



Q2-1. 留学生の募集方法【複数回答】

Q2が「1.採用したことがある。また、今後も採用する予定である」「2.採用したことはあるが、今後の採用は未定」のみ回答

過去に外国人留学生（元留学生を含む）の採用経験がある人に、その募集方法を聞いたところ、最も多かったのは、「友人・知人からの紹介」（37.4%）であった。「大学・学校からの紹介」（28.1%）が2位に続く。「その他」の回答の中にも、縁故採用または関係機関からの依頼によるという回答が多く、外国人留学生の場合、日本人と同じ一般的な採用過程を経るのは難しい面を伺わせる。



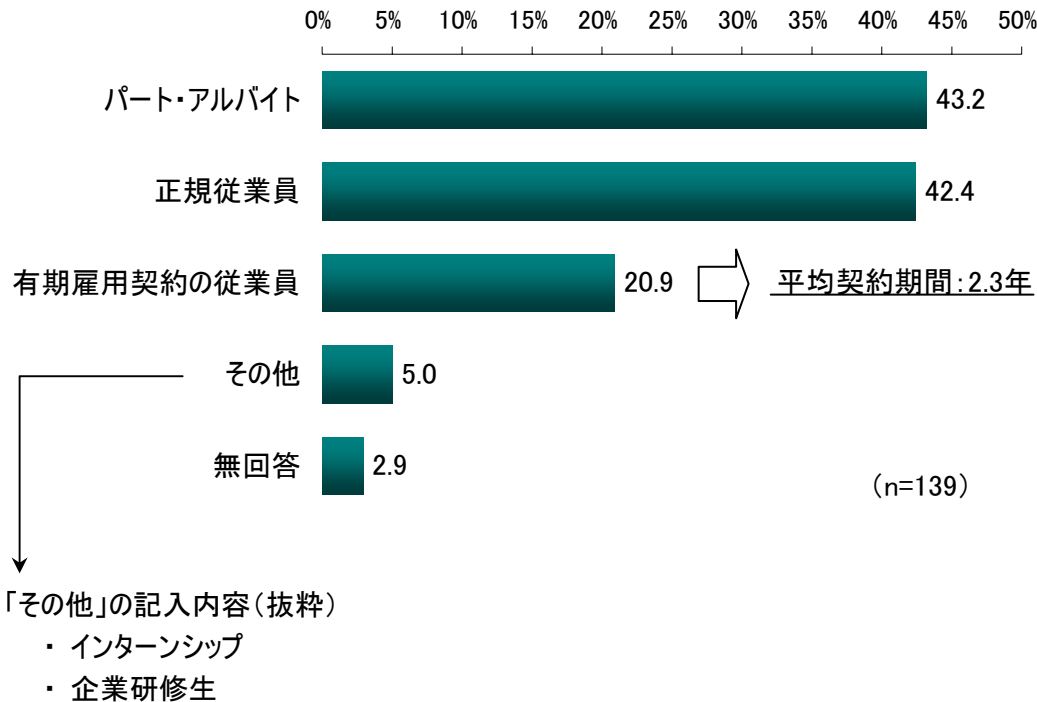
「その他」の記入内容(抜粋)

- ・ 当社役員宅へのホームステイ
- ・ カウンセラーだったから
- ・ 自社奨学金受給者及びその友人
- ・ 元留学生の紹介
- ・ 本人から直接手紙が届いた
- ・ 現地に行ってスカウト
- ・ 県の友好協会から紹介
- ・ 国際交流財団などからの依頼
- ・ 政府関係の機関
- ・ 県庁からの要請
- ・ アメリカのビジネススクール
- ・ 留学生として滞在中にアルバイト

Q2－2. 雇用形態【複数回答】

Q2が「1.採用したことがある。また、今後も採用する予定である」「2.採用したことはあるが、今後の採用は未定」のみ回答

これまでの外国人留学生（元留学生を含む）の雇用形態としては、「パート・アルバイト」と「正規従業員」がそれぞれ4割を超えて、最も多かった。「有期雇用契約」は2割で、その平均契約期間は2.3年であった。「その他」の回答では、インターンシップや企業研修生としての受け入れ経験が挙げられた。

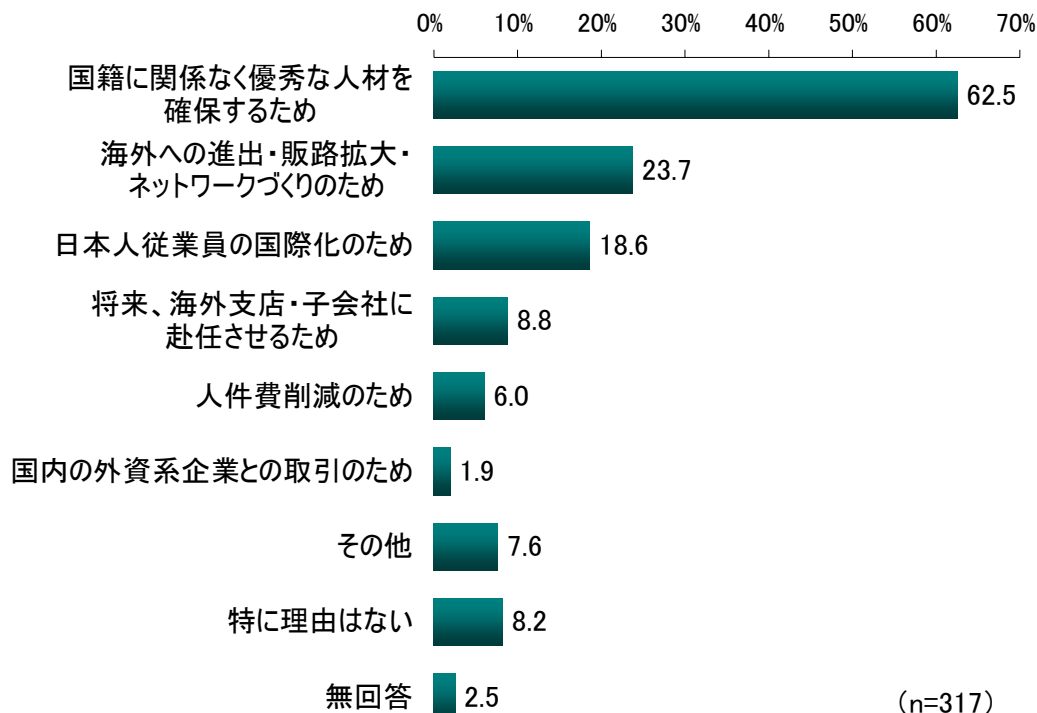


Q2-3. 留学生を採用した(したい)理由【複数回答】

Q2が1～3のみ回答

回答者の6割が「国籍に関係なく優秀な人材を確保するため」を理由として挙げている。「海外への進出・販路拡大・ネットワークづくりのため」(23.7%)、「日本人従業員の国際化のため」(18.6%)が2、3位に続き、それ以外の理由はいずれも1割を下回った。

採用経験別に見ると、「採用経験なし、今後は採用したい」層では、「国籍に関係なく優秀な人材を確保したい」、「日本人従業員の国際化のため」の割合が他の層に比べて高い。一方で、「採用経験あり、今後の採用は未定」の層では、他の層に比べて「特に理由なし」の割合が高く、「国籍に関係なく優秀な人材を確保するため」の割合が低くなっており、外国人留学生の採用メリットの期待感は薄いといえる。



Q2. 採用経験別

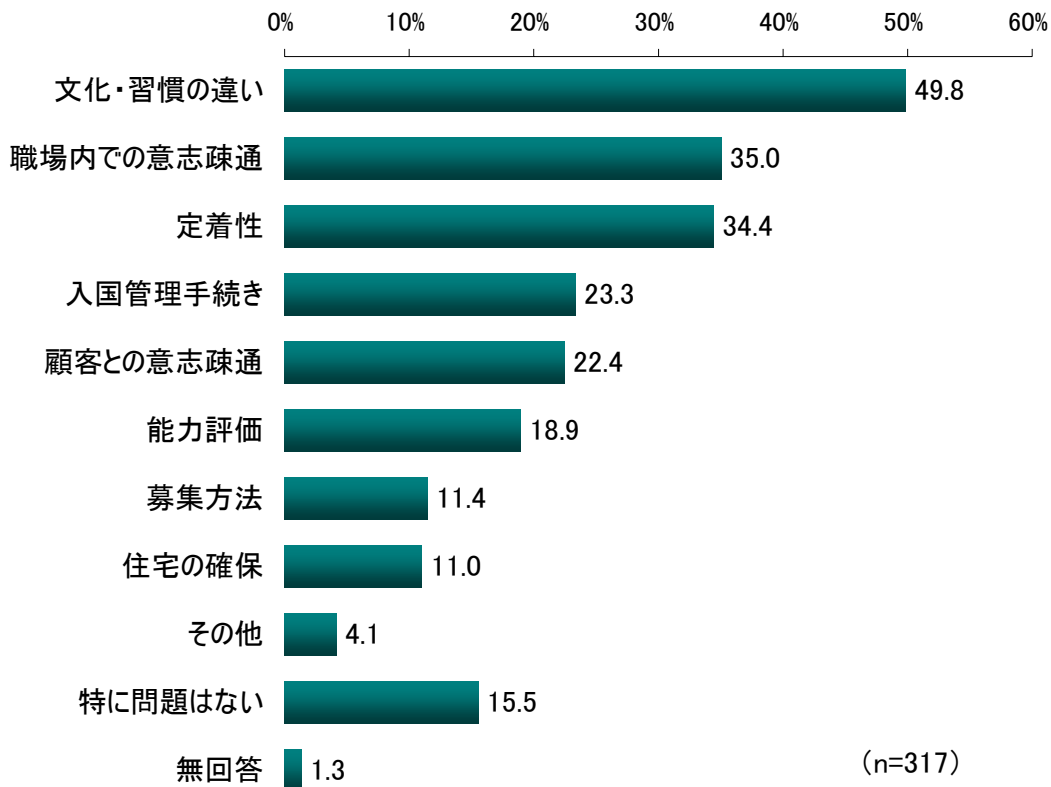
	全体 (人)	国籍に関係なく優秀な人材を確保するため	海外への進出・販路拡大・ネットワークづくりのため	日本人従業員の国際化のため	将来、海外支店・子会社に赴任させるため	人件費削減のため	国内の外資系企業との取引のため	その他	特に理由はない	無回答
全体	317	62.5	23.7	18.6	8.8	6.0	1.9	7.6	8.2	2.5
採用経験あり、今後も採用予定あり	68	54.4	32.4	10.3	14.7	8.8	1.5	8.8	8.8	1.5
採用経験あり、今後の採用は未定	71	▲38.0	23.9	18.3	5.6	4.2	4.2	14.1	16.9	4.2
採用経験なし、今後は採用したい	178	75.3	20.2	21.9	7.9	5.6	1.1	4.5	4.5	2.2
採用経験なし、今後の採用予定なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q2-4. 留学生を採用するにあたっての問題点【複数回答】

Q2が1～3のみ回答

採用の問題点として、5割の人が「文化・習慣の違い」を、また、3割を超える人が「職場内での意志疎通」と「定着性」を挙げている。

採用経験別に見ると、「文化・習慣の違い」はいずれの層でもトップだが、「採用経験はないが、今後採用したい」の層では最も比率が高い。また、この層では、「定着性」「募集方法」についても、採用経験のある層に比べて懸念が大きいといえる。逆に、「採用経験あり、採用予定あり」の層では、「特に問題はない」が約3割と、回答の2位につけている。この層では、「職場内での意志疎通」「定着性」も平均を下回っていることを考えると、全体的に、外国人留学生の採用にあたっては『案ずるより産むが易し』と言えよう。



Q2. 採用経験別

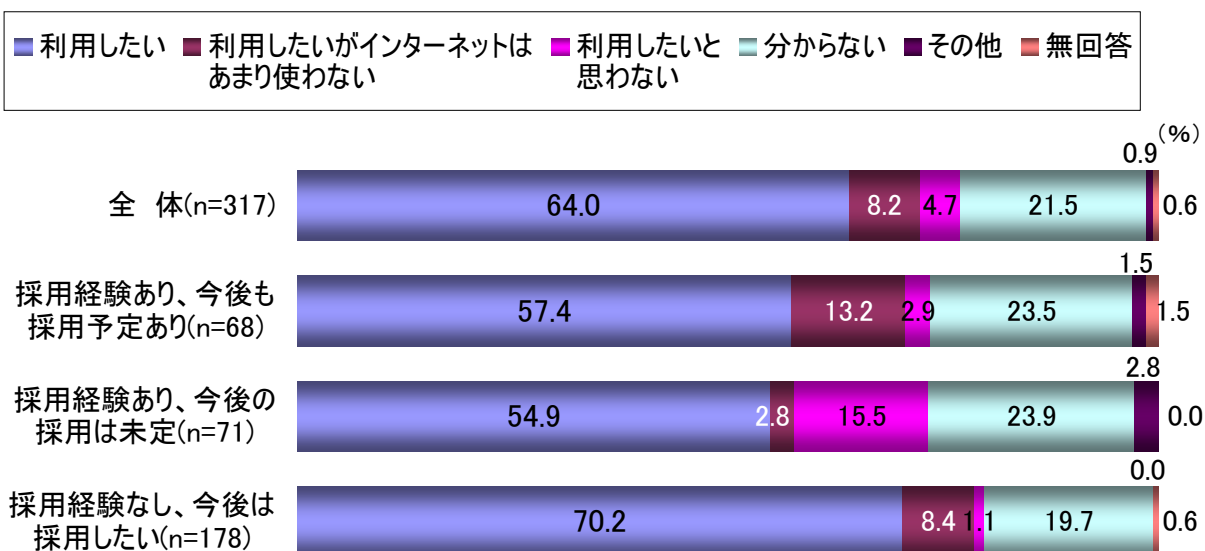
(%)

	全 体 (人)	文化・ 習慣の 違い	職場 内での 意志疎 通	定着 性	入国 管理手 続き	顧客 との意 志疎通	能力 評価	募集 方法	住宅 の確保	その他	特に 問題 はない	無 回答
全 体	317	49.8	35.0	34.4	23.3	22.4	18.9	11.4	11.0	4.1	15.5	1.3
採用経験あり、今後も採用予定あり	68	44.1	23.5	17.6	22.1	16.2	16.2	2.9	7.4	2.9	29.4	1.5
採用経験あり、今後の採用は未定	71	49.3	35.2	35.2	15.5	23.9	19.7	5.6	12.7	8.5	11.3	1.4
採用経験なし、今後は採用したい	178	52.2	39.3	40.4	27.0	24.2	19.7	16.9	11.8	2.8	11.8	1.1
採用経験なし、今後の採用予定なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q2－5. 当会HPで奨学生・学友の履歴書閲覧サービス利用意向

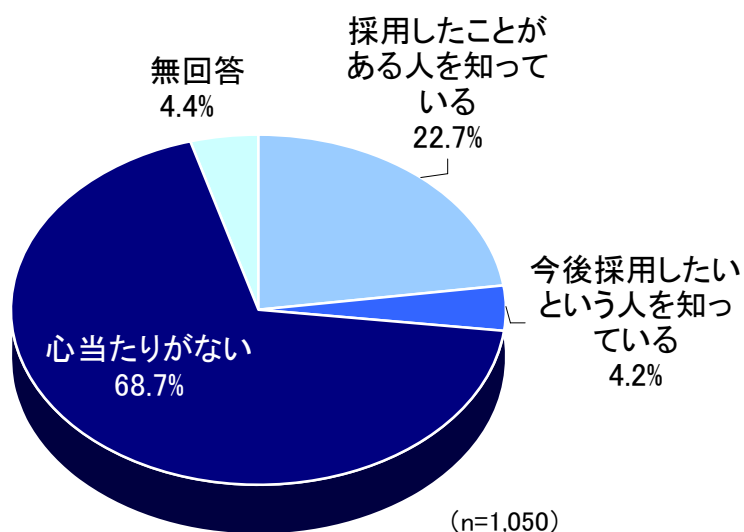
Q2が1～3のみ回答

ホームページ上での奨学生・学友の履歴書閲覧サービスがあれば利用したいかどうかについては、6割以上が「利用したい」と回答している。「採用経験なし、今後は採用したい」の層では「利用したい」が7割にのぼる一方、「採用経験あり、今後の採用は未定」の層では、「利用したいと思わない」が他の層と比べて高くなっている。結論として、このような求職情報の提供サービスについては、「採用経験なし、今後は採用したい」層の期待度が最も高いと言える。



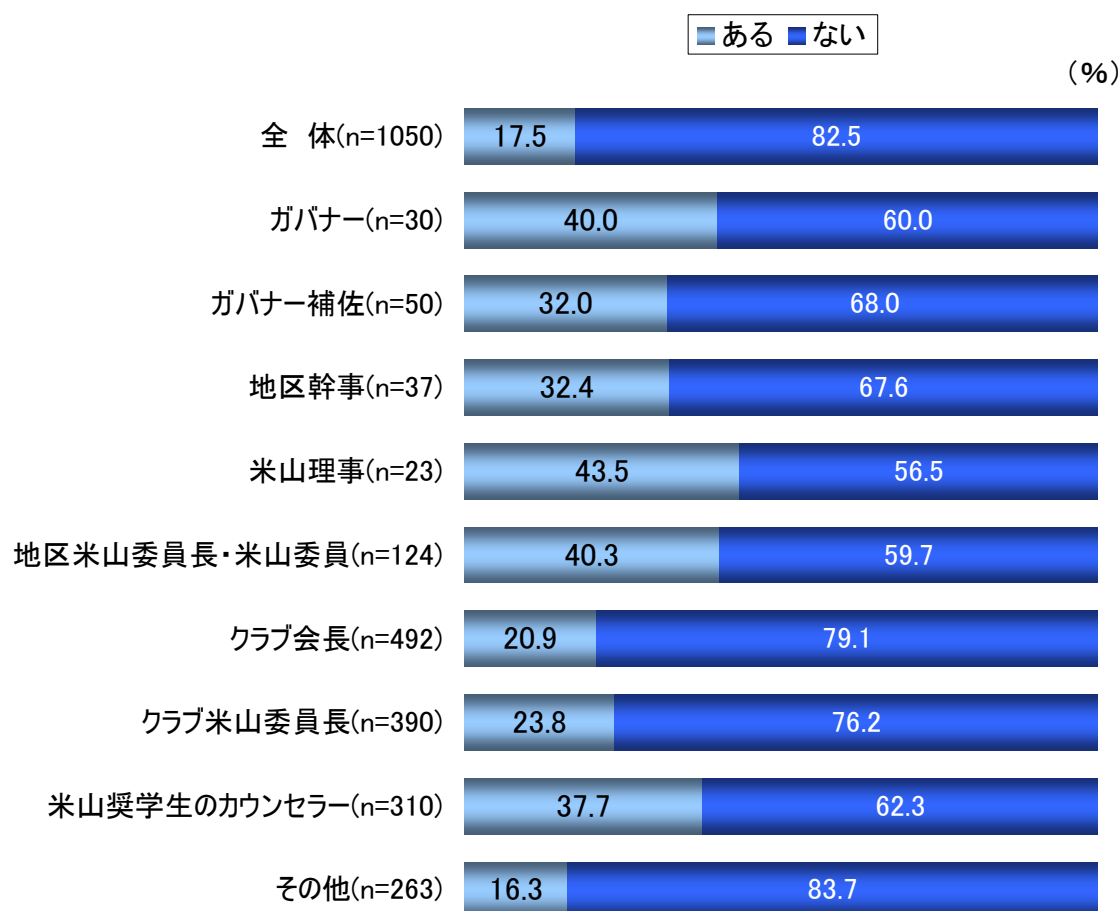
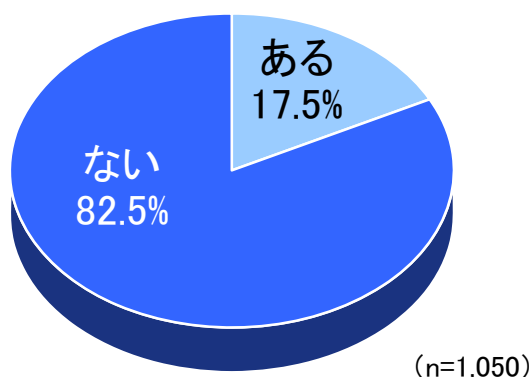
Q3. 身近な留学生採用ニーズ

回答者本人以外で、身近に外国人留学生採用の需要があるかどうかについて尋ねたこの質問では、「心当たりがない」が約7割を占めた。「採用したことがある人を知っている」(22.7%)、「今後採用したいという人を知っている」(4.2%)を合わせた3割弱が、今後、需要の可能性のある層と見られる。



Q4. 米山奨学生・学友からの就職相談

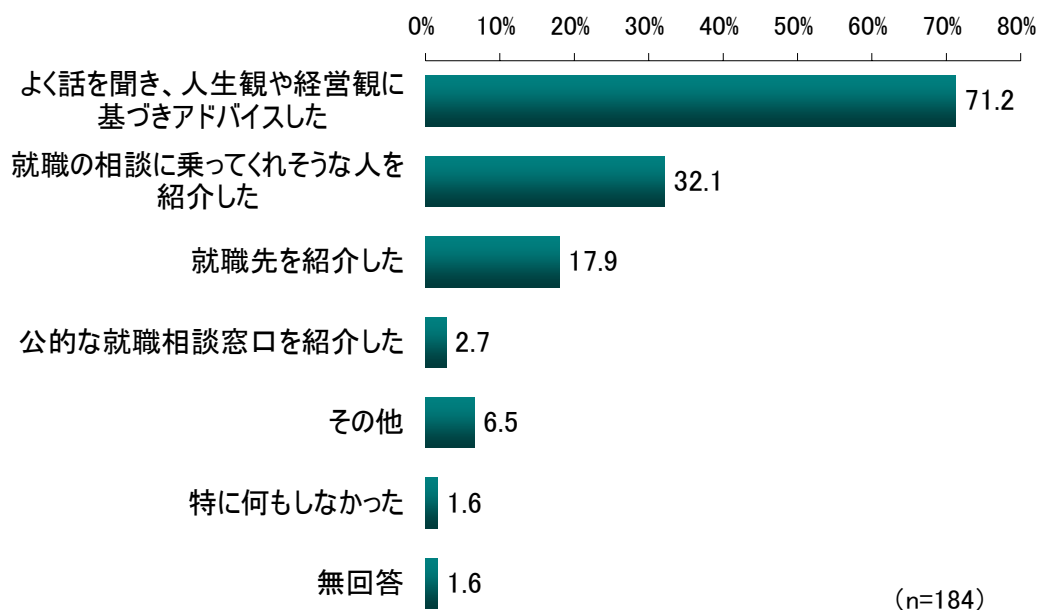
米山奨学生・学友から就職について相談された経験は、全体では8割以上が「ない」と回答している。役職経験別では、「ある」の割合が最も高いのは「米山理事」、次いで「地区米山委員長・委員」「ガバナー」が続く。「ガバナー」の割合が高いのは、「米山理事」のほとんどがガバナー経験者であるためと考えられる。



Q4－1. 相談に対する対応【複数回答】

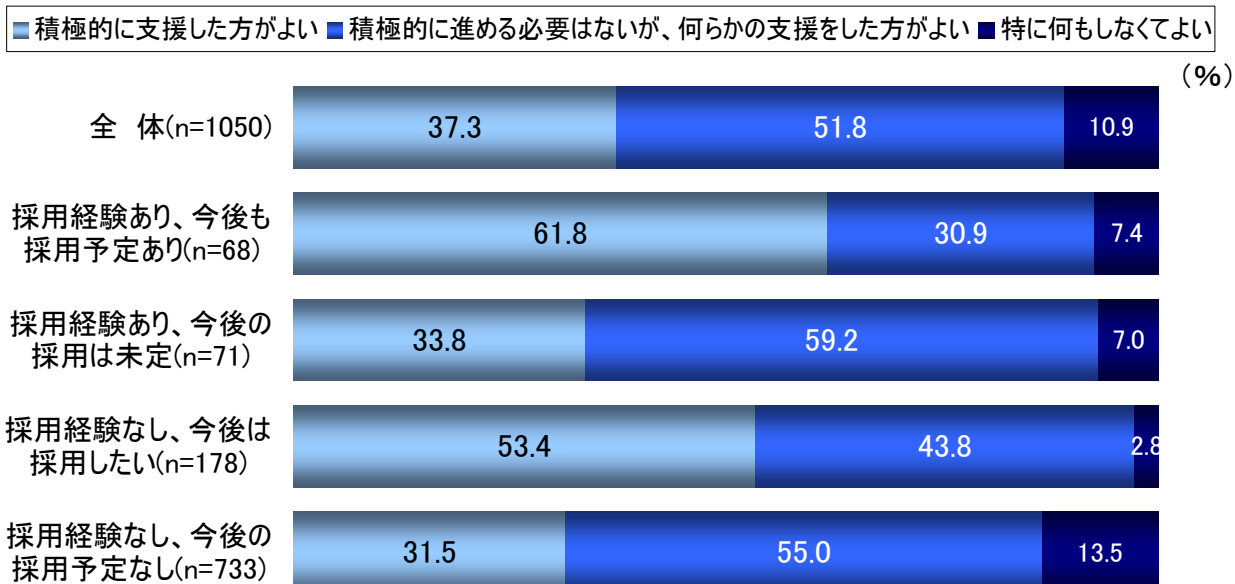
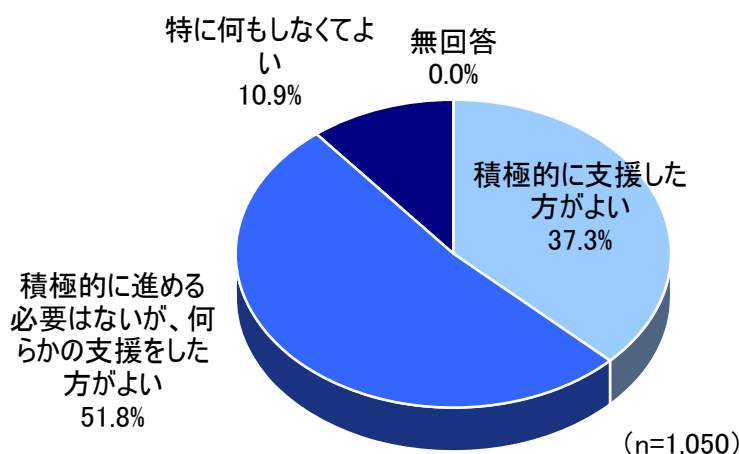
Q4が「1.ある」と回答した人のみ

就職相談に対する対応として、「人生観や経営観に基づいたアドバイス」を挙げた人が7割と最も多かった。具体的な手助けとして、「就職の相談に乗ってくれそうな人を紹介した」とする人も3割を超え、「就職先を紹介した」人も2割近い。現状においても、実質的な就職支援が行われていることが伺える。



Q5. 米山奨学会が就職支援を行うことについて

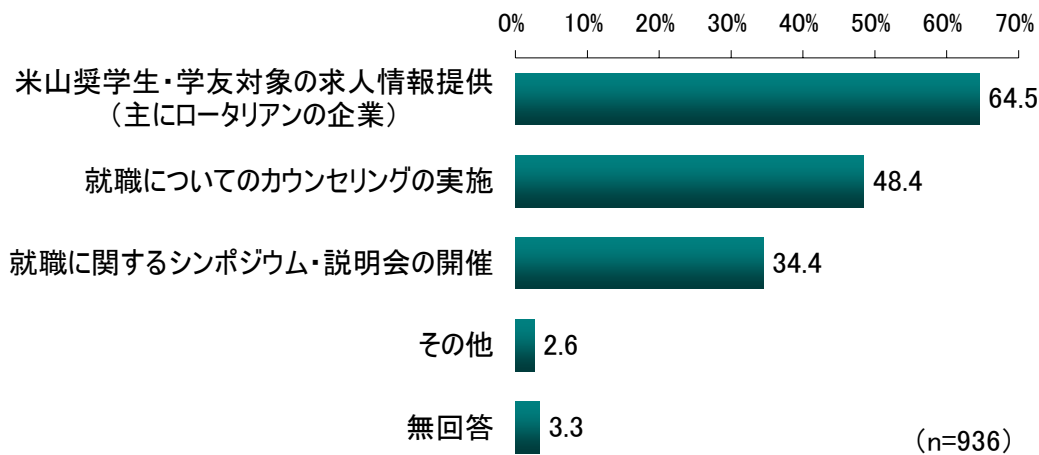
全体では、「積極的に支援した方がよい」が4割近く、「積極的に勧める必要はないが、何らかの支援をした方がよい」が5割、「特に何もしなくてよい」が1割であった。
採用経験別に見ると、採用経験の有無にかかわらず、今後の採用に意欲的な層は「積極的に支援した方がよい」の割合が高くなっている。一方で、今後の採用予定なし、あるいは未定の層では、「積極的に進める必要はないが、何らかの支援をした方がよい」の割合が高くなっている。



Q5－1. 実施すると良い就職支援策【複数回答】

Q5で「1.積極的に支援した方がよい」「2.積極的に進める必要はないが、何らかの支援をした方がよい」に回答した人

具体的な就職支援策としては、「米山奨学生・学友対象の求人情報提供（主にロータリアンの企業）」が6割超でトップ。「就職についてのカウンセリングの実施」が約5割、「就職シンポジウム・説明会の開催」が3割以上であった。「その他」の回答の中では、「米山奨学生・学友の求職情報を会員に提供する」、「会員企業での職場体験や見学」、「企業側への働きかけ」、「就職活動に関わる経費の支援」などが挙げられている。



Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
積極支援	2500	当社ではかつて、外国人女性を記者として採用する計画をたてました。しかし外務省からの規制が厳しくて、非現実的で実現できなかった。また東京の日本語学校に通っていた香港の女性も、事務員として採用する計画でしたが、これも同様の理由で流れてしまった。外国人に対する日本のハードルは高いものがあります。
積極支援	2520	米山奨学生から積極的な就職活動をすべきと思います。帰国して就職を希望する方が多いと思います。
積極支援	2520	奨学生は優秀ですので、できるだけ日本に残って活躍してほしい
積極支援	2530	中国の学生が米山の主流になっていますが、出来れば東南アジアからの留学生にも門戸を開くように啓発して頂きたい。
積極支援	2530	卒業試験や論文の作成で多忙なので、応援してあげられればと思います。
積極支援	2530	優秀な学生であれば是非応援したいと思います。本人の評価が重要なポイントになるものと思います。
積極支援	2530	米山奨学生を募集する時は、選考時に一国だけに片寄るのではなく国別に選考をするべきだと思います。
積極支援	2550	就職に関する奨学生・学友の情報を人材バンクのデータとして、米山奨学会にて整理出来るのであれば、ロータリアンの企業でも大きな関心を示すと思われる。出身国・大学・家族の有無・履修の専門フィールド・希望する待遇状況等を整理できたなら、かなりの確立でマッチングが出来るのではないだろうか。以上提案致します。
積極支援	2550	大学で送り手として長年、留学生の支援をしてきた。最近では、アジアの留学生の質(学力)が低下傾向にあり、その大きな要因として以下のようなことがあげられます。①日本のアジアにおける地位の低下、企業のグローバルな経営理念の欠如(一部のグローバル企業を除いて)もあるが、②留学生が日本では就職できない(十分な実務経験ができない)、③経済的プロフィットが得られない(国内でも、海外にある工場にも就職できない)、④国内で経営者の好意で折角就職できても、人事評価が職能に基づかないで、意欲をなくさせるなど。留学生が全て良いとは言えませんが、企業側は多文化を理解することにつとめ、就職支援にもっと積極的にならないと優秀な留学生は日本に来ない。何処でも、お金が稼げればよいという、自国であふれたお金目的だけの遊学生が増えています。米山の今の制度は、寄付者を増やすための戦術はあっても、アジア地域におけるリーダーを育てる戦略が無いように見受けられる。就職は重要であり、良い支援制度ができることを期待します。(米山奨学生を受けてることがブランドになると良いのですが。嘗てのフルブライト奨学生のように。)
積極支援	2550	当クラブでこれまでお預かりした米山奨学生は、大変優秀な方ばかりで、尚且つ日本を理解しようと努力しております。そんなことから、日本で仕事に就き、活動したいと思っている方の情報を知ることが出来るならば、企業経営者にとって、大いに有効ではないでしょうか。
積極支援	2560	留学生の能力は認めますが、人物面で問題があるのでは 2年認定制度はやめて、1年ごとの更新性がよい 安心して学習できるようには、まじめにやっていたらクリアできる程度の更新がよいと思います
積極支援	2560	就職先企業での感覚や処遇により、せっかく米山奨学生として構築された友好感覚にずれが生じる恐れがある。就職斡旋など慎重を期す必要がある。
積極支援	2560	このようなアンケートがあるならばもっと意識を上げてフォローしておけばよかったと 反省しています。
積極支援	2560	米山奨学生の日本国内での就職についての話はあまり聞いていないので、よくわかりません
積極支援	2570	日本人は外国人に対して、どうしても偏見を持つところがあり、就職先を決める所も大変だが、アパートなどを探すのも、大変である。日本人の能力ややる気より、よほど彼らのほうが優秀であるにもかかわらず、いざ採用するときには外国人というだけでマイナス差別されてしまう。もう少し日本の中小企業が国際化を理解しないとなかなか難しいと思うが、ロータリーとしても米山奨学支援の一つとして是非とも理解をする事を早急にすべきであると感じている。できる事なら私の会社でも彼らを生かす事のできる業種を考え積極的に採用して会社にも貢献していただきたいと考えている。
積極支援	2570	卒業後のロータリークラブへの積極的な参加を臨みます。
積極支援	2570	奨学生で日本国内の企業に就職希望する学生に対して専門の係りを設置してほしいと思います。
積極支援	2570	日本人でも同じことが言えますが、高年齢のため、あるいは研究あるいは専攻している科目が企業のニーズになかなか合わず、就職が大変なことがありました。 また米山の学友に同国人の学生の就職先を依頼され、紹介し、採用され、暫くした所、その会社を自分のステップアップに利用、転職してしまい、その会社に迷惑を掛けたこともありました。日本でも昨今当たり前となってしまう事象ですが…。 しかし優秀な米山の学生が日本の企業で活躍することは大変有意義なことだと思います。そして日本企業に就職した人たちの子供がやはり地元の優秀な進学校に進んでいます。日本の活性化に大変貢献してくれることと思います。
積極支援	2580	米山奨学生の採用に前向きなロータリアン企業を登録し、日本で就職したい意向のある奨学生の訪問を可能にする。採用後のマッチングを考慮し、試用期間を半年又は1年程度として転職を易しくしてあげる。
積極支援	2580	米山に関係なく一番は学生、学友の個人資質である。奨学生選抜で優秀な人材を選定するのが何より大切である。
積極支援	2580	おおいにロータリーのネットを通じて、宣伝したほうが良いと思います。地区大会へ奨学生を招待をするのも良いですが、企業の求人説明会等の情報を 奨学会のネットを通じて教えるというような事を考えてみたら如何でしょうか。取り敢えず上記を提案します。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
積極支援	2580	米山学友会をサポートしてその活動がもう少し活性化できるように奨助金の増額を図るとか学友担当部地区委員の増員を考える等地区ガバナーを中心として体制を整えることが重要と思います。そうすれば学友会内部に様々な情報が生まれ就職活動の大きな力の一つになるのではと思いました。
積極支援	2580	就職情報登録を米山奨学会の事業として新しく計画することに賛成。奨学金制度・事業と別部門とし、登録をする企業・ロータリアンから費用をとる。2007年度事業計画にいれる。労働市場の変化を十分勘案して計画を立てる。
積極支援	2580	dekirudake takusanno ryuugakusei wo nihon kigyoni shushoku dekiruyooni ware ware Rotarian wa sekkyokutekeni enjyo subekito omoimasu.
積極支援	2580	米山奨学生・学友の就職について積極的に支援していくことだと思います
積極支援	2580	日本で勉強をしたと言う実績をもとに、そのまま出身国に戻るのではなく、日本でさらにその経験を生かせる場を提供できたらとすばらしいと思います。
積極支援	2580	先般、米山学友会林会長様より卓話の講師として学友会の梁一強様をご紹介いただき、昨年10月米山月間の折に当クラブにて素晴らしい内容の感銘深い卓話をしてくださいました。ついては私見ですが、就職に関するシンポジウムの節には、このような学友会の方をお招きして説明会を催されてはいかがでしょうか。
積極支援	2590	米山奨学生の終了者は日本に就職したいが、就職できずやむおえず帰国する人が多く居ります。日本の企業が未だ日本人を対象に採用している傾向がありますが、米山終了者が大変優秀であることを米山奨学会として、商工会議所や企業に広報していただきたい。
積極支援	2590	当クラブの奨学生は自身で就活をやっていたようですが、私が知り合いに聞いてあげようと声を掛けるところ自分でやりますと言われ、見守っていましたが、日本での就職が無理だったので自国に帰ることになったと聞いています。2年前に世話した学友も就職には苦労していたようですが、日本で自国の料理店を今やっているようで大学で学んだ専門とはかけ離れています。両者を見ていて大学で学んだ科目が専門性が高く就職に生かせないようです。米山奨学会として動いていただけると奨学生の学んだ専門にあった就職先が見つけやすいのではないかと思います。奨学金が有意義なものにするためにも奨学生の就職(将来)にも米山奨学会が関与した方が良いと思います。
積極支援	2600	日本で学んだ事を、実社会で生かすことで、より良く日本を理解することになると思うので、例え短期間の就労希望であっても、積極的に受け入れる姿勢を企業に求めるべきである。
積極支援	2600	1. 大学で就職活動を行っているのが現状です。2. RCとして組織的に行わない限り、クラブサイトでは範囲が狭く、効果があまりないと思われます。
積極支援	2600	日本企業への就職希望者には、企業情報を提供する。
積極支援	2600	日本企業の国際化のために、積極的に就職支援を行ってください。
積極支援	2600	私自身の職業は、米山奨学生を雇用できる職業ではないので、職業的には関われないが、協力したい。
積極支援	2600	米山奨学生・学友が研修後日本での就職を希望しているということがロータリアンに知られていないと思われます。
積極支援	2600	私は素晴らしい学生さんに恵まれ、楽しくカウンセラーを務めさせていただきました。
積極支援	2600	留学生の支援を、RCの範囲だけにとどめるのではなく、長野地域全体の支援体制を創り、優秀な知識・知恵を地域として利用させて頂く視点から産業の活性化の新たな役割として期待したい。さらに、彼らを核とした国際関係を長野地域として進めることにより、地域活性化を期待したい。
積極支援	2610	昨年、当クラブで お世話をした韓国の米山奨学生と仲良くなりました。そのことを 通じて 奨学生に対して親しみをを感じるようになりました。
積極支援	2610	勤勉で優秀な人材が多いので、日本に留まり活躍して貰うのは国益に適うと思う。積極的に推進すべきでしょう。
積極支援	2610	米山奨学生・学友の国内就職は、優秀な人材が国内で活躍する事であり国益に適う。更に、相互理解の不足で、東南アジア地域で孤立化の傾向が見られる我が国の現状を打開する最良の策であると思う。
積極支援	2610	私は医者なので米山奨学生に医学部学生や看護師なども来てもらい日本で少しでも働いて貰えればと希望します。
積極支援	2610	質の高い労働力にもなるし、身元のはっきりした外国人であるのでトラブルになることは少ない。人口減少が言われる中、積極的に奨めていくべきである。
積極支援	2610	日本と奨学生の母国の架け橋になるように、関係企業に就職してもらいたい
積極支援	2620	ロータリアンの中では積極的に外国人を対象に求人している企業もあるでしょうし、人材派遣等の職業に従事しているロータリアンもいると思いますので、職業奉仕の一環として広く情報を公開すべきです。
積極支援	2620	過去の米山奨学生で、現在はクラブと全く音信不通の人もある。多額の奨学金を出している以上、奨学生が日本や自国に帰ってどの様な、活動や活躍をしているのか、全ての奨学生に対して、各地区単位で把握し、追跡調査的な記録を残して行けば、大きな指針になると思う。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
積極支援	2620	まずロータリーの会員優先で就職サイトを開いて企業と就職希望者のマッチングを行う。海外進出企業も東南アジア向けに多く企業側のニーズはあると思います。
積極支援	2630	ロータリアンのなかでも奨学生の日々の日本での活動(生活)を知っている人は少ない様なのでロータリー内での奨学制度の認知度をもっと広める行事(報告等)を行うと良いかと思われる。
積極支援	2630	これまで、考えたこともありませんでしたが、希望する人がいるなら、日本の学生採用と同じ条件で採用を検討したい。
積極支援	2640	発展途上国の学生は卒業後自国に帰らず、他国に移住して生活している元奨学生を知っています。であれば日本の中で就職させて仕事を与えてあげるのが良いのではないかと思います。そしていずれ帰国してその国の指導者となって欲しい。
積極支援	2640	関係法令を勉強する機会があればよいのでは。
積極支援	2640	地区の担当者が就職を斡旋するように。
積極支援	2650	クラブ内でカウンセラーを委嘱する人、引き受ける人が偏りがちです。理解者を増やし、ネットワークを広げる努力も必要です。奨学生の方も、勉学に支障をきたさない範囲で、今以上にロータリアンと交流する努力が必要だと思います。またロータリアンはその機会を設ける配慮が必要です。当クラブ独自の奨学金制度があり、その受給者(中国人女性)が会員の企業に就職した例が最近ありますが、その留学生が例会その他のロータリー活動等に積極的に参加し、その人柄が会員に広く理解されていた事が大きかったように思うからです。
積極支援	2660	大部分の奨学生が日本での就職を望んでいるので、積極的に支援していきたい。
積極支援	2670	就職後に社員とトラブルが起こらないか起きたときの対処の方法等が良く分からないので不安である。
積極支援	2670	実情として、可能な就職先は有るものの、望みが大学関係の場合は、立地的に、いささか難しいと感じている。
積極支援	2670	国内就職に限らず、海外工場・支店など出先での就職も考えられるのではないのでしょうか。
積極支援	2670	この奨学制度は良いので継続してもらいたい。
積極支援	2670	我がクラブでの反省点でもあるが、奨学生への奨学期間後のフォローが無いのに対し、留学生側は同世代の友達にも事欠くとの意見があるので、もっと折角の機会なのでフォローをする方法が必要と思われる。
積極支援	2670	その後も出来ることなら日本の社会で実践を身に付けることが大事であると思います。先進国の日本で自分を高めてこそ米山奨学生としての集大成が実現するのではないのでしょうか。世界の人達と肩を並べられることこそ財団米山の志と考えます。
積極支援	2680	日本の民間外交の一翼になう心意気で取り組んでいきたい。
積極支援	2680	ローテックス等の名簿の整備、現住所等の把握の精密度を上げられないのでしょうか。
積極支援	2690	当クラブの地域には高等教育機関が無いので米山奨学生をお世話したくても出来ない。そこで地域短大留学生のお世話をしている(米山奨学金の一部をそれに充当)。米山奨学金制度を4年制大学のみに適応すれば、そういう高等教育機関を持たない地域のRCは物理的にもこの制度を利用できないから、運用面で弾力性のある制度に代えては如何でしょうか。
積極支援	2690	当地域では外国人留学生の方はほとんどいない地域でありますから、そういったことに該当する事がないと思います。該当するような留学生がある場合は、積極的に会話と支援を心掛けたいと思います。
積極支援	2690	奨学金で学位を取得したら帰国して、国に役立つ方向に向けるべきである。
積極支援	2700	各クラブの中で、米山委員や、カウンセラー以外は、ほとんど奨学生と接する事が少ないので、もっとロータリアンとの親睦を深めることが就職にもつながると思いました。
積極支援	2710	国際親善と国際理解において行うべきである。
積極支援	2710	私が就職の世話をした米山奨学生は中華人民共和国出身でしたが、本国の日本企業に紹介したところ中国人としての採用決定でした。本人としては日本人の待遇を望みましたので(日本企業で日本国内の採用と中国での採用に給与格差がある)実際には埼玉の日本のメーカーに就職いたしました。
積極支援	2710	留学生の意識を知りたいので、卒業後は日本の企業に就職を希望しているか否か、もし希望していたらどのような職種なのか、永久就職か一時就職か等、学生にアンケートをとってみるのも意味があると思う。
積極支援	2710	就職の斡旋をした経験はありあます。奨学生の個人差で卒業後の交流が決まってくる。
積極支援	2710	優秀な人材が多く、できれば採用をしたいが社内整備が必要と感じる。日本人の外国人に対する意識も多種多様で、互いに偏見がある場合、必ずしも良い結果をうむとは限らない。現在支援中の奨学生についても同様であるが、奨学委員長としては、全ての人に理解をいただけるよう尽力することが大切であると感じている。
積極支援	2710	日本で就職することは賛成であるが、近い将来奨学生の出身国に帰ることが大事。日本でのキャリアを帰国して活かすことが重要である。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
積極支援	2710	日本の教育、研修等を受けた方々をそのまま帰国させるのではなく、国内で就職してもらい、日本的雇用環境の素晴らしい面を十分に会得させてから本国に帰ってもらい、確実な企業発展、育成に貢献してもらいたい。そのための施策を構築されたい。特に、中国人は「ゼンゲバ」といっても良いくらい個人主義的で、日本の生活習慣を無視してトラブルを起こしても「旅は恥の掻き捨て」と言えるほど傍若無人の振る舞いが多い。特に短期研修の腰掛け適な滞在者に顕著である。
積極支援	2710	医療系の専門職が就職できるようになると良いですね。
積極支援	2710	米山奨学生として折角学んだ事を社会に役立てるための支援を行う事が、大切だと思います。
積極支援	2710	日本人・外国人を問わず、その能力を開花する手伝いをする事は大変良い事で だと考えています。
積極支援	2720	米山奨学生のプロフィールと専門は何か 米山奨学生が希望している職種は何か（全員の写真と希望する職種を一覧表に作ったらどうか）
積極支援	2720	基本は、就職は本人の意思によるもの。押し付けは賛成しかねる。我々はそのサポートに徹するべきと考えます。日本と諸外国のとの 架け橋が 米山奨学生・学友
積極支援	2750	学友会、事務局が一体となり人事部のようなものを設立すると良い。
積極支援	2750	優秀な米山奨学生は、ロータリーの財産であるのみならず、今や日本の貴重な財産であると思います。彼らへの就職活動や、起業を側面から支援することは、大変意味のあることで、貴会のヒューマン・リソース・センター構想を全面的に支持致します。
積極支援	2750	優秀な人もそうじゃない人もいるのでその人に合わせた援助活動をしないと 後で協力してくれた会社に迷惑をかけてしまうので気をつけて活動すること。
積極支援	2750	帰国して就職の上、両国のかけ橋となってもらうのが望ましいが、帰国してからのよい就職先がないこともあり、日本で就職する場合もその機会が多くあることが望ましいと思います。
積極支援	2770	米山奨学生が、特に中国からの学生が多く、帰国してからも日本の役に立っているとは思わない。南アジア、又はインド方面の学生を積極的に進めるべきである。
積極支援	2770	奨学生もロータリアンが零細企業が多いからと云って、無視することなく、活動して欲しい。
積極支援	2770	国によって人種差別という事ではないにしろ偏見があるので、受け入れ側のロータリーとして、そういう事を払拭する広報活動が必要かと思います また、全般においてもロータリー活動の広報を積極的にやらねば、一般に理解も 得られないし、会員増強にも影響が大きい
積極支援	2770	良いことですので、積極的に進めて欲しい。
積極支援	2770	国外、国内という就職に関する規制ラインを全て撤廃し世界は1国、世界は仕事場という観点に立ち地球保護をはじめあらゆる地球上の課題を全人類が等しく正しく共有し課題の解消に取り組まなければならないと思います。そのためにR・Cのみならずあらゆる組織、団体が仕事を通じて世界中の異人種交流ができる環境作りに取り組むべきだと思います。その先導役として米山奨学生・学友の就職活動はさらに積極的に進めるべきだと思います。
積極支援	2780	一部の学生・学友に接することはあっても、その人達が就職希望かの関心は持っていませんでした。そのため、今まで考えたことはありません。その状況ではありますが、考えてみると、会が希望者がいること、成功者(企業や日本への貢献者)が続いていることを広い人たちに知ってもらうことが第1段階で、次に、そのような人を企業等とつなぐ場の設定のような気がしていますが。
積極支援	2780	日本の伝統・文化をよく理解している米山奨学生を出身国とのビジネスに活用することは企業にとって大きな戦力になると共に両国の友好関係増進に大変役に立つので、日本で就職したい米山奨学生には積極的な支援をするべきと思う。
積極支援	2780	米山奨学生のスキルリストを許される範囲以内で情報の提供をしていただきたい。(ロータリアン) 奨学生の希望する職種の情報が欲しい。
積極支援	2780	米山試験合格援助セミプロの存在。大学卒業論文作成セミプロの存在。日本で5年間就職すると滞在ビザが獲得できる、時代の変化で情報入手が容易になり生活補助金として米山奨学金を利用する傾向がある。 学業の為に奨学金を必要とする学生人材を探し出す手段カルテが必要。
積極支援	2780	米山奨学生終了後(1～2年)のフォローが、本人・クラブ共不足している。関わりを拡げる事・継続する事が大事。組織的に！
積極支援	2790	奨学生で日本企業の就職希望者へは積極的な支援が必要と思われます。
積極支援	2820	1年間のカウンセラーでは奨学生の真意がつかめませんでしたが、地区委員長を拝命され、多くの奨学生と接する事より、色々な事が分かって来ました。結果として、相当本腰を入れて対応しないと、利用されて終わりになりそうな事が多いと思われます。奨学生の出身国にもよりますが、、、でも今回の主旨には大賛成です。
積極支援	2820	小生の業種は医療関係ですので、近い将来にはライセンスを持った外国人の採用が真剣に論じられまた実行に移されるでしょう。残念ながら今のところは看護師に限られており、米山の学友を採用は現実的ではありません。しかし、将来のために部内では真剣に今から議論しておく必要があると考えています。(職業分類:総合病院)

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
積極支援	2820	一般会員の意識がかなり低いように思います。まず意識改革をすることが先決であるし、そのためのPRも必要と思います。
積極支援	2820	奨学生が彼の友人(同国)と東京で同一事務所に就職いたしました。彼の頼みでアパート賃貸の保証人になりました。彼の方はわたしに断り無く帰国し、友人のみ東京のアパートに残りました。ところが、その友人が賃貸料を滞納し、大家さんよりわたしは滞納金の弁済を強いられたことがあります。しかし、奨学生の父に相談し、事なきを得ました。彼は今母国の大学で教鞭をとっているとのことです。就職に関しましては優秀な頭脳の持ち主である奨学生の職場斡旋は積極的にやっても良いと思いますが、友人(第三者)とペアの斡旋は慎重であるべきと思います。的が外れているかも知れませんが就職に関しての住居の問題で一例を挙げさせていただきます。
積極支援	2820	米山奨学生が日本のきぎょうで働いてみたいという気持ちを、奨学生時に持つかどうか、が先ず大切なことだと思う。
積極支援	2820	私のクラブでは、2005.3まで、継続的に米山奨学生を受け入れ、お世話していたが、ほとんどの留学生は、実直で素直だった。しかし、韓国の留学生は、帰国すると私は・・・となっているのが、現状です。
積極支援	2830	学生がどのような就職を希望しているのかを、もっと広報するべきではないでしょうか？一般のロータリアンは、知らない人のほうが多いと思います。
積極支援	2830	2度カウンセラーをしました。2人とも就職が難しく、母国へ帰ってからも不安が多いと言う。1人はどうか仙台で就職しましたが、ロータリー内での情報交換のシステムもあれば、有意義だと思います。
積極支援	-	米山奨学生を採用した実績があるが極めて優秀です。常にそうとは限らない場合もあるでしょうが、米山奨学生は今後とも注目して行きたい
積極支援	-	次の2点についてお尋ねいたします。最近、米山奨学会の生徒数が少なくなって来ている様ですが、その原因は何処にあるのでしょうか・・・？ 寄付金の透明性について、もっと工夫・努力する必要性があると思いますが、如何なものでしょうか・・・？
積極支援	-	米山奨学生、学友には優秀な方が多いのでロータリーももっと積極的に就職の世話をすることで、採用した企業にメリットも大きいし、日本経済に好影響を与えられそうです。
積極支援	-	留学生が修士又は博士論文を研究、作成する時期と、日本企業が翌年度の新卒採用者を内定する時期が重複しており、より良い企業に推薦し難いがあるのではないかと
積極支援	-	日本企業に就職することにより、より一層日本を理解する機会が増えることになり、親善に役立つと思います。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
何らか	2500	特に 中国との国交回復に繋がれば良い
何らか	2510	自国に帰ったとき指導的役割を持てるような分野に限定すべきであろう
何らか	2520	米山奨学生が奨学期間終了後、学友になってな在学している場合には、生活に困っている場合があるので、引き続き何らかの形で支援していくことが望ましい。私の経験からすると、過酷なアルバイトに従事し、勉学もままならないような状態でいたある学生を私を含めロータリアン3人で半年間金銭的に援助し、またアルバイトの職場を世話し、その結果その学生が安心して学生生活を送り、ドクターコースの博士論文を作成し、今春卒業する予定である。このような例もあるので、奨学生も奨学期間終了後に学生生活に困るような場合には、是非安定した学生生活を送り学業を全うできるようにロータリアンとして引き続き支援してもらいたいと思っている。
何らか	2530	自国に帰り自分で起業する確りした目的を持ち、日本国内のこれだという、企業に就職して、ノウハウを身に着けるまで頑張りたいと云う、多くの米山奨学生推薦者に出会ったので、就職支援はチャンスがあればしてやりたいものです。
何らか	2530	第一義的には出身国に帰って就職し、母国のために働き、日本との友好親善のかけ橋となるべきである。
何らか	2550	ロータリーに対してあまり良いイメージを持ってない学生が特に中国、東南アジアに多く見受けられるように思えます。
何らか	2550	米山奨学生の日本での就職は一時的なものであればよいが、日本に永住するためであれば、奨学生の意味が無くなる。本来は母国に帰って、活躍するのが望ましい。
何らか	2550	卒業と同時にどこへ行ったのかわからず連絡が途絶えることがある。ちょっと寂しいですね。人間関係の開発なども考えてよいのかなと思うときがあります。
何らか	2560	奨学生の選考基準が日本の学生とかなりかけ離れた点が多い。(日本の学生があまり研究していない課題が多い)
何らか	2560	語学スクールなど、自国のメリットが生かされる仕事はどうだろうか。日本人の教養と国際化の一端に役立つと思います。
何らか	2560	奨学生、あるいは学友が就職したい意志の元で支援を求められれば協力すべきだとは思いますが、就職斡旋が目的の奨学制度となることは本来の主旨に反すると思います。短絡的に 例えそれがロータリアン企業といえども利を求めて自己有利に誘導することは、制度そのものを歪めかねない危険が有ることを肝に命ずべき事と思います。
何らか	2580	今のところ相談されたことが無いので考えたことが有りません
何らか	2580	今までは留学生の就職問題に特に当面したことは無いが、積極的に支援をしたほうが良いと思う。
何らか	2580	母国に帰らず、日本にて就職を希望する者は特に本人の性格家族関係を重視しソフトに接して国により倫理観の違いが後から反省することがある。
何らか	2580	奨学生の情報が入ってこないの、就職等の事は余り気にしてなかった。今後は会員に知らせる為の工夫をお考えになる必要性を感じます。
何らか	2580	日本の社会は国際化が一段と進んではいるが、まだ外国人アレルギーが根強くある。特に中国人の集団窃盗事件やピッキング事件などが後を絶たなくなっているこの時代は拒否反応が強くなってはいるか。そんな中での就職の斡旋はなかなか難しい面もあると思う。米山の学生は優秀でそのあたりの人種とは違うと思うが・・・。
何らか	2580	卒業後殆どの学生は母国へ帰国するのではないのでしょうか、日本の企業で就職する人はいるのでしょうか、当クラブでカウンセラーした奨学生で我が国に就職したひとはいままで一人もおりません。私の認識不足でしょうか、
何らか	2590	国際的、あるいは母国での活躍が将来期待されるのであれば、日本国内の企業に一時期就職するのはよいと思う。しかし、永住になつては米山の意義に反すると考える。
何らか	2590	客観的な日本語の理解度の指標を示せば、双方にとってトラブル回避の一助となるか。
何らか	2590	職場見学の実施(クラブで行う職業月間に伴う職場見学に同行等)
何らか	2590	全国的にみて、地域差があるかもしれませんが、今は海外に拠点を設ける企業も多く、優秀なる留学生ならば、求める企業もあり、バブル崩壊後の不況の頃とは環境が大きく変わってきていると思います。米山奨学生として相応しい勉学、行動をしていれば、就職には恵まれると思料致します。
何らか	2590	奨学生が日本企業に就職するのはなかなか難しいようです。質問事項にもありましたが、ロータリーで斡旋する方策を築いたら良いと思います。
何らか	2600	米山奨学制度の本来目指すところは母国と日本の架け橋となり友好関係を深めるところにあると思います。ただ単にその学生の幸せのためとか、企業の人材確保のための就職であってはいいかなものかと思ひます。
何らか	2600	米山奨学生は、「国際交流の架け橋となれ」という使命も帯びていると思いますので、日本での就職活動を積極的に支援する必要はないと思います。但し、日本企業で会社・教育経営を学んだ後、本国に帰り、本国にて経済・教育活動に携わりたい、との希望を持っている学生には支援の手を差し伸べても良いと思います。
何らか	2600	彼(彼女)達がお国に対する愛国心を無くすような事は避けなくては成らない。うっかりすると、留学ジプシーになる危険性が有る。やや恵まれすぎている人への支援に成っている。絶対見直しをかける時期に来ている。
何らか	2600	米山奨学生、学友は優秀な人材が多いので、業種により、適宜、就職が可能ではないかと思ひます。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
何らか	2600	現状について知識がないので、この程度しか答えられない。
何らか	2600	企業側からみて短期雇用が障害となる。学生の専門分野への職場が少ない。どうしても単純作業が中心となり、学生の役に立ちにくい。
何らか	2610	良き奨学生においては支給の期間の延長し(学部、修士博士課程に合わせる)、不真面目な奨学生には支給の取り消し、病気特にノイローゼにて勉学に不向きな場合は支給の休止し母国にて静養させるべきである。員数より質の向上をはかるべきである。
何らか	2610	就職希望があるのであれば、一ロータリアンとして協力すべきであると考えます。
何らか	2610	なるべく日本での勉学、研究成果結果を自国で生かしてもらうのがより好いのではと思っています。
何らか	2610	米山奨学生が卒業後どの様に暮らしてどれだけ日本と関わっているかをもう少し多く皆に伝えた方が良いでしょう。
何らか	2610	就職、将来の進路に関してはあくまで本人の希望、や意思を叶える為の情報を提供することで良いのではと考えます。
何らか	2620	日本語も達者で優秀な奨学生には、優良な中小企業でオーナーの顔が見える会社で働くことをすすめます。皆で協力しながらより良い仕事を目指し、仕事や会社に誇りをもって働いている平凡な日本人と一緒に働くことで、自国に帰った時、自分がなにをすべきか見えてくると思う。学生生活とアルバイトでは理解できないと考えます。
何らか	2620	対象者は高学歴になるので 受け入れ可能な企業に限度がある。
何らか	2620	「ロータリーの友、ガバナー月信」等に「求人、就職希望」のページ(既にあれば撤回)を設けたらいかがでしょうか。
何らか	2620	先の問いにも書きましたが生活習慣の違いは理解を深めるまでにかかなりの時間を要す場合がある。この辺がこの就職という状況の中では問題であろう。
何らか	2620	中国からの奨学生の多さが目につきます。もっと多くの国からの受入をはかっただらと思います。
何らか	2620	現在、スリランカ学生のカウンセラーをしています。社会人への参加を促すためにも、企業研修までお世話してあげたいと思います。
何らか	2630	今までの学生(2人)は帰国してその国の大学に就職が決まっていた。今年の学生も、今いる大学で研究をつづけるといっているので、特に就職については心配はない。
何らか	2630	奨学生や学友は専門性が高く、相当の規模や専門性を生かせる職場ということになると思われます。そういう意味では限られた企業、団体になると思いますがどのような活動がいいのか良くわかりません。また、彼らの必要としている程度もわかりません。しかし、このような人材が求職しているとか、卒業するとかの情報提供をすることによりこの制度の理解がより深まるのではないかと。そういう意味においたことは行っていく価値があるように思います。
何らか	2630	米山奨学生制度に対しての見直しが必要です。外国では夫婦姓が別です。中国人夫婦で奨学金30万受け取っている日本人の苦学生が可愛そうです。20年前の中国と今は違います。また台湾、韓国などもロータリアンの子女の米山奨学生では納得できません。もっと本当に苦しんでいる国の苦学生に目を向ける必要があると思います。
何らか	2630	当社では、販売業につき奨学生の採用はどうかと思いますが、奨学生、学友の皆様の中には、大変優秀な人材が沢山見受けられます。この素晴らしい人材を日本企業で働けるよう、積極的にすべきだと思います。
何らか	2630	日本で無理に就職する必要はない、本人の意思によって希望あれば助けを
何らか	2630	ロータリーが国際的な組織であること、国際化が進んでいること、奨学生や留学生には優秀な人材が多いと思われることなどから、ロータリアンの企業に対して、紹介していくことは有意義であると思われます。
何らか	2640	まず学友の現状を把握するべき！
何らか	2640	奨学生が母国に帰って両国の国際親善に役立つ働きを期待する事が、日本国内勤務の場合は阻害される。母国勤務の場合は、本人にも日本企業にも良い結果を生むであろう。
何らか	2640	奨学生のクラブでの評価が良ければメンバーは積極的に応援してくれます。メンバー自身の企業への就職については問題がないのですが、メンバーの紹介でそれ以外の企業への就職にはトラブルも懸念されます。日本企業へ就職希望の奨学生については、ロータリークラブ内での就職希望者の情報公開(本人のスキルに加え世話クラブの推薦も付加し)をしてあげれば良いと思います。但し、その後の問題についてはあくまで雇入れ企業と本人の問題とすることを約束事としなければなりません。
何らか	2640	奨学生の選抜を行うのは地区なので地区が就職の責任も存在するものと考えます。
何らか	2640	小生なりに考えることは原則的には自国に帰られて日本と自国との懸け橋的な役割をしてほしいと思っています。日本の言葉と技術をより深く理解し、両国の相互の発展に努められるために就職されることはもっと良いことにつながるとも思っていますが。
何らか	2640	米山奨学生受け入れに対してはカウンセラーを中心に支援しているが、現在までクラブ会員の会社に就職の実績はない。他の会社や本社に対して推薦や採用の打診をしたり、なかなか内定を頂けない深刻な状況のもと「励ます会」を実施したりと側面から支援している。
何らか	2650	職種によっては外国人の就職ができないこともある。
何らか	2660	奨学生の面接で日本企業への就職希望を述べる学生も多く、なんらかの形で応援できればと考えています。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
何らか	2660	2年前に初めてカウンセラーを担当し、奨学生から就職的なことを相談されましたが、実際にどこまで介入してよいのか分からず、表面的な話ししか出来なかった。紹介して保証人的なことを言われる企業もまだありますので、そこまで出来るかが難しいところです。
何らか	2670	全国的に日中、日韓の交流が盛んになりつつあると思うが、彼ら、彼女たちの能力をいかせる(通訳、旅行業その他)場所での就職がかなえられるような情報の整備等の必要を感じる。
何らか	2670	外国人留学生はレベルが高い(博士課程など)です。上場企業やそれに近い企業でないと採用は難しいと思われる。(先入観かもしれませんが)また、学生の多くは大学などの研究機関に進みたいと考えている人も多いように思われます。また、結婚している人は、同地域での就職という点から考えても難しい。東京などの比較的規模の大きな会社の集積している地域の情報が提供できればと思います。
何らか	2670	就職支援活動を行うこと自体は良いこととして、ただ米山奨学生に、中国人があまりに多く、彼ら間にての情報交換により、米山奨学制度を利用した程のいい日本国永住の手段と化していると思われる節がある。私には、このことが是なのか、否なのか判断がつかない。善意が政治的に、結果として利用されることを学会の中で広く議論いただいて公表願う者です。
何らか	2670	積極的にする必要はないが、相談があれば話に乗ってやりたい。
何らか	2680	日本茶の販売をしています。お茶に関する知識は教えることが出来ても対面販売に関しては、日本語特有の言い回しがあり、お客様にしっかりと意思疎通ができるか疑問です。過去に上海から来日(在歴3年位)の人を採用したことがあります。職種によっては難しいのではないでしょうか？
何らか	2680	健全な就職の案内は大事であると思いますし、いろんな意味でロータリアンの連携は大事であると思います。
何らか	2680	就職の要望があれば考えてもと思いますが、仕事の内容にもよります。
何らか	2680	原則として 卒業後は母国に帰るのが良いと思う。しかししばらく日本にいたいのなら ロータリーが中心に就職説明会などを開催しても良いと思う
何らか	2680	就職というより短期間のアルバイトになるとは思いますが言葉、賃金など問題点は多くあります。職場を斡旋するにあたっては十分な話し合いが必要だと思います。
何らか	2680	米山奨学生・学友の就職支援は有益ですが、実行するに当たっては種々の困難が予想されます。学生の資質、性格、得意の分野などを把握していないと紹介先に思わぬ迷惑をかけるおそれがあります。当初は就職に関する説明会を行い、希望者にはロータリアンの企業を選択して紹介し、その成果を参照して紹介先を広げていけばよいと思います。なお、米山奨学会としては紹介程度にとどめるべきでしょう。
何らか	2690	留学生が女性である場合、地方ではやはり就職の門戸が狭いと思う。また、外国人の場合、即戦力を求めるあまり専門職では新卒より職業経験者が優先されるのが現状である。女性の米山奨学生から就職の相談を受けたとき、このような状況を説明し、希望通りではなくても、自分の能力を伸ばし次のステップが踏み出せると考えられる企業への就職をアドバイスした。
何らか	2690	米山奨学生の本来の目的は、奨学生が母国に帰り母国で活躍し日本とのいろいろな面での懸け橋になることだと思います。種々の事情でどうしても日本で就職し、生活していかなければならない方に対して就職支援等を行うのがよいのではないのでしょうか。
何らか	2690	国や地域によって、対応すべきと思う
何らか	2690	医学部にて現在研究をしているので 中国に帰って指導的な立場になってほしいと思っています。 その後の交流はできればやりたい
何らか	2690	すぐに帰国しないで日本でそれなりの企業・組織に就職をしているほうが、帰国後の就職に有利だと言っている。
何らか	2690	過去3名の奨学生のカウンセラーを引き受けましたが、各々自分の進路が明確であり、就職相談は皆無でした。
何らか	2700	基本的には 出身国に就職して欲しいし そちらの方が奨学金対象者として好ましいと考えています。
何らか	2700	米山奨学生の研究、博士論文に関しては、担当教授が指導しています。担当教授との連携が欠かせませんので、ロータリー会員だけのカウンセリングよりも指導教官や留学生の他の支援者との連携した就職相談が必要でしょう。もちろんロータリー会員の求人情報は、米山奨学生、米山学友会のメンバーには必要だと思います。また、奨学生のネットワークとしても米山学友会組織をもっと確りした組織に育成するよう考えては如何でしょうか。
何らか	2700	大学及び大学院において学ばれ優秀な成績で卒業されているそうですが、企業(ロータリアン企業)においても研修期間があれば、お互いの利点があるような気がします。
何らか	2700	米山奨学生・学友の希望を聞いて対応策を考えたいと思います。
何らか	2700	希望する職種に就ければ良いのですが、就けない場合は転職になると思います、色々な相談を何時でも受け入れる用意が必要と思われます。
何らか	2710	米山奨学生・学友が日本企業への就労を希望しているのかアンケートの実施などによる統計がみつようなのではないのでしょうか。実際のどの程度の奨学生が日本企業への就職を希望しているのかわからないので、本件を積極的に進めるべきか、判断が難しいと思います。
何らか	2710	今後とも具体的な相談があれば、積極的なコミュニケーションはとっていききたい。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
何らか	2710	奨学生は、特に勉強に来ているのであり、我々が率先して就職の斡旋をする必要は無いと思う。奨学生の就職希望は一部の方々であるのでは？。人手不足等で外国人を必要とされる企業は、米山奨学生であっても、その個人の性格、思想をよく理解しないと、大きな事故のもとになる。特に中国系の方は、日本での就業をした場合、絶えず監視が必要である。監視がないと、能率が落ちる、サボり癖、等が多く見られる。日本の良い慣習である、仕事を良くしたから食事を共にし、明日からも宜しく、の意味は通用しない。勝手に食わしたと思っている。営業でも同じ。接待したから良くしてくれると思うのは間違い。性格の問題なのか、道交法も守らない方が、日本人より、確率的に見て多く見られる。例えば、交通量の少なくなった時間帯に、日本人は赤信号で待っているが、あちらの方々は、車が少ないので、渡れば良いと思っている。事故、怪我等あった場合、大きな問題となるので、慎重に願う。
何らか	2730	奨学生期間が満期となった後、数年更に日本に滞在し、研究を続けたい希望を持っている。それを叶えさせてあげるために、経済的援助として、語学上のアルバイト、大学において、副手として給料を支給して貰う方法はないものかと考えている。
何らか	2740	当クラブで今までにお世話した留学生4名だったと思います 中国人ばかりでした 全員が中国に帰ってる様です
何らか	2740	母国での就職を希望している奨学生への支援として、母国のロータリークラブと連携するシステムがあれば良いと考えます。
何らか	2740	奨学生の一部は、仕事(研究)に対しての意欲、礼儀など、ある意味で今の日本の学生たちよりも持ち合わせていると感じます。ですから、ふさわしい企業があり、受け入れもその能力を認めて待遇も日本で生活できるようにしてあげられるのなら、実際にいい結果を生むことになると思います。日本人の外国人に対する企業内での環境作りが課題では無いかと思います。実際、私が出会った奨学生は子供が帰国したくないということ、研究した成果を日本で実現させたいということで幸い、ロータリアンの会社に就職できました。こんなことはたぶん稀な事でしょう。人が良すぎて面倒見すぎてお金だけ出したら国際親善と思いがちな日本人を利用しようと考えている奨学生もいることを聞くと、受け入れがスムーズに行かないのもうなずけますが、これは同じ日本人にも当てはまることなので、問題は、人格だと思います。面接のときはそこまで人となりは分かりませんので、世話クラブやカウンセラーが一年の付き合いの中で、本当の姿の良いところ・努力を認めたら、考えてもいいのではと思います。でも、実際実現は難しいのではないのでしょうか。日本人・外国人どちらも、企業として、賃金を払う、雇うだけの価値がある人ならば、雇うと思います。私個人の意見としては、米山奨学会の仕事は、今の奨学生のレベルをアップすること、学校側に米山奨学会の意味を伝えること、ロータリアンから寄付を気持ちよく出してもらえるようにすることを考えた方がいいのではと思います。
何らか	2750	○アンケートの質問内容が一方に偏りがちで、全体のまとめの結果が見え過ぎているように思います ○留学生の就職希望やカウセリング情報等がクラブ側に与えられても良いと思う(現在もその情報があるのかも知れませんが当方では承知していません)
何らか	2750	米山奨学生は、できれば母国に帰って日本との友好に尽力して欲しい。日本の企業に勤務するにしても、母国の日本企業で、日本と現地の文化や習慣の違いから来るさまざまな事例に対処できる人材となって、母国の発展に寄与して欲しい。
何らか	2750	・本アンケートでは日本法人の海外拠点(留学生の母国)での勤務が想定されていないようですが、そのような事例も多いのでは？ ・中国出身者に偏りすぎです。他の地域でのPRIに、より力を注ぐべきでは？
何らか	2750	最近の就業状況、どのような職種や業務内容を行っているのか参考に知ることができれば、今後の協力に役立ちます。
何らか	2750	留学生と、より永い繋がりを持つためにも就職等の世話をするのは、いいと思います。
何らか	2750	留学生を採用したことがあるといたって、たった一人。それも日系米国人だった。性格も明るくのびのびやってくれているなと思っていたら、ある日突然国へ 帰るといいたした。給料も高く支払い、将来楽しみにしていただけに残念でした。本質的な基盤では価値観や考え方が少し違うのかなと感じた。
何らか	2760	米山奨学生は自国に帰って活躍してもらうことが採用時の原則となっているので、必ずしも「積極的に」日本企業への就職を支援する必要はないと思うが、奨学期間終了時に日本企業への就職を希望する奨学生が少なからずいるというのも現実なので、米山奨学事業として今後それにきちんと対応していく必要があると考えます。その際、まずロータリアンの企業を対象にするのが妥当ではないでしょうか。 2760地区 竹内 一郎
何らか	2760	私の担当した奨学生は関東に就職しました、1年間はメール交換をして励ましておりましたが、仕事になれましたら、カウンセラーがうるさいのか、6ヶ月間、当方からお土産を送っても何の連絡が有りません。しかし、担当教授との交流はあります。連絡の無い事は話していませんが、担当教授からは状況はわかります。
何らか	2770	米山奨学生が私共の支援を受けて卒業後の足跡が解かれたらもっと支援の輪が広がると思います
何らか	2770	米山奨学生・学友とも、それぞれの目的をもって日本に来ている学生達がほとんどだと思います。また学生達の多くは中流家庭以上の出身者が多く、帰国しても母国において就職先が開けているお話をよく聞いておりますし、大学においても就職の斡旋をしているそうですので、就職に関してはさほど心配ないと思われます。
何らか	2780	国民性を翼理解した上での採用が必要である

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
何らか	2780	日本での永住ビザ取得を目的に、日本企業への就職を希望することは、米山奨学制度の本来の目標からズレてしまうのではないかと思います。日本企業からさらに勉強して、母国へ帰ってから発展させたいのならば良いのですが。
何らか	2790	奨学生が日本で学んでいる内容と私の職業(医師)では分野が異なる為に紹介しにくい。資格を取得した医師や看護師であれば紹介できると思う。
何らか	2820	自社が、奨学生・学友等の能力を生かせる業種であれば採用も考える。
何らか	2820	言葉・生活の違いを克服する労力を考えると資金力・ノウハウ共薄い企業が多い地区では困難が予想される。
何らか	2820	米山奨学生、自ずから就職先を決めて就職している事が多い様です。只、勤務先と現住所が遠い事もあり、勤務先の近くはアパートの家賃が高く 結局は安い現住所から時間をかけ通勤してる事に悩みがあるそうです。此れは学友の方の意見を直接お聞きいたしました。しかし日本に就職しただけでもラッキーです、とのお答えでした
何らか	2830	私達の活動している「おいらせ町」には大学もなく、米山奨学生を受入れた実績もないが、奨学生を例会に呼んで卓話を聞く機会を設けたことがあります。奨学生との交流は、会員の米山奨学事業の理解を深めることができ、そういう機会を増やしていくことが、会員企業等への就職にも役立つものと考えます。
何らか	2830	米山奨学生・学友の就職についての現状が良く理解出来ていませんでした。当クラブがスポンサーをしている米山奨学生も母国へ戻る場合が多く、少数の日本に残る奨学生も自分で就職先を探してきていました。もともと優秀な学生が多く、就職については余り心配していなかったと言うのが現状であります。
何らか	2840	特段無し 日本で就職希望者が増えているようなので、奨学会でも就職情報の提供等は積極的にやった方がいいと思う。直接的な就職の斡旋は、ロータリアンの各人に任せるほうが良いと思う。
何らか	-	各人それぞれ、将来の仕事の夢を持っている方が多かったので、本人より頼まれたら心配したら良いと思う。
何らか	-	留学生の国の文化や風習などを受け入れ先の社員達が理解することはとてもよいと思うが、国柄によっては留学生自信の考え方などがどうしても事業所になじめない場合もある。そのあたりで困っている事業所側からの相談を聞く機関も必要になってくるのではないかな。
何らか	-	留学生も日本企業の現状を勉強しているので 中小企業が採用したいときは 人材が来ないような状況が考えられる。この場合の事も考慮されたい。又 思想から見ても違和感があるので 協調させるには専門家が必要なのでは。
何らか	-	学友の活躍ぶりをロータリアンの皆様に発表する場をもっと設け、知って頂くことが必要かと思えます。
何らか	-	米山奨学生が学んだ知識を生かせる企業選択、学友の活躍状況などをロータリアンに発表する場がさらに必要かとおもいます。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
必要なし	2520	米山奨学生が母国に戻り、日本との平和の架け橋になってもらうことに、この奨学金の意義を見出すとすれば、奨学生個人の豊かな生活だけを目的とするような日本国内での就職を考える学生には、この奨学金の意義を再確認してもらう必要があると思う。
必要なし	2550	基本的には、国へ帰り自国の発展のために貢献して欲しい。個人の都合から日本で就職したい気持ちは理解できますが、米山奨学金の設立の趣旨からは、苦しくても自国の発展に身を捧げて欲しい。米山奨学会としても、その辺の理念を明確にして欲しいです。
必要なし	2550	クラブ内では、米山奨学生について役割はどうあるべきかについていろいろな意見がある。特に就職というのはどうかということなど。アジア学院の研修生の支援は意義あることとの認識ができた。
必要なし	2550	毎月の奨学金を受け取りに来ないで2ヶ月に1回それも半年に2回もあつた学生がいた。カウンセラーに注意させた。また、マイカーを乗っているような学生も何人もいた。これから国際的に活躍をするであろう学生に対する奨学金との事なので特別云々言うつもりは無いが、お金持ちの学生にお小遣いをあげるような奨学金（ロータリーに申し込むとお小遣いをもらえるとの話をしている学生達がけっこういるとの事）は、如何な事かと思います。一生懸命に勉強をしている苦学生の為に役立てるような趣旨の奨学金があれば、私はそのような人達に寄付をした方が良いでしょうと思いながら米山記念奨学会に寄付をしています。
必要なし	2580	就職については、本人の希望・採用側の希望・両者の相性等、いろいろな条件があると思います。世間一般の方々と公平な条件で採用試験に臨むよう促し、また公平な就職活動の場を提供出来るようにしてあげれば良いと思います。
必要なし	2580	自らが開拓すべきものと思います。
必要なし	2580	米山奨学生は、卒業後自国にて就職をされ留学先の日本との架け橋となれることが、このプロジェクトの意義であると考えます。安易に日本で就職されることは、如何なものかとおもいます。私見です。
必要なし	2580	出来るだけ出身国へ戻って自国のために働き、その国の人々に日本という国がどんな国かをひろめてほしい。
必要なし	2580	日本の最高学府で修得した研究成果を、自身の考え方や能力を駆使して自国に貢献する事が最優先されるべき課題であり、安易に日本で就職することは自身のフレッシュな才能の発露を阻害してしまう結果にも成りかねない。単なる日本企業のコピーではなく、自国の独自性を構築して行く努力が求められるべきであって、その責務を担っている。のちに、研修制度を利用して日本のそれぞれの分野で実務研鑽を積む事は奨励されるべきで、問題意識をもつての来日には、大いに賛成である・・・。
必要なし	2580	米山学友は自国へ帰り、日本の理解者として自国と日本の経済、文化の交流を通じて両国に貢献するのが良いと思っている。帰国しなくてもこの役割を担うことは出来るが、積極的に日本で就職を斡旋しなくても良いのではないかな？
必要なし	2600	留学生は、母国に帰り、日本との架け橋になっていただきたいものと思います。日本の為に、母国での活動が大切だと思います。ただ、日本に就職したいと言われ、それに応えて行くのはさほど困難ではないと思われますが、制度上、母国での活動が大切だと思います。
必要なし	2600	日本での勤務経験は必要かも知れぬが、母国へ早く戻り活躍して欲しい
必要なし	2630	米山奨学生は、専門分野をより深めるため、研究している学生を援助する制度と考えています。留学期間が修了したら、母国に帰ることが原則だと思います。就職まで保障した奨学制度にはすべきでないと考えています。ロータリー財団奨学制度の日本式のまま維持すべきと考えています。
必要なし	2630	基本的には日本で学んだ事を自国に帰りフィードバックする事が望ましいと考える。
必要なし	2630	米山奨学生の方々は日本で学んだことを出身国で生かしてもらいたいです。
必要なし	2640	日本の失業者が身近に多く、その人達をさておいて、米山奨学生に就職支援については、考えても見なかった。
必要なし	2640	自国へ帰って職に就き、活躍するように指導したほうがいい。
必要なし	2650	彼らには日本でのロータリーや関係者（家族や会員企業の社員等）との友好親善で培った雰囲気や祖國に持ち帰って頂く事が第一、そして帰国後も機会あるごとに交流を持続して行く事、そして国家間の関係改善進捗に寄与してくれる事を期待するのが良いと思う。今回カウンセラーしている奨学生も日本で就職するが、その企業で博士号を取得後に帰国すると聞いている。
必要なし	2650	勉強が主ですから、米山奨学会としては就職の世話は不要です。必要ならクラブまたはカウンセラーが対応すれば良いのでは。地元のがよくわかってますし。
必要なし	2650	日本に留学しているほとんどの奨学生は、勉強して日本での学位取得が目的で就職する意志がないように思える。帰国後母国にて就職の予定だ。
必要なし	2660	Q5に書きましたように、米山奨学会では、支援後母国に帰り社会的奉仕活動と世界平和への貢献、日本との橋渡しになるような人を奨学生として選んできたはずで、外国に会社を持つ日本の企業が便利さのために留学生を採用するのは仕方ないとしても、日本の企業が留学生を採用して永く日本に滞在させることが良いことかどうか、私には解りません。順応性がなくて日本文化に溶け込めない人は、日本滞在が長くなるほど、人間関係がうまくいかなる可能性もあります。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
必要なし	2670	私見としては米山奨学生は日本で就職するより本国に帰って日本との友好関係を構築するよう努力して欲しいと思います。
必要なし	2670	米山奨学生は母国に帰って役に立って欲しいので、日本に就職するのはいかがなものかと考えます。
必要なし	2670	(米山奨学会に対する理解度があまりなくピントはずれの意見となりますが)米山奨学会はアジア地域における留学生を支援する目的で日本のRCが主な支援母体となっていると理解していますが、日本に限定せず、他のアジアの国のRCにも支援先(輪)を広げてはどうでしょうか。
必要なし	2670	経済的に裕福な家庭の子弟が来られて居ると聞きますが、その子達は自国に帰っても就職は可能はず、其れよりも貧困家庭の子弟を受け入れて、日本での経験を自国で役立てる様に指導する、考えは如何でしょうか？
必要なし	2680	米山奨学生は、日本企業に就職するよりも、母国の企業に就職し、母国の発展ならびに日本、そして日本人の広報に努めてほしい。
必要なし	2700	就職の斡旋よりも、米山奨学生・学友は日本と世界を結ぶ懸け橋となって、本国に帰国し、本国を足がかりとして、国際社会で活躍することが望ましいと思う。奨学生にそういう気持ちを持たせることも米山奨学会の役目ではないかと思う。
必要なし	2700	米山奨学生は本来日本で受けた教育を本国に戻り日本との掛け橋になってもらうのが主旨だと思います。奨学生の7割は中国・韓国・台湾等に占められ、特に中国は本国に送金しているとも聞きますし、韓国は日本の大学を出ていることが明らかになるとまずいとか、余り良い話しは聞きません。中国一辺倒からそろそろ対象を変えてカンボジアやベトナム、ラオス等の受け入れを考えられたら如何。
必要なし	2700	高齢者在宅に対する福祉用具のレンタルサービス事業をメインとする会社です 家庭の中で組み立て解体など生活習慣が違う外国の方ではトラブルが予測されます。
必要なし	2710	米山奨学生は日本への留学生ですから、当然、母国が皆さんにあります。米山奨学金の目的は国際親善のために、無償で留学生に給付され、奨学生たちが母国に帰国してから、母国で活躍もして、なおかつ日本との国際親善に多少でも役に立ってくれば、米山奨学制度の意味もあると考えます。米山奨学生・学友が日本で就職し、母国に帰国しないのでは米山奨学制度そのものの存在理由がなくなると考えます。
必要なし	2730	日本で勉強し、勉強した結果を自分の国のために貢献するのが留学生の本来の意味であるから日本で就職する必要はないと思う
必要なし	2740	就職に関する事業は、trouble多発が予測されるので、米山奨学会が関わるべきでない。
必要なし	2740	日本に留学した目的は日本で就職する為であったのだろうか。日本で得た学力と日本の良さを自国で生かすことも米山の目的の一つではないかと私は思います。
必要なし	2750	自身はカウンセラーとして相談に乗ったが、米山奨学委員会として面倒を見るのはやり過ぎと思う。奨学生の米山、ロータリーに対する認識も千差万別なのだから…。実力のある学生なら自ら行動するなり学校と相談するなりするで、委員会は奨学期間についてのみケアすれば良いと考えます。
必要なし	2750	現状、奨学生並びに学友のどの程度の方が、日本企業への就職を希望されているのか判りませんが、当クラブでお預かりした奨学生は、自国での就職並びに研究に意欲をもたれている方が大半だったと思います。また、日本企業への就職を希望される方は、独自で探され本人の希望する企業へ入社されていると思います。年齢的に言っても、奨学生並びに学友ご自身の判断で行なわれるべき事柄かと思ひます。
必要なし	2750	米山奨学金は廃止するべきです。
必要なし	2750	<就職に関してではありませんが>・奨学生が、中国、韓国に偏っていないか。・推薦基準がマンネリとなっていないか。(本当に必要な人が選ばれているのか)・米山奨学生制度についての見直し、改善点をどなたが深く検討されているのか(年度単位で人が変わり、毎年、同じことが繰り返しとなっていないか)
必要なし	2770	学生に対する奨学金であり、就職にはこの限りではありませんが、会社等においてはこのようなアンケートも必要かと思われれます。
必要なし	2780	過去に何回か当会で受け入れしたことがあります、ほとんどの場合就職先は自分留学目的にあった企業に就職しているように思われます。一般の留学生と違い、よほどのことがない限り就職に困ることはないのではないのでしょうか。
必要なし	2780	奨学生は卒業後はなるべく早く祖国に帰り日本で学んだものを母国のために生かして欲しい。何かの事情ですぐに帰国できない人には、その間の就職をサポートする事は由とするが。日本人の出不足を補う事を目的とすることはよくない。日本の、日本人のよき理解者として祖国に紹介して欲しいことを期待する。
必要なし	2780	米山奨学生の就職であるが日本での就職活動のために奨学金を募っているのではないと考えます。当初やはり母国へ帰って日本で勉学したものを生かすという趣旨だったように記憶いたしております。なぜ終了後日本で就職活動をするのが理解できません。本来の趣旨をもう一度米山奨学生に知ってもらいたいと思います。
必要なし	2790	米山奨学生は、本国に帰って本国の発展のために尽力を尽くしたほうが良いのではないかと考えています。
必要なし	2790	米山奨学生・学友の就職について世話クラブが自然発生的にお世話するのはかまわないと思いますが、ロータリーが組織を使って斡旋する事には反対です。

Q6. 自由意見

Q5	地区	Q6記入内容
必要なし	2830	趣旨がよく分からない。米山奨学生は日本の大学で学んだことを、自国に帰ってから、その能力を生かすものと思っております。日本の企業に勤める事は考えた事もない。
必要なし	2830	米山奨学生が日本国内で就職することは米山奨学会の精神に反する。故国の発展のため来日している学生を支援しているのであるから、奨学生は帰国し自国にて就職するべきと考えている。過去行なった就職支援は故国の就職に対しての支援である。
必要なし	2830	米山奨学生は本来、母国に帰り、母国の発展に寄与してもらいたいと思っています。ただ中国の留学生は日本あるいはアメリカ企業への就職を希望し、実際に就職することが多く、その意味では少し残念な気もします。
必要なし	2830	米山奨学金の本来の目的から考えると、奨学生は日本企業に勤務するより、自国に戻り活躍するべきであると考えます。
必要なし	2840	米山奨学生は日本国内で帰化している者もいるが自国で能力を発揮してもらいたい
必要なし	2840	奨学生は、卒業したら出身国に帰り、職につき親日家として、日本との掛け橋になってもらいたい。これがローターが目指す、世界平和に貢献すると考えています。
必要なし	-	当クラブはほぼ毎年米山奨学生の世話クラブをしています。奨学生は立派な企業に就職できているため、就職先の紹介についてニーズを感じないのかもしれませんが。
必要なし	-	米山奨学生が全員日本の企業に就職するとなると、ロータリークラブは就職活動の援助になってしまう。願うのは留学を終了したら、日本での留学で学んだ事を活かして祖国で活躍してもらおう事が国際親善・交流・平和につながると思う。

6. 奨学生・学友対象の就職支援の今後の方向性の検討＜総括＞

就職支援のニーズは確認

今回の調査結果によって、当会が米山奨学生・学友に対する就職支援を行うことについて、奨学生・学友側、ロータリアン側の双方に、一定のニーズがあることは確認された。具体的な就職支援策としては、「求人情報の提供」が最も望まれている。また、6割以上のロータリアンが、奨学生・学友の履歴書を閲覧できるサービスを利用したいと回答していることから、「求職情報の提供」についても相応の需要があると考えられる。

「求人／求職情報の提供」は有効か

しかし、その実現性を考える際、最も懸念されるのが、「就職／雇用ニーズのミスマッチ」である。今回の調査結果で明らかな通り、日本在住の米山学友の6割以上が博士課程に進学している。当然年齢も高い（現在の奨学生の平均年齢は29歳。奨学期間終了後10年以内と限定した今回の調査対象学友の平均年齢は30代後半と考えられる）。通常の日本企業では「高学歴・高年齢」は就職・転職に不利とされることを考えると、中小企業が中心のロータリアン企業で、このような高学歴・高年齢の外国人の雇用ニーズがどれほどあるかは疑問である。多額の費用をかけて求人・求職情報の提供システムをつくったとしても、そこで実現できる就職支援の件数は多いと思われない。

また、法人としてのリスク管理を考える上では、ロータリアンの自由意見の中で懸念されている「紹介者責任の発生」にも留意が必要である。

今後の行動計画

以上の通り、「求人・求職情報の提供」には慎重な検討が必要であるが、そこに一足飛びに向かう前に、ほかに望まれている就職支援策があるのではないか。奨学生の自由意見では「先輩学友の経験談が聞きたい」といったニーズが多く見られ、学友からも自らの体験に基づく後輩へのアドバイスが多い。また、「専門分野に携わるロータリアンとの交流」や「職場体験の提供」、「日本的な仕事観やビジネスマナーについて、ロータリアンから話が聞きたい」など、交流・体験の機会の充実を求める声も強いことがわかる。同様に、ロータリアンからも「社会で活躍する人と知り合う場の提供」や「ロータリアン企業でのインターンシップや職場見学」といった支援策が提案されている。

そこで、2007年度は就職支援検討の第2フェーズとして、以下2点に取り組みたい。

1. 日本で就職している学友の就職経験談を収集し、奨学生・学友に提供する
2. 「就職」をテーマとした、奨学生・学友・ロータリアンの交流会もしくはセミナーの実施検討（需要の最も多いと思われる首都圏での試験的開催）

このような取り組みを通じて、奨学生・学友側、ロータリアン側の実際のニーズの把握や意見収集をさらに進めるとともに、2007年度に学務で行う学友追跡調査の結果も勘案して、2008年度以降の対応を検討することとしたい。

以上

米山奨学生・学友対象の就職支援策検討のためのアンケート調査
(米山奨学生向け)

このアンケートは、米山奨学会として奨学生・学友を対象とする就職支援策を検討するために、現在、米山奨学生の皆さんが、日本での就職についてどのような考えをもっているかを把握する目的で行うものです。匿名式となっており、個人を特定することはありません。また、いただいた回答はアンケートの目的以外では使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。

アンケートの所要時間は、10分程度です。他の人に相談することなく、ご自分一人で考えて回答してください。

Q1. あなた自身についてお答えください。

SA (すべて)

- (1) 現在の所属地区： 国際ロータリー第 () 地区
- (2) 在学課程： 1. 学部課程 2. 修士課程 (博士課程前期)
3. 博士課程 (博士課程後期)
- (3) 主な専門分野：
- | | | | |
|---------|----------|-------------|---------|
| 1. 人文学 | 2. 教育学 | 3. 社会学 | 4. 法学 |
| 5. 経済学 | 6. 情報学 | 7. 国際学 | 8. 地域学 |
| 9. 工学 | 10. 理学 | 11. 農学 | 12. 商船学 |
| 13. 医学 | 14. 歯学 | 15. 薬学 | 16. 保健学 |
| 17. 芸術学 | 18. 生活科学 | 19. その他 () | |
- (4) 出身国・地域： ()
- (5) 性別： 1. 男性 2. 女性
- (6) 日本に何年住んでいますか： () 年
- (7) 家族と一緒に住んでいますか： 1. はい 2. いいえ

Q2. 将来、日本での就職を希望していますか。

SA

- (1) 現在の課程を卒業後、すぐに日本で就職したい (すでに就職が決まっている) }
(2) 上級課程に進学後、日本で就職したい }

→ Q2-2にお進みください

(3) 日本での就職は希望していない

→ Q3にお進みください

(4) まだわからない

Q2-1. Q2で(3)を選んだ方にお伺いします。日本での就職を希望しない理由は

何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

1. 母国に戻りたいから
2. 母国・日本以外の国に進学・就職したいから
3. 日本では外国人を採用する企業が少ないから
4. 日本企業では外国人が出世しにくいから
5. 日本語能力に不安があるから
6. その他

→終了

以下の質問は、Q 2 で（１）（２）を選んだ方にお伺いします。

Q 2－2. 日本での就職を希望する理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

1. 自己のキャリアのために日本で経験を積みたいから
2. 日本語と母国語の両方を生かして仕事したいから
3. 日本の大学で学んだ知識を生かしたいから
4. 日本の先進技術を身につけたいから
5. 日本の方が収入や生活環境が良いから
6. 将来、日本に永住したいから
7. 母国に戻っても良い仕事がないから
8. その他（ ）

Q 2－3. 希望する就職先の種類は何ですか。下記より第3希望まで選んでください。

MA

1. 日本企業
2. 外資系企業
3. 大学などの教育・研究機関
4. 医療機関・福祉施設
5. 行政機関
6. 国連などの国際機関・NPO
7. 日本で起業したい
8. 個人事業主として働きたい（派遣・業務委託・フリーランスなど）
9. その他（ ）

第1希望：（ ） 第2希望：（ ） 第3希望：（ ）

Q 2－4. 希望する職種は何ですか。下記より第3希望まで選んでください。

MA

1. 貿易事務
2. 通訳・翻訳
3. 教育・研修
4. 研究開発
5. 経営全般
6. 総務・人事・秘書など管理部門
7. 販売・営業
8. システム開発・設計
9. 金融関係
10. 調査・コンサルティング
11. 法律・会計業務
12. その他 ()

第1希望：() 第2希望：() 第3希望：()

Q 2－5. どのくらいの期間、日本で働きたいですか。

SA

1. 5年未満
2. 5～10年未満
3. 10年以上
4. できれば一生
5. わからない
6. その他 ()

Q 3. 就職活動をしたことがありますか。

SA

- (1) ある
- (2) ない

以下の質問は、Q 3で(1)を選んだ方にお伺いします。

Q 3－1. どのような就職活動を行いましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

1. インターネットの就職情報サイトを利用して応募した
2. 就職セミナーや企業説明会に参加して応募した
3. 大学から推薦してもらった

4. 指導教員から推薦してもらった
5. 友人・知人から紹介してもらった
6. 人材紹介会社から紹介してもらった
7. ハローワークなど公的な人材紹介機関から紹介してもらった
8. その他 ()

Q 3－2. 就職活動をする上で何か困難はありましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

1. 日本語によるコミュニケーションに不自由を感じた
2. 目上の人に対する礼儀作法に失礼がないか心配だった
3. 外国人ということで差別されていると感じた
4. 相談する相手が周りにいなかった
5. 将来の進路を決めるのに迷いを感じた
6. 就職活動に関する情報（スケジュールや方法など）を得るのが難しかった
7. その他 ()
8. 特に困ったことはなかった

Q 4. カウンセラーまたは周りのロータリアンに就職のことを相談したことがありますか。

SA

- (1) ある
- (2) ない

Q 4－1. Q 4で (1) を選んだ方にお伺いします。相談に対するロータリアンの対応はどのようなものでしたか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

1. 的確なアドバイスをくれた
2. 精神的に励ましてくれた
3. 就職につながりそうな人や会社を紹介してくれた
4. その他 ()
5. 特に何もしてくれなかった

Q 5. 米山奨学会による就職支援として、どのようなものがあればよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

- (1) 外国人留学生対象の求人情報の提供（主にロータリアンの企業）
- (2) 就職に関するシンポジウム・説明会の開催
- (3) 就職についてのカウンセリングの実施
- (4) その他（ ）
- (5) 特に何もしなくてよい

Q 6. そのほか、日本での就職について、何かご意見がありましたら、お書きください。

--

アンケートは、以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

米山奨学生・学友対象の就職支援についてのアンケート調査
(米山学友向け)

このアンケートは、米山奨学会として奨学生・学友対象の就職支援策を検討するために、現在、米山学友（元米山奨学生）の皆さんが、日本での就職についてどのような考えをもっているかを把握する目的で行うものです。匿名式となっており、個人を特定することはありません。また、いただいた回答はアンケートの目的以外では使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。

アンケートの所要時間は、10分程度です。他の人に相談することなく、ご自分一人で考えて回答してください。

Q1. あなた自身についてお答えください。

SA (すべて)

(1) 日本での最終学歴： 1. 大学（学部）卒業

2. 大学院（修士課程）在学中

3. 大学院（修士課程）修了

4. 大学院（博士課程）在学中

5. 大学院（博士課程）修了

4. その他（ ）

(2) 大学・大学院での主たる専門分野：

1. 人文学 2. 教育学 3. 社会学 4. 法学

5. 経済学 6. 情報学 7. 国際学 8. 地域学

9. 工学 10. 理学 11. 農学 12. 商船学

13. 医学 14. 歯学 15. 薬学 16. 保健学

17. 芸術学 18. 生活科学 19. その他（ ）

(3) 米山奨学生当時の所属地区： 国際ロータリー第（ ）地区

(4) 現在住んでいる都道府県： （ ）

(5) 出身国・地域： （ ）

(6) 性別： 1. 男性 2. 女性

(7) 日本に何年住んでいますか： （ ）年

(8) 家族と一緒に住んでいますか： 1. はい 2. いいえ

(9) 現在の在留資格： （ ）

1. 留学 2. 教授 3. 投資・経営 4. 研究

5. 教育 6. 技術 7. 人文知識・国際業務

8. 企業内転勤 9. 技能 10. 日本の配偶者等

11. 永住者の配偶者等 12. 永住者

13. その他（ ）

Q 2. 現在のあなたの状況についてお伺いします。日本で就職していますか。

SA

- (1) 日本企業に就職している
- (2) 日本国内の外資系企業に就職している
- (3) 企業以外の団体（大学など）に就職している
- (4) 個人として請負契約で働いている（派遣・業務委託・フリーランスなど）
- (5) 会社を経営している

→Q 2－2にお進みください

- (6) 学生
- (7) フリーター、パートなど
- (8) 無職（専業主婦など）
- (9) その他（

→Q 3にお進みください

以下の質問は、Q 2で（1）～（3）を選んだ方にお伺いします。

Q 2－1. 現在の勤務先はどのようにして見つけましたか。

SA

- 1. 新聞・雑誌（求人誌）・インターネット（求人サイト）での求人広告
- 2. 会社のホームページでの求人告知
- 3. 合同企業説明会に参加
- 4. 大学・学校からの紹介
- 5. 取引先からの紹介
- 6. 会社の日本人社員からの紹介
- 7. 友人・知人からの紹介
- 8. 人材紹介会社・人材派遣会社からの紹介
- 9. 公共職業安定所・外国人雇用サービスセンターなどの公共機関
- 10. その他（

以下の質問は、Q 2で（1）～（5）を選んだ方にお伺いします。

Q 2－2. 日本での就職を選んだ理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

- 1. 自己のキャリアのために日本で経験を積みたいから
- 2. 日本語と母国語の両方を生かして仕事したいから
- 3. 日本の大学で学んだ知識を生かしたいから
- 4. 日本の先進技術を身につけたいから
- 5. 日本の方が収入や生活環境が良いから
- 6. 将来、日本に永住したいから
- 7. 母国に戻っても良い仕事がないから
- 8. その他（

Q 2－3．現在の仕事内容は、大学・大学院での専門に関連していますか。

SA

- 1． 大いに関連している
- 2． やや関連している
- 3． あまり関連していない
- 4． まったく関連していない

Q 2－4．どのくらいの期間、日本で働きたいですか。

SA

- 1． 5年未満
- 2． 5～10年未満
- 3． 10年以上
- 4． できれば一生
- 5． わからない

Q 2－5．あなたは、将来、どのような進路を希望していますか。

SA

- 1． 母国で企業に就職したい
- 2． 日本で企業に就職したい（日本企業で働きたい）
- 3． 母国・日本以外の国で企業に就職したい
- 4． 母国で起業したい
- 5． 日本で起業したい
- 6． 母国・日本以外の国で起業したい
- 7． 母国の大学・大学院で研究をしたい
- 8． 日本の大学・大学院で研究をしたい
- 9． 母国・日本以外の国の大学・大学院で研究をしたい
- 10． その他（ ）

Q 2－6．日本で働く上で苦勞していることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

- 1． 日本語によるコミュニケーションに不自由を感じている
- 2． 周囲（上司・同僚・部下）との人間関係がうまくいかない
- 3． 文化や習慣の違いにとまどうことが多い
- 4． 外国人ということで差別されていると感じる
- 5． 外国人が出世することが難しい
- 6． 給与・待遇に不満がある
- 7． 住居を見つけるのが困難
- 8． その他（ ）
- 9． 特に苦勞していることはない

以下の質問は、全員の方にお伺いします。

Q 3. 米山奨学生の時、あるいは、奨学生期間終了後に、カウンセラーまたはカウンセラー以外のロータリアンに就職のことを相談したことがありますか。 SA

- (1) ある
- (2) ない

Q 3-1. Q 3で(1)を選んだ方にお伺いします。相談に対するロータリアンの対応はどのようなものでしたか。あてはまるものをすべて選んでください。 MA

- 1. 的確なアドバイスをくれた
- 2. 精神的に励ましてくれた
- 3. 就職につながりそうな人や会社を紹介してくれた
- 4. その他 ()
- 5. 特に何もしてくれなかった

Q 4. 現在、米山奨学会では奨学生・学友対象の就職支援を検討しています。どのようなものがあればよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。 MA

- (1) 外国人留学生（元留学生含む）対象の求人情報の提供（主にロータリアンの企業）
- (2) 就職に関するシンポジウム・説明会の開催
- (3) 就職についてのカウンセリングの実施
- (4) その他 ()
- (5) 特に何もしなくてよい

Q 5. そのほか、日本での就職について、何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは、以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

米山奨学生・学友対象の就職支援策検討のためのアンケート調査
(ロータリアン向け)

このアンケートは、2006 年度事業計画の一つとして、奨学生・学友を対象とする就職支援策を検討するために、ロータリアンの皆さまのお考えやご経験を伺う目的で行うものです。匿名式となっており、個人を特定することはございません。また、いただいた回答はアンケートの目的以外では使用いたしませんので、率直なご意見をお聞かせください。

アンケートの所要時間は、10 分程度です。ご協力のほどお願い申し上げます。

Q 1. ご自身についてお答えください。

(1) 所属地区： 国際ロータリー第 () 地区

SA

(2) 性別： 1. 男性 2. 女性

SA

(3) ロータリー歴： 1. 5 年未満

SA

2. 5～10 年未満

3. 10～15 年未満

4. 15～20 年未満

5. 20 年以上

(4) 経験のある役職をすべてお答えください：

MA

1. ガバナー

2. ガバナー補佐

3. 地区幹事

4. 米山理事

5. 地区米山委員長・米山委員

6. クラブ会長

7. クラブ米山委員長

8. 米山奨学生のカウンセラー

9. その他 ()

Q 2. ご自身がこれまで関わってきた企業・団体で、外国人留学生あるいは元外国人留学生を採用したことがありますか。

SA

(1) 採用したことがある。また、今後も採用する予定である

(2) 採用したことはあるが、今後の採用は未定である

(3) 採用したことはないが、今後採用したい → Q 2 - 3 へお進みください

(4) 採用したことはない。また、今後採用する予定もない → Q 3 へお進みください

以下の質問は、Q 2 で (1) (2) を選んだ方にお伺いします。

Q 2-1. 外国人留学生（元留学生含む）をどのように募集しましたか。

あてはまるものをすべて選んでください。

1. 新聞・雑誌（求人誌）・インターネット（求人サイト）での求人広告
2. 自社ホームページでの求人告知
3. 合同企業説明会に参加
4. 大学・学校からの紹介
5. 取引先からの紹介
6. 自社の日本人社員からの紹介
7. 友人・知人からの紹介
8. 人材紹介会社・人材派遣会社からの紹介
9. 公共職業安定所・外国人雇用サービスセンターなどの公共機関
10. その他（ ）

Q 2-2. 雇用形態はどのようなものですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 正規従業員
2. 有期雇用契約の従業員（更新： 年）
3. パート・アルバイト
4. その他（ ）

以下の質問は、Q 2で（１）～（３）を選んだ方にお伺いします。

Q 2-3. 外国人留学生（元留学生含む）を採用した、あるいは、これから採用したい理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。 MA

1. 海外への進出・販路拡大・ネットワークづくりのため
2. 国内の外資系企業との取引のため
3. 将来、海外支店・子会社に赴任させるため
4. 国籍に関係なく優秀な人材を確保するため
5. 日本人従業員の国際化のため
6. 人件費削減のため
7. その他（ ）
8. 特に理由はない

Q2-4. 外国人留学生（元留学生含む）の採用にあたり、どのようなところに問題があると思いますか。下記よりあてはまるものをすべて選んでください。

- ## 1. 入国管理手続き

2. 能力評価
3. 募集方法
4. 職場内での意志疎通
5. 顧客との意志疎通
6. 定着性
7. 住宅の確保
8. 文化・習慣の違い
9. その他 ()
10. 特に問題はない

Q 2－5. 米山奨学会の就職支援策として、登録された米山奨学生・学友の履歴書や職務経歴を当会ホームページから閲覧できるサービスを提供した場合に、利用してみたいと思われませんか。 SA

1. 利用したい
2. 利用したいが、インターネットはあまり使わない
3. 利用したいと思わない
4. 分からない
5. その他 ()

以下の質問は、全員の方にお伺いします。

Q 3. 外国人留学生を採用したことがある、あるいは、これから採用したいという経営者をご存じですか。 SA

- (1) 採用したことがある人を知っている
- (2) 今後採用したいという人を知っている
- (3) 心当たりがない

Q 4. 米山奨学生あるいは学友（元米山奨学生）から、就職のことについて相談されたことがありますか。 SA

- (1) ある
- (2) ない

Q 4－1. Q 4で（1）を選んだ方にお伺いします。相談に対してどのように対応されましたか。あてはまるものをすべて選んでください。 MA

1. よく話を聞き、人生観や経営観に基づきアドバイスした

2. 公的な就職相談窓口を紹介した
3. 就職の相談に乗ってくれそうな人を紹介した
4. 就職先を紹介した
5. その他 ()
6. 特に何もしなかった

Q 5. 米山奨学会が奨学生・学友に対する日本企業への就職支援を行うことについて、どのように思われますか。 SA

- (1) 積極的に支援した方がよい
- (2) 積極的に進める必要はないが、何らかの支援をした方がよい
- (3) 特に何もしなくてよい

Q 5－1. Q 5で(1)(2)を選んだ方にお伺いします。 MA

具体的な就職支援策として実施すると良いと思うものは何ですか。

あてはまるものをすべて選んでください。

1. 米山奨学生・学友対象の求人情報の提供（主にロータリアンの企業）
2. 就職に関するシンポジウム・説明会の開催
3. 就職についてのカウンセリングの実施
4. その他 ()

Q 6. そのほか、米山奨学生・学友の就職についてご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは、以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。